

道東自動車道 トマム I C 工事

設 計 図
(のり面工)

令和 6 年 8 月

東日本高速道路株式会社
北海道支社 帯広工事事務所

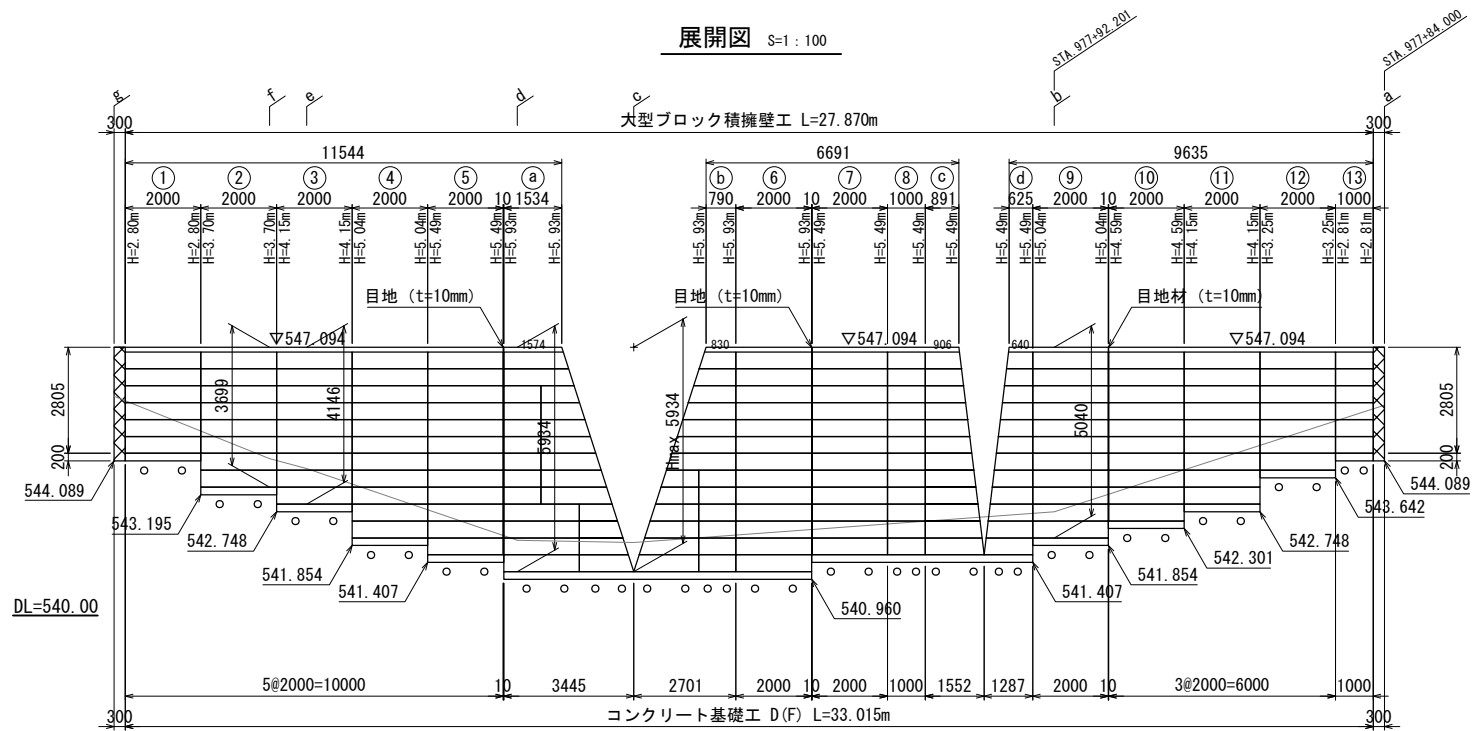
＜図面目録＞

（のり面工）

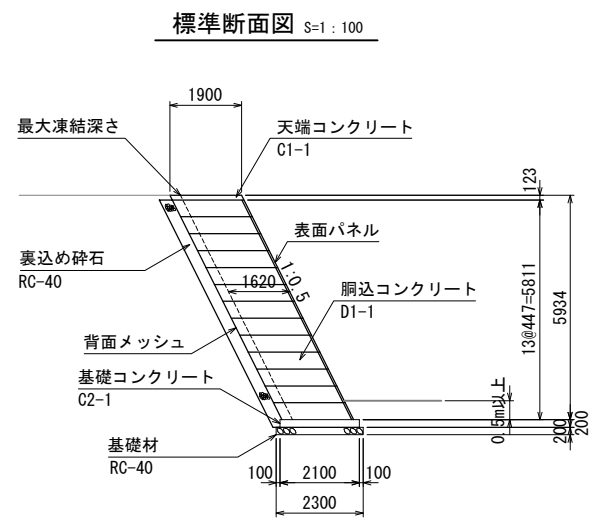
[illegible]

コンクリートブロック積工一般図(1)

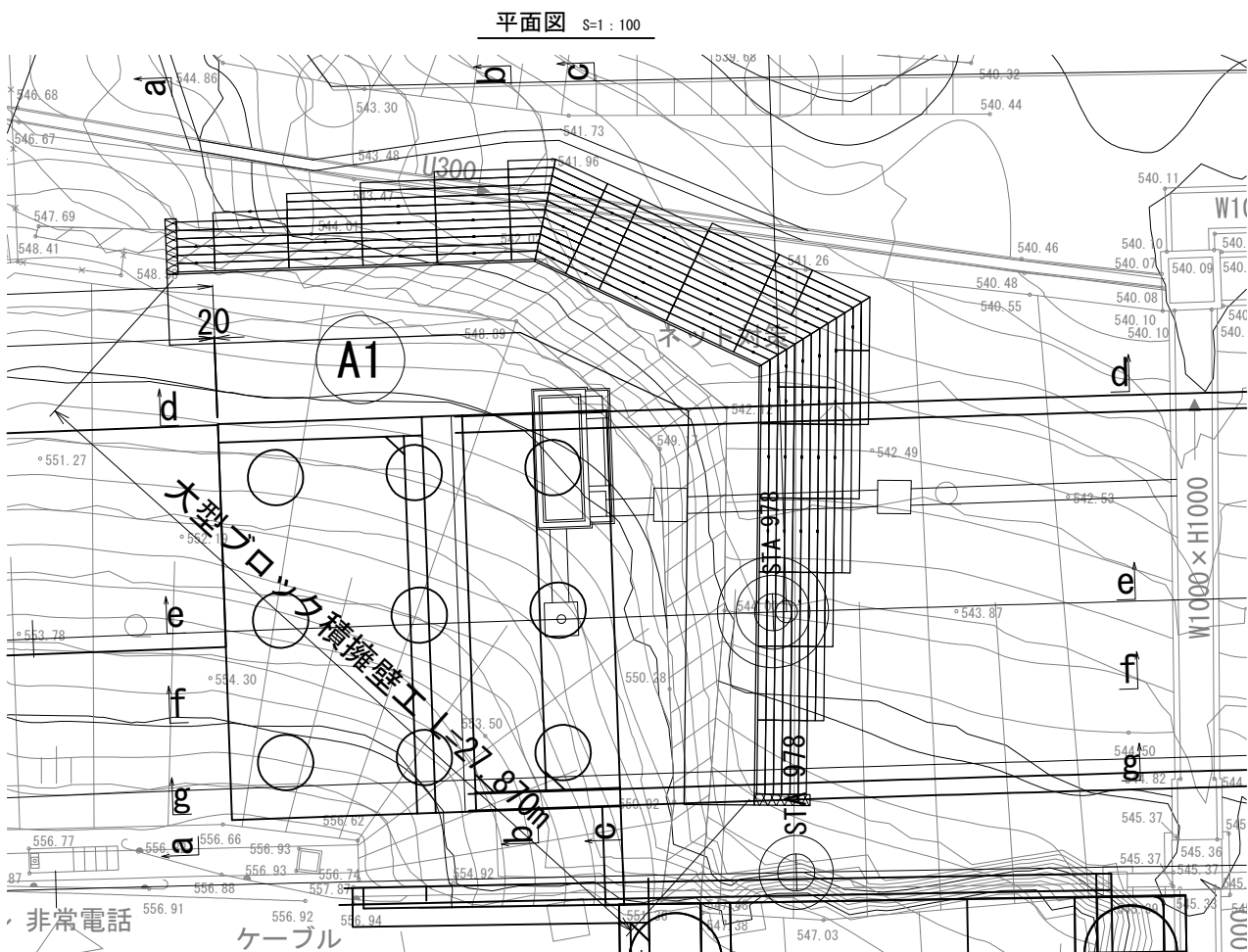
大型ブロック積擁壁工



○ 平鋼 1000の取付け位置を示す



擁壁設計条件	
擁壁直高	H= 5.934 m (全高H= 6.134 m)
裏込め土	Φ =30.0 γ= 19.0 (kN/m ³) C= 0.0 (kN/m ²)
支持地盤	μ =0.6 C=0.0 (kN/m ²)
土圧	試行くさび法による土圧
地表面載荷重	q = 3.5 (kN/m ²)
積雪荷重	常時 q =10.50 (kN/m ²) 地震時 q =5.25 (kN/m ²)
地震時設計水平震度	kh = 0.14
水位 常時	Hw = — (m)
安定条件	常時 1.50 地震時 1.20
滑動安全率	d > B/2 d > B/3
合力の作用位置	190 (kN/m ²)以上 170 (kN/m ²)以上
必要支持力 (許容支持力)	18 (N/mm ²)
コンクリート	基礎 18 (N/mm ²)
設計基準強度	天端 18 (N/mm ²)
製品	40 (N/mm ²)
鉄筋	SD 345



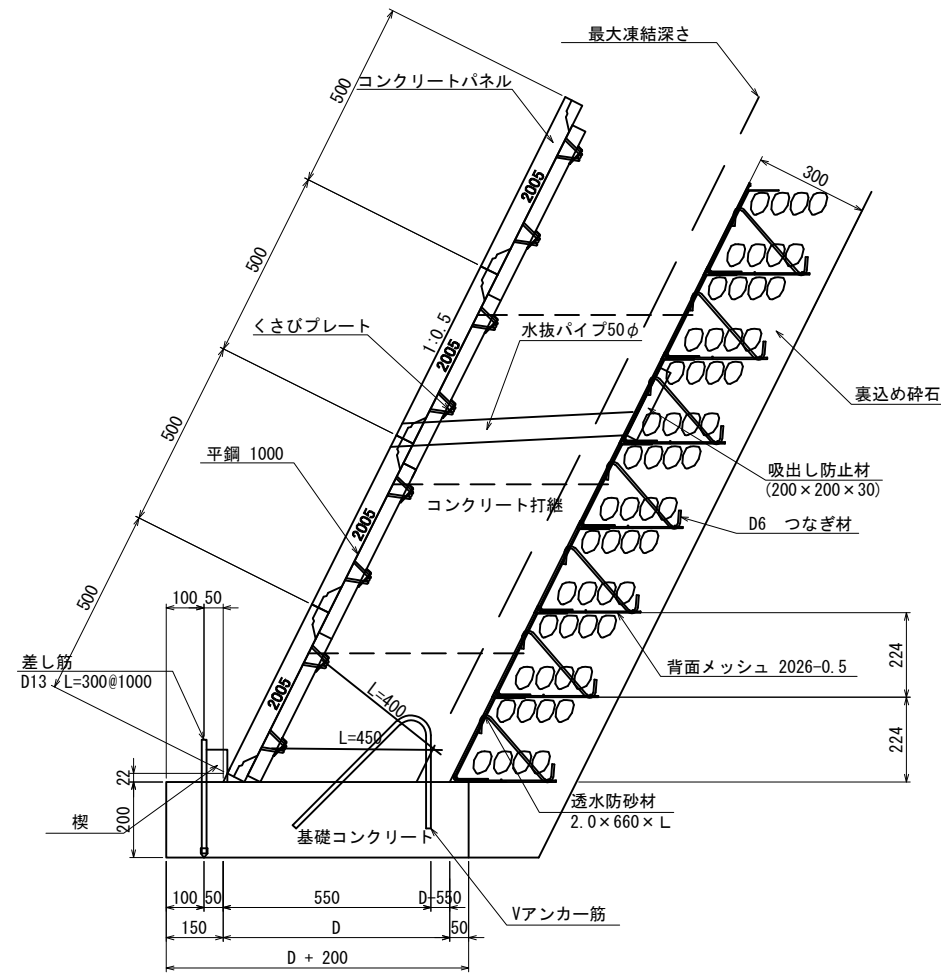
数量表

項 目	種 別	細 目	単 位	数 量	摘 要		
コンクリートブロック積工	大連コンクリートブロック積み (H=0.5) 差込型	面積	m2	162.0			
		表面パネル面積	m2	158.0	調整部 30.5 m2		
		表面パネル(H=0.5)	2005mm	枚	112		
			1505mm	枚	0		
			1005mm	枚	31		
			異型パネル(H=0.5)	2005mm	枚	50	加工パネル
		背面パネル(H=0.5)		枚	386	背面メッシュ2026	
				本	1930	つなぎ材 D6(本)	
				m	850	透水防砂材 0.002x0.660(m)	
		コンクリートD1-1		m3	260.5	胴込コンクリート	
		型わくD		m2	11.9	胴込コンクリート	
		水抜きパイプ	VP50	m	176.4		
		吸出し防止材	200×200	枚	84		
		コンクリートD1-1		m3	1.3	遮水コンクリート	
		裏込め砕石		RC-40	m3	47.4	
		平鋼 1000		本	352	表面パネル固定用	
		くさびプレート2.3×18/50×70		個	772		
		鉄筋 A	D13	本	76	最下段パネル連結鉄筋	
				kg	32.1		
		鉄筋 A	D13	本	38	Vアンカー筋	
kg	28.1						
鉄筋 A	D13	本	38	差し筋			
		kg	11.4				
目地材		t=10mm	m2	28.9			
コンクリートD1-1		m3	6.5	天端コンクリート			
型わくD		m2	7.7	〃			
目地材		t=10mm	m2	0.7	〃		
基礎工	コンクリート基礎工D(F)	延長	m	33.02			
		コンクリートC2-1	m3	13.9			
		型わくD	m2	13.2			
		基礎材RC-40	m3	15.2			

道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図(1) 大型ブロック積擁壁工一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	1 / 53
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

コンクリートブロック積工一般図(2) (十三線の沢川橋(下り線) A1橋台)
大型ブロック積工構造図

断面詳細図 S = 1 : 10



※ 基礎材は標準断面図を参照

部材数量表（表面コンクリートパネル 1枚当り）

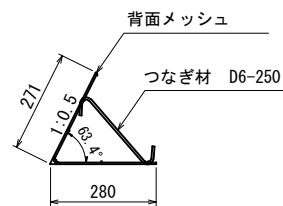
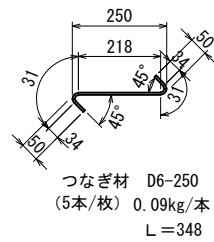
表面パネル	平鋼1000 (kg)	くさびプレート 2.3×18/50×70 (個)	背面メッシュ 2026 (組)	展開図表記
2005	2本×2.68 = 5.36	1個×4= 4	2	-
1005				1005

最下段パネル用・連結鉄筋・Vアンカー筋・差し筋 数量表
(表面パネル 1枚当り)

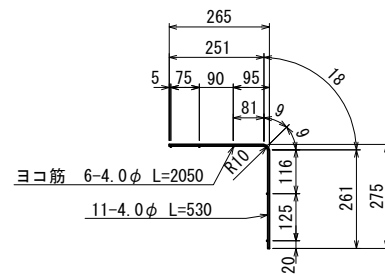
表面パネル	連結鉄筋 D13 (kg)	Vアンカー筋 D13 (kg)	差し筋 D13 L=300 (kg)
2005	(0.40+0.45) × 0.995 × 2本	0.746 × 0.995 × 2本 = 1.48	0.300 × 0.995 × 2本 = 0.60
1005	= 1.69		

背面メッシュ数量表 (1組当り)

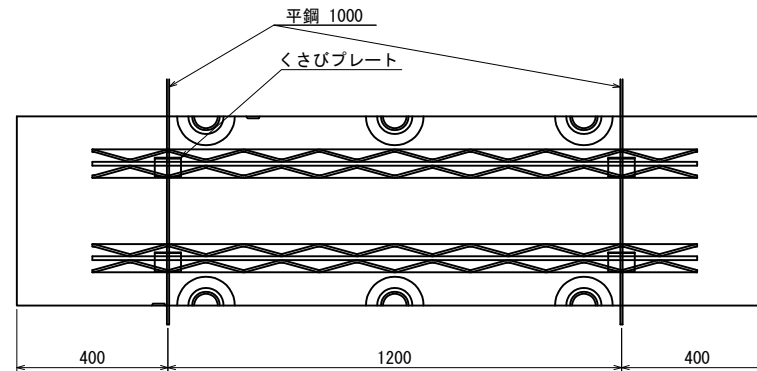
背面メッシュ	メッシュ(枚)	つなぎ材 (本)		透水防砂材(m)
	2050×530×4.0	D6-250		2.0×660
2026	1	5		2



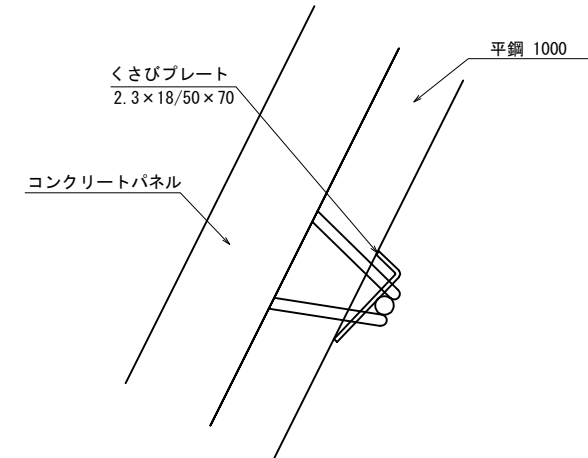
背面メッシュは90°の製品を63.4°に曲げて使用する。



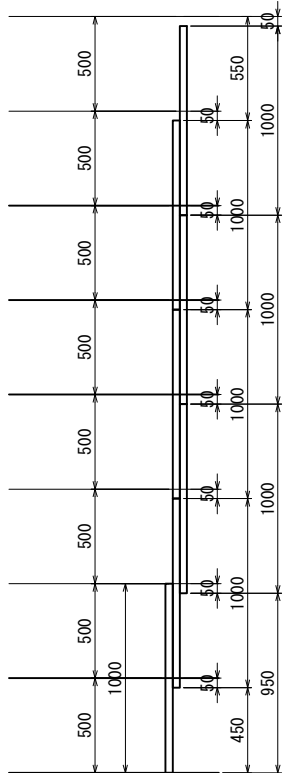
支持金物位置図 S = 1 : 10



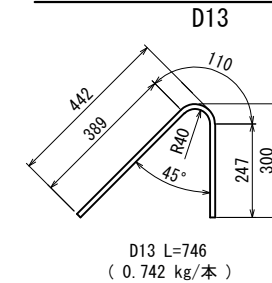
トラス筋部詳細図 S = 1 : 2



平鋼 1000 継手要領図
S = 1 : 20

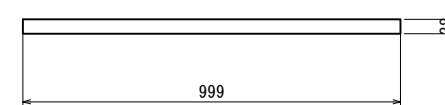
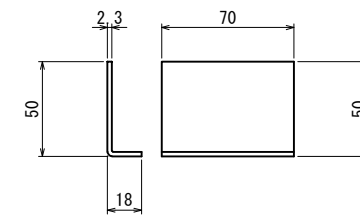


Vアンカー一筋 $S = 1 : 10$

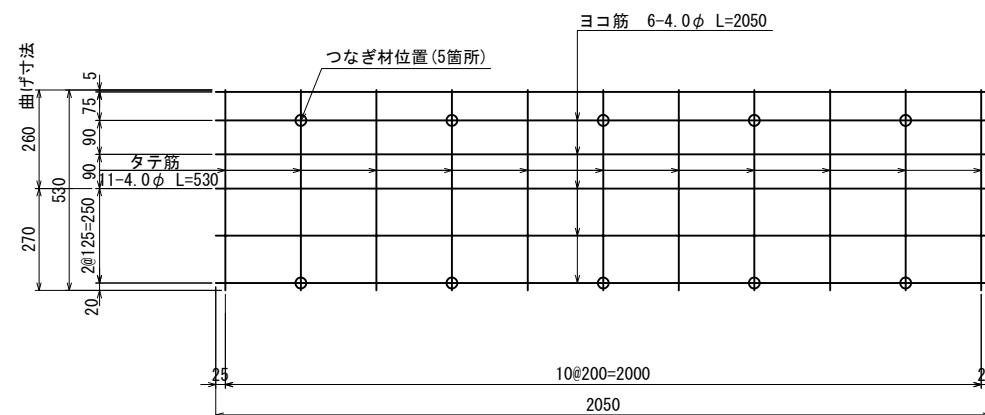


平鋼 1000 S = 1 : 10

FB-9.0 * 38 * 999
(2.68 kg)

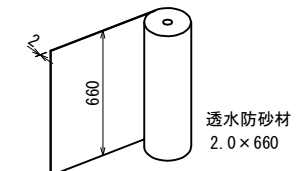
くさびプレート $S = 1 : 2$
$$2.3 \times 18 / 50 \times 70$$


背面メッシュ $S = 1 : 10$



メッシュ 2050×530×4.0 1.79kg

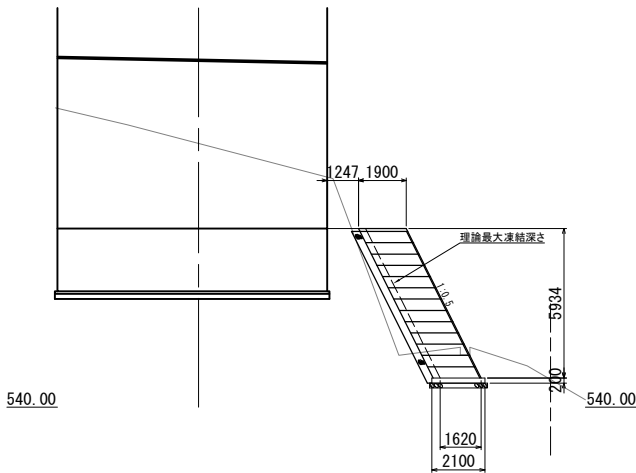
透水防砂材 S = 1 : 20



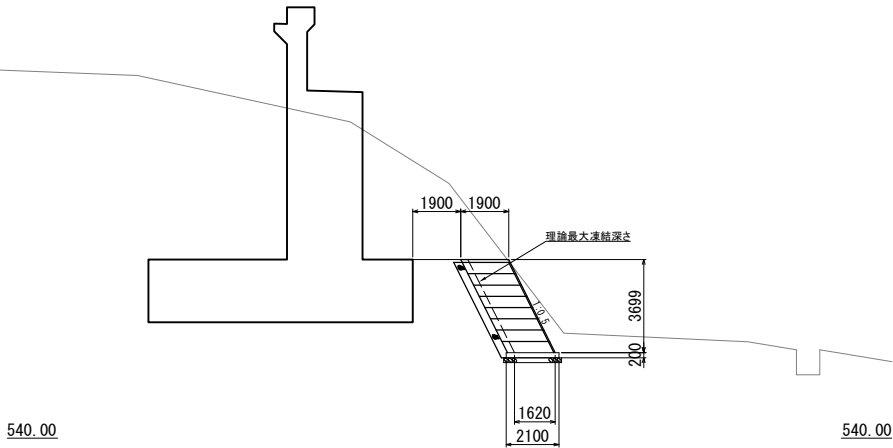
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図 (2) 大型ブロック積工構造図		
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 53
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広事務所		

コンクリートブロック積工一般図(3) S=1:150 (十三線の沢川橋(下り線) A1橋台)
大型ブロック積擁壁工断面図

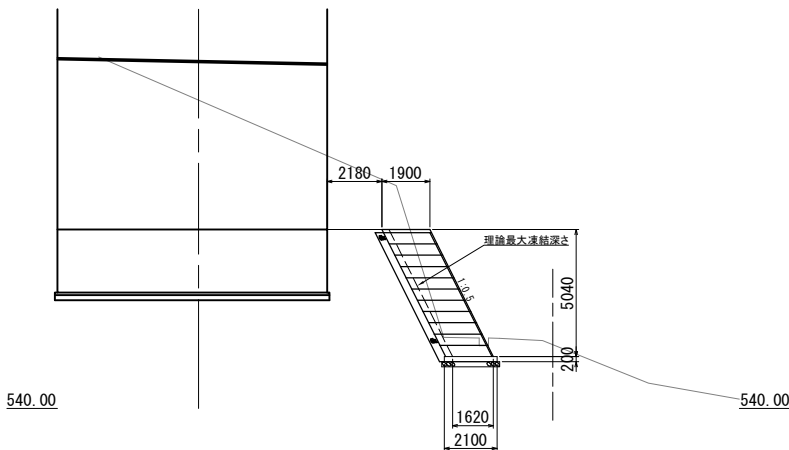
c-c断面



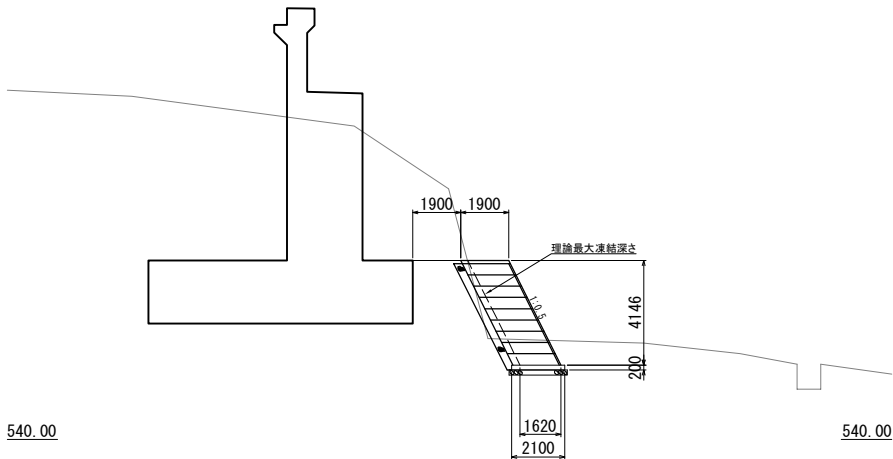
f-f断面



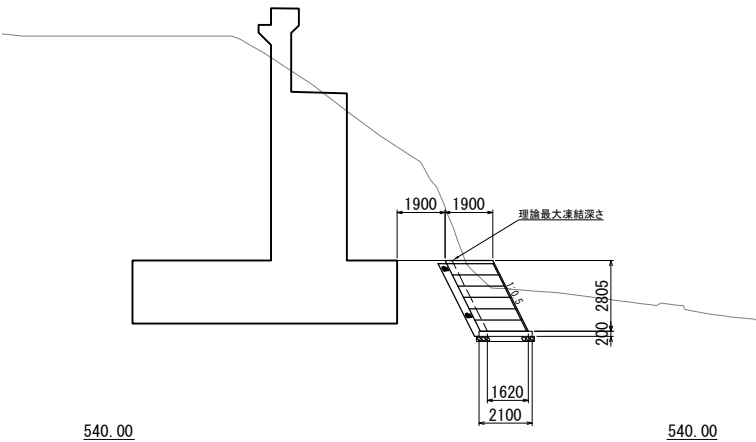
b-b断面



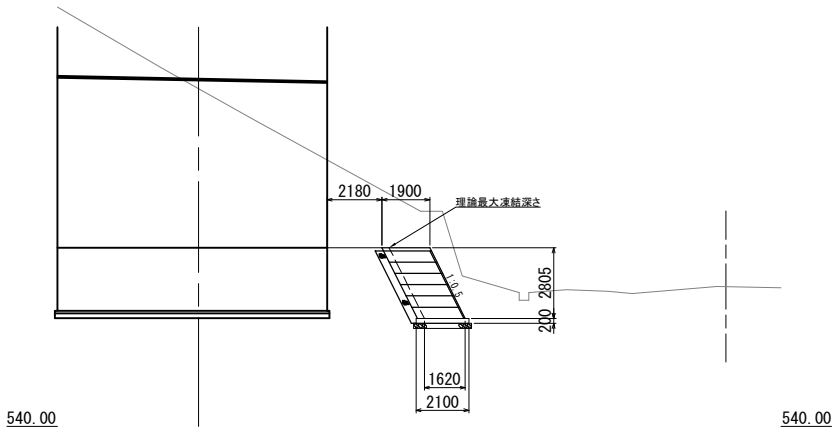
e-e断面



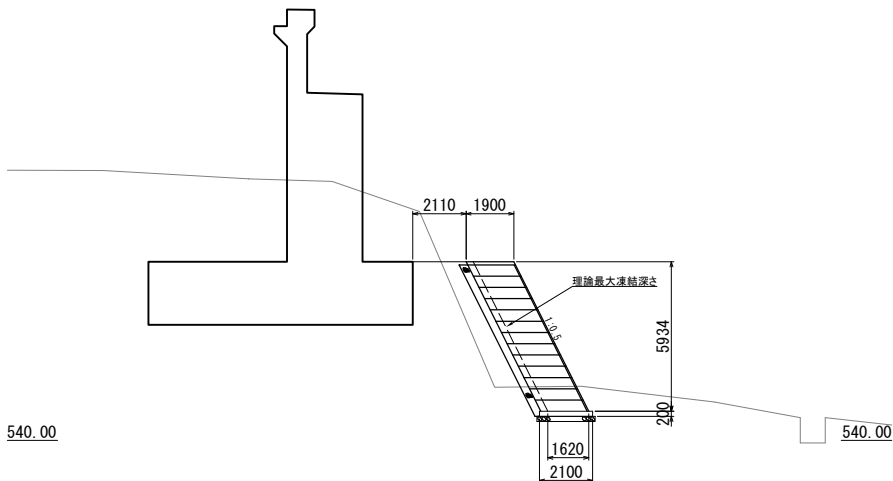
g-g断面



a-a断面



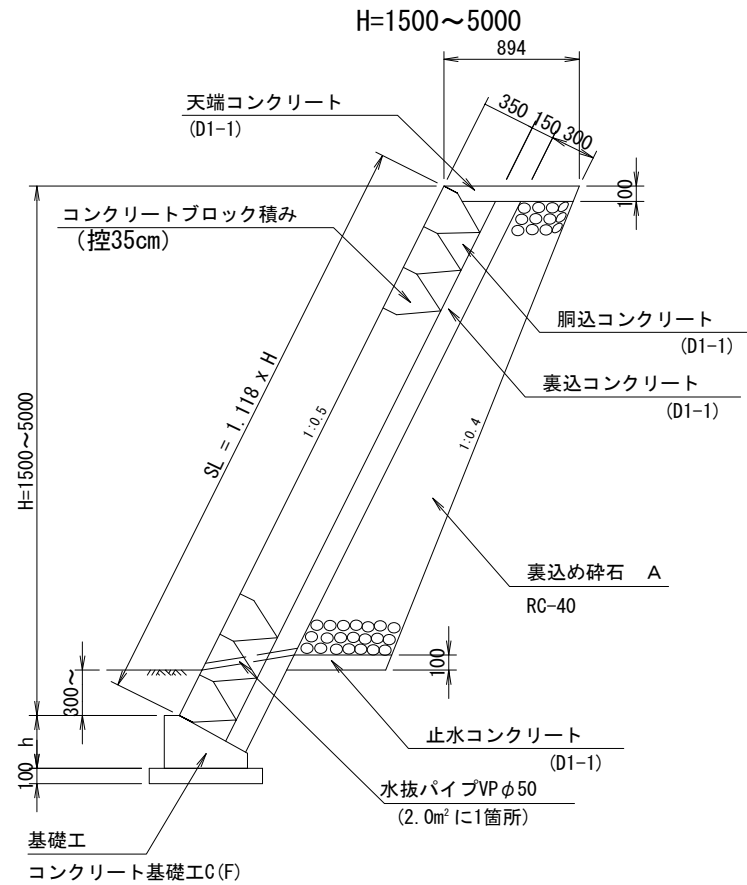
d-d断面



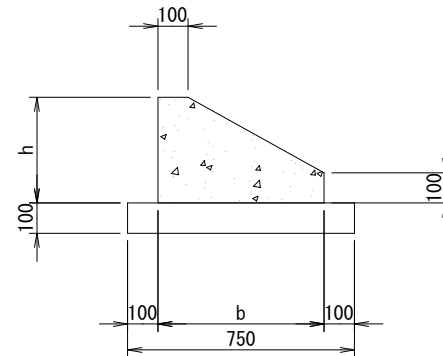
道東自動車道 トマムIC工事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図(3) 大型ブロック積擁壁工断面図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 53
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

コンクリートブロック積工一般図(4)
久我の沢川橋(下り線) A2橋台

コンクリートブロック積工標準断面図
盛土部 1 : 0.5 S=1 : 100



基礎工詳細図 S=1 : 50
コンクリート基礎工C(F)



基礎工寸法表

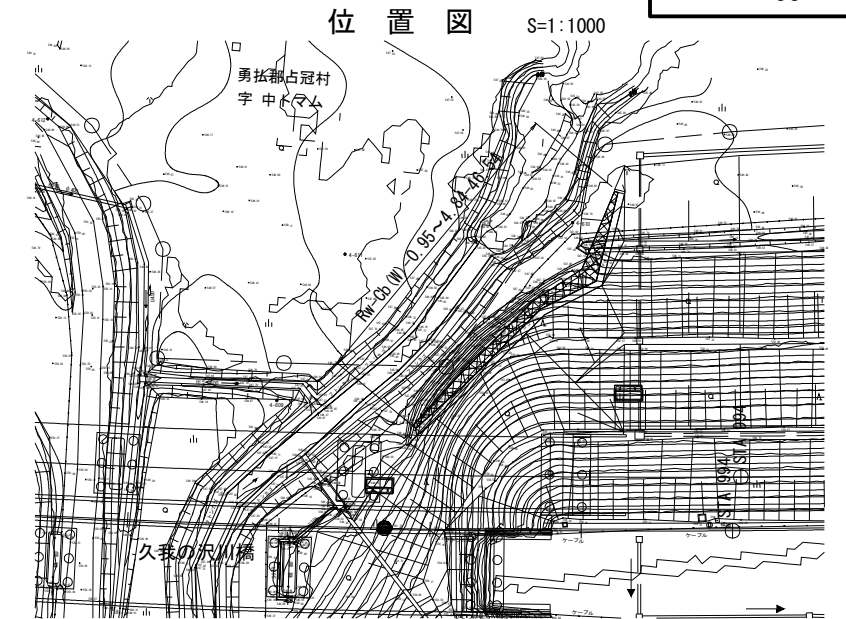
	b	h
コンクリート基礎工C(F)	550	350

基礎工材料表

基礎工材料表				10m当り
種 別	規格・寸法	単位	コンクリート基礎工	摘 要
			C1 (F)	
構造物掘削	普 通 部	m ³	8.57	
埋 戻 し		m ³	3.39	
コンクリート	C2-1	m ³	1.36	
型 わ く	D	m ²	4.50	
基礎材	RC-40	m ³	0.75	

コンクリートブロック積工数量表

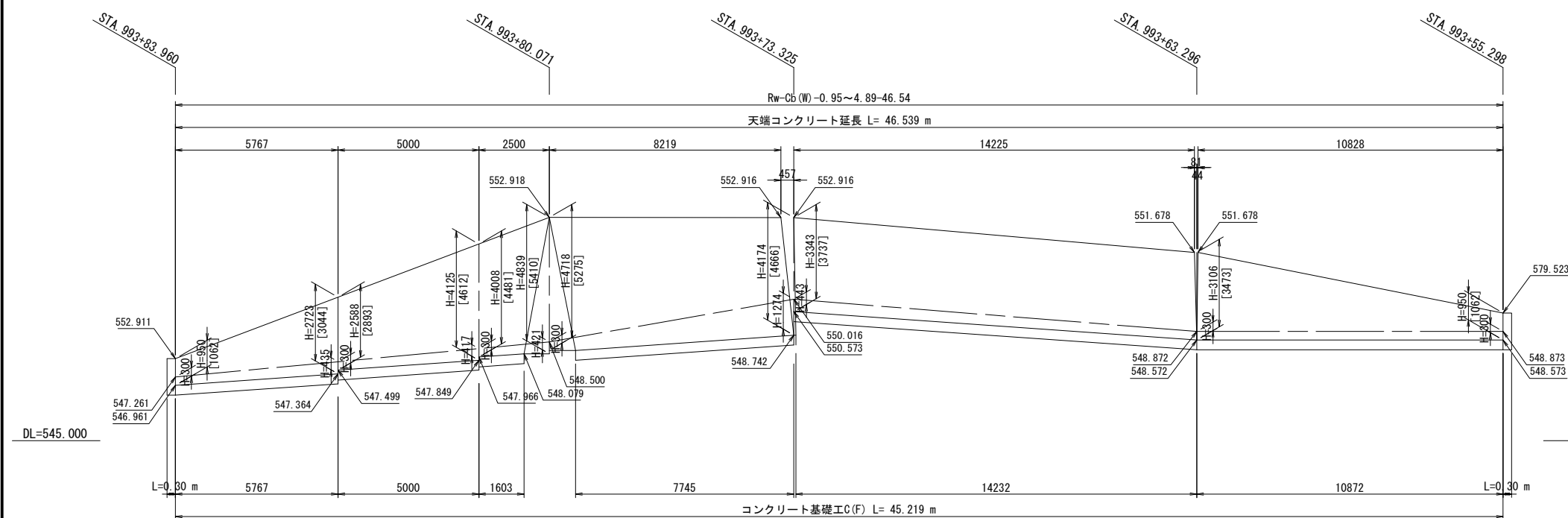
項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量		合 計	備 考
				②			
コンクリート' ロック積工	コンクリート' ロック積み(緑) 控35cm A	ラ' ロック積面積	m ²	156.3		156.3	
		コンクリート D1-1	m ³	4.1		4.1	天端コンクリート
		型わく D	m ²	5.2		5.2	天端コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	23.4		23.4	裏込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	34.4		34.4	胴込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	2.7		2.7	止水コンクリート
		型わく D	m ²	5.1		5.1	止水コンクリート
		目地材t=10mm	m ²	13.5		13.5	
		水抜きハ' イ'	本	79		79	VP φ50
裏込め砕石	A	RC-40	m ³	57.7		57.7	
基礎工	コンクリート基礎工 C (F)		m	45.2		45.2	



② STA. 993+55.298~STA. 993+83.960 (L) 盛土1:0.5

展開図

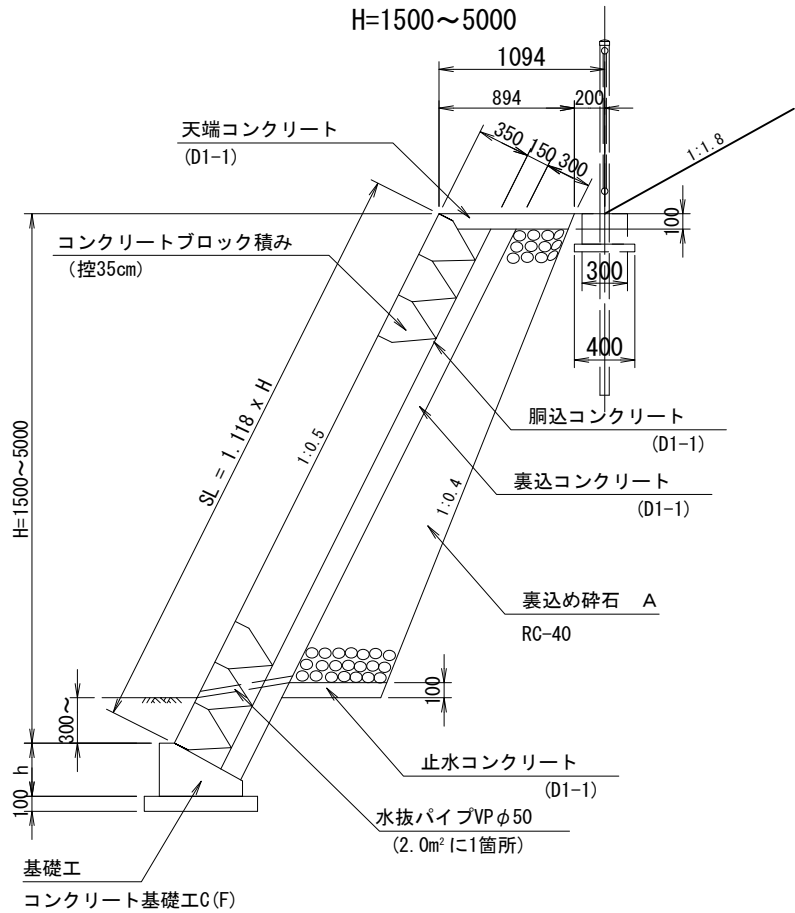
S=1 : 200



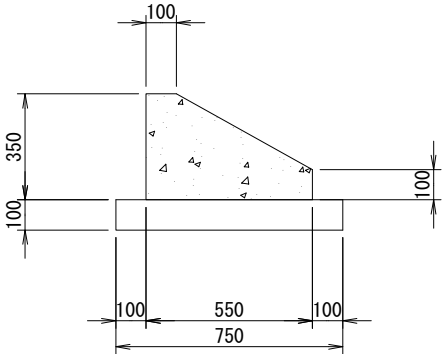
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図 (4)		
縮 尺	図示	図面番号	4 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

コンクリートブロック積工一般図(5)

コンクリートブロック積工標準断面図
盛土部 1:0.5 S=1:100



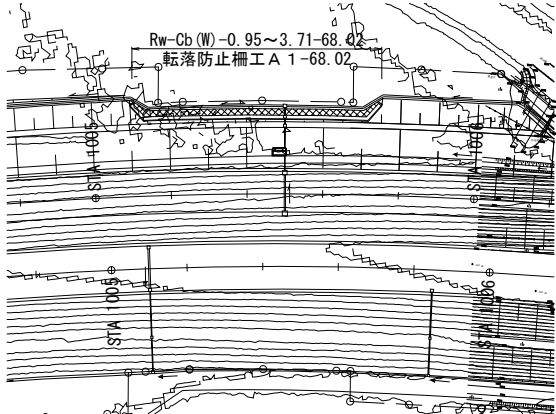
基礎工詳細図 S=1:50
コンクリート基礎工C(F)



基礎工材料表

種 別	規格・寸法	単位	コンクリート基礎工		10m当り 摘 要
			C(F)	F	
構造物掘削	普 通 部	㎡	7.64		
埋 戻 し		㎡	3.14		
コンクリート	C2-1	㎡	1.36		
型 わ く	D	㎡	4.50		
基 礎 材	RC-40	㎡	0.75		

位置図 S=1:2000



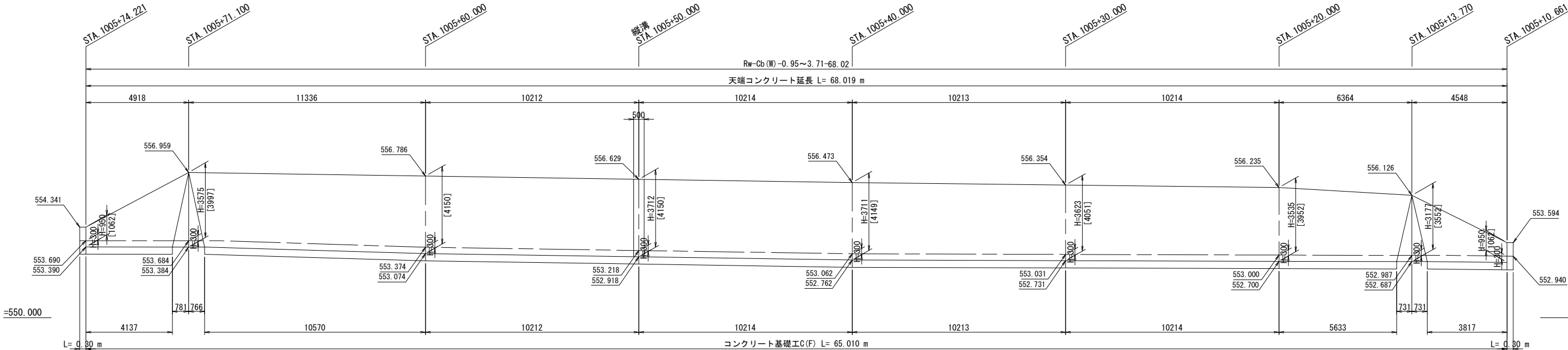
コンクリートブロック積工数量表

項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量		合 計	備 考
				③			
コンクリートブロック積工	コンクリートブロック積み(線)控35cm A	ブロック積面積	㎡	253.7		253.7	
		コンクリート D1-1	㎡	6.1		6.1	天端コンクリート
		型わく D	㎡	7.6		7.6	天端コンクリート
		コンクリート D1-1	㎡	38.1		38.1	裏込コンクリート
		コンクリート D1-1	㎡	55.8		55.8	胴込コンクリート
		コンクリート D1-1	㎡	4.2		4.2	止水コンクリート
		型わく D	㎡	7.4		7.4	止水コンクリート
		目地材t=10mm	㎡	14.2		14.2	
		水抜きパイプ	本	127		127	VPφ50
		裏込め砕石	㎡	102.9		102.9	
基礎工	コンクリート基礎工C(F)		㎡	65.0		65.0	

③ STA. 1005+10.661~STA. 1005+74.221(L) 盛土1:0.5

展開図

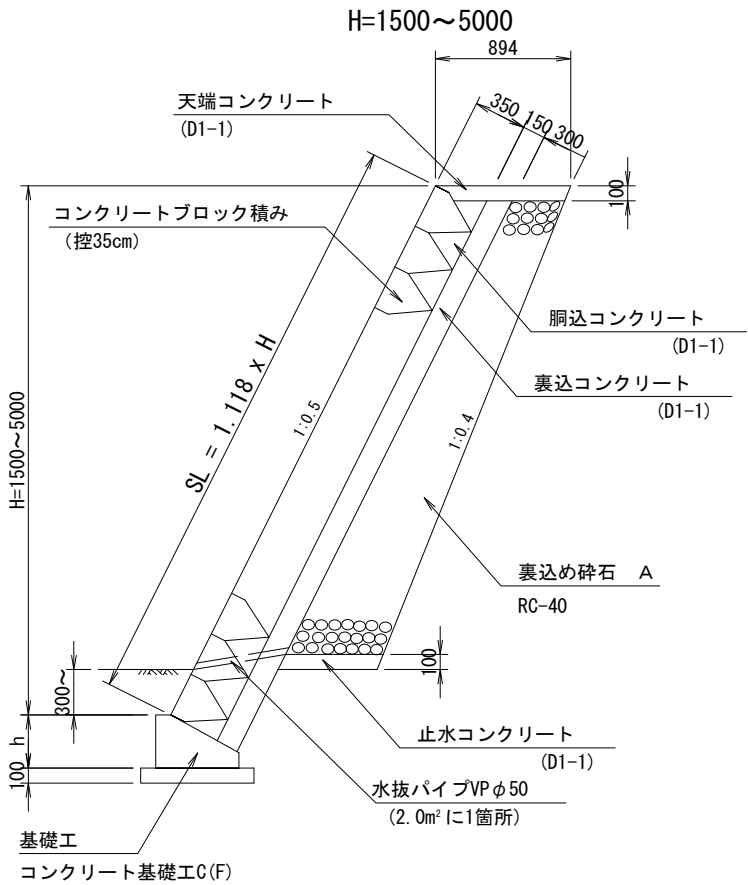
S=1:200



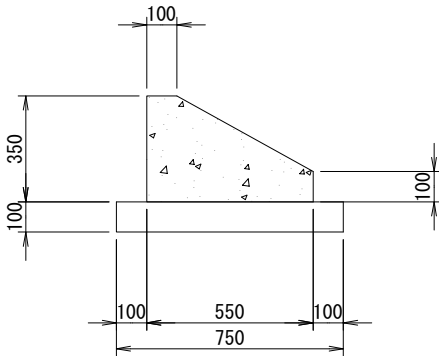
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ ャ 工 事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図(5)		
縮 尺	図示	図面番号	5 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		

コンクリートブロック積工一般図(6)

コンクリートブロック積工標準断面図
盛土部 1:0.5 S=1:100



基礎工詳細図
コンクリート基礎工C(F) S=1:50

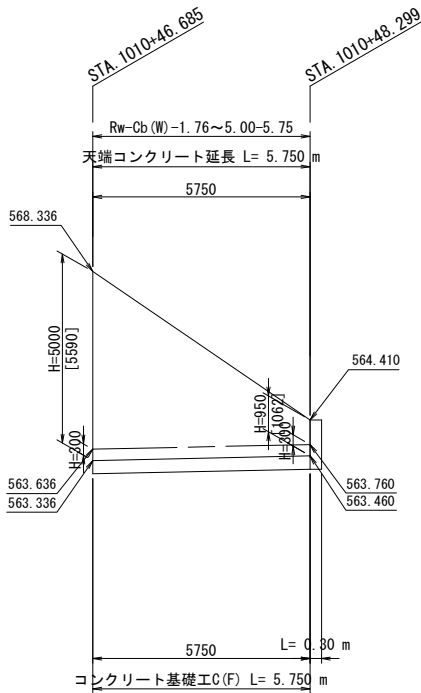


種 別	規格・寸法	単位	コンクリート基礎工		摘 要
			C(F) ④	C(F) ⑤	
構造物掘削	普 通 部	m ²	6.87	6.87	
埋 戻 し		m ²	2.38	2.38	
コンクリート	C2-1	m ²	1.36	1.36	
型 わ く	D	m ²	4.50	4.50	
基 礎 材	RC-40	m ²	0.75	0.75	

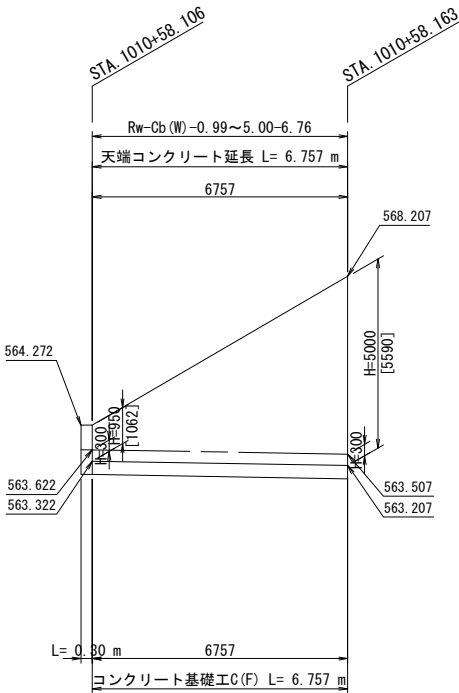
コンクリートブロック積工数量表

項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量		合 計	備 考
				④	⑤		
コンクリートブロック積工	コンクリートブロック積み(線)控35cm A	ブロック積面積	m ²	19.1	22.5	41.6	
		コンクリート D1-1	m ³	0.5	0.6	1.1	天端コンクリート
		型わく D	m ²	0.6	0.8	1.4	天端コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	2.9	3.4	6.3	裏込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	4.2	5.0	9.2	胴込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	0.3	0.4	0.7	止水コンクリート
		型わく D	m ²	0.6	0.8	1.4	止水コンクリート
		目地材t=10mm	m ²	—	—	—	
		水抜きパイプ	本	10	12	22	VPφ50
裏込め砕石	A	RC-40	m ³	7.2	8.5	15.7	
基礎工	コンクリート基礎工C(F)		m	5.8	6.8	12.6	

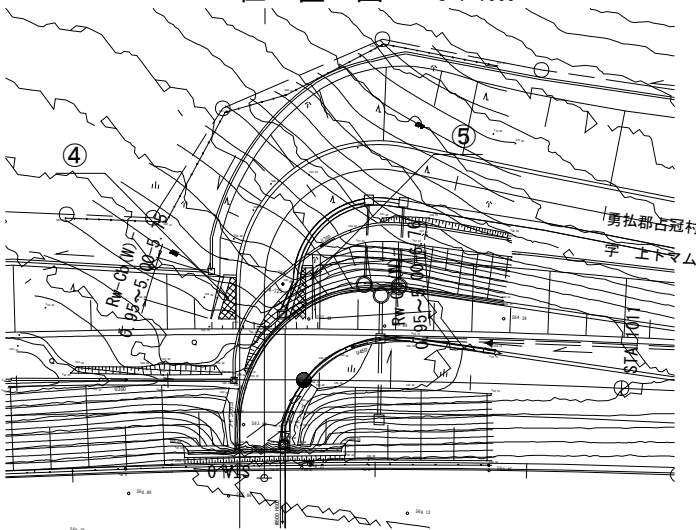
④ STA. 1010+46.685~STA. 1010+48.299(L) 盛土1:0.5
展開図 S=1:200



⑤ STA. 1010+58.106~STA. 1010+58.163(L) 盛土1:0.5
展開図 S=1:200

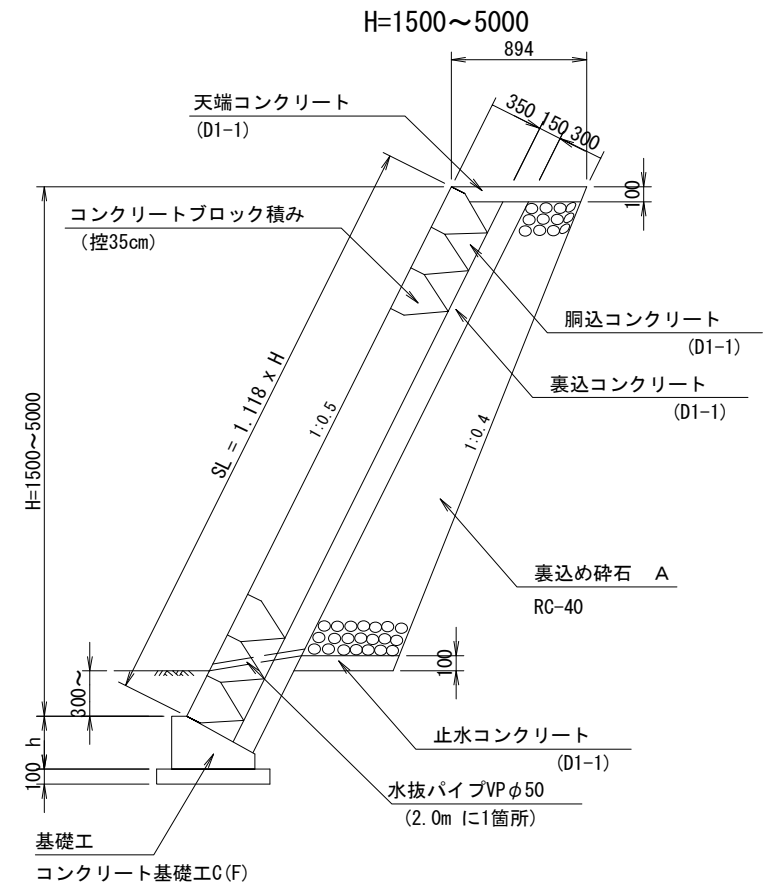


位置図 S=1:1000

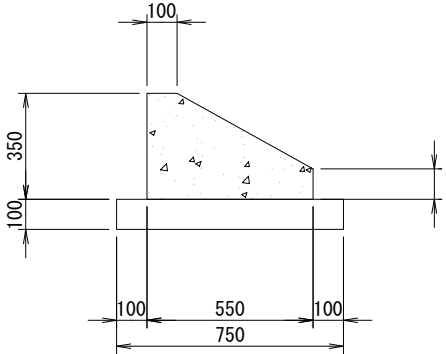


道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図 (6)		
縮 尺	図示	図面番号	6 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		

コンクリートブロック積工標準断面図
盛土部 1:0.5 S=1:100

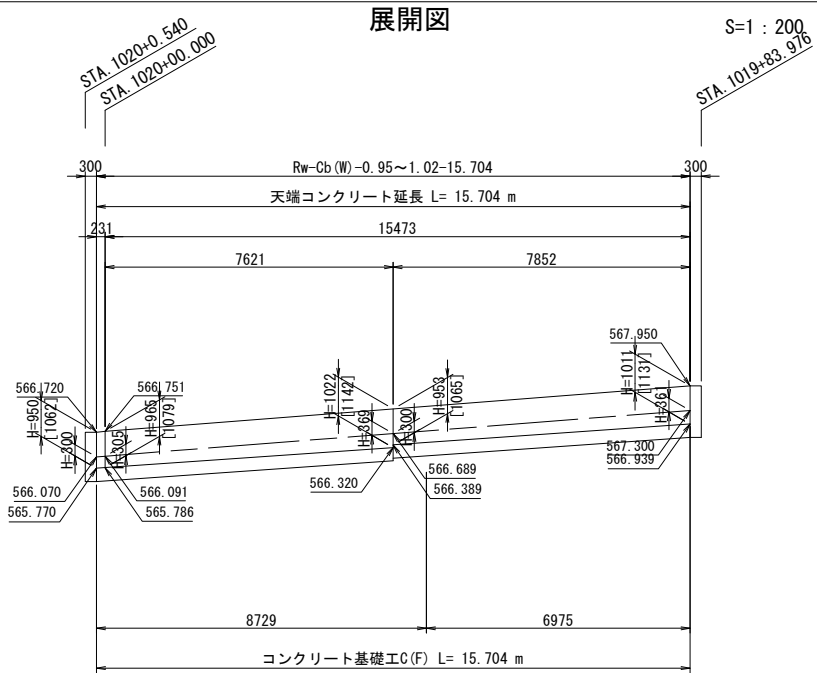


基礎工
コンクリート基礎工C(F) S=1:50

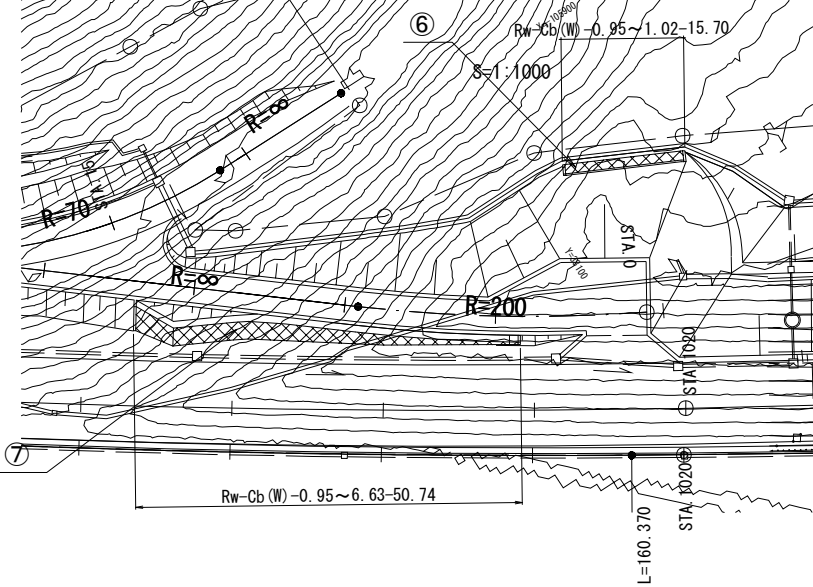


基礎工材料表		10m当り	
種別	規格・寸法	単位	摘要
構造用部材	普通部	m ²	
埋戻し		m ²	
コンクリート	C2-1	m ³	
型わく	D	m ²	
基礎材	RC-40	m ²	

⑥ STA. 1019+83.976~STA. 1020+0.540(L) 盛土1:0.5



位置図

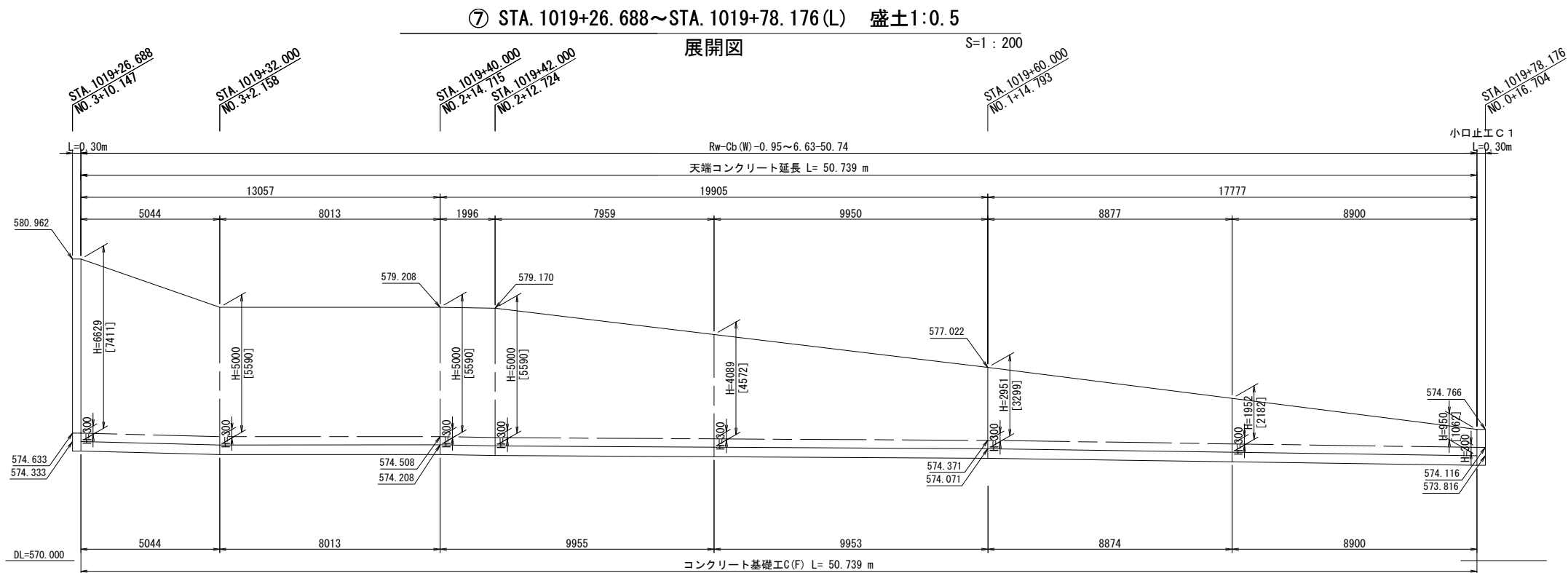


コンクリートブロック積工数量表

項目	種別	規格・寸法	単位	数量		合計	備考
				⑥	⑦		
コンクリートブロック積工	コンクリートブロック積み(縦)控35cm A	ブロック積面積	m ²	17.3	207.1	224.4	
		コンクリート D1-1	m ³	1.4	4.5	5.9	天端コンクリート
		型わく D	m ²	1.8	5.7	7.5	天端コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	2.6	31.1	33.7	裏込めコンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	3.8	45.6	49.4	胴込めコンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	0.6	3.4	4.0	止水コンクリート
		型わく D	m ²	1.8	5.7	7.5	止水コンクリート
		目地材 t=10mm	m ²	0.8	10.8	11.6	
		水抜きパイプ	本	9	104	113	VPφ50
		裏込め砕石 A	m ³	3.8	90.9	94.7	
基礎工	コンクリート基礎工C(F)	RC-40	m	15.7	50.7	66.4	

道東自動車道 トマムIC工事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図(7)		
縮尺	図示	図面番号	7 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務所		

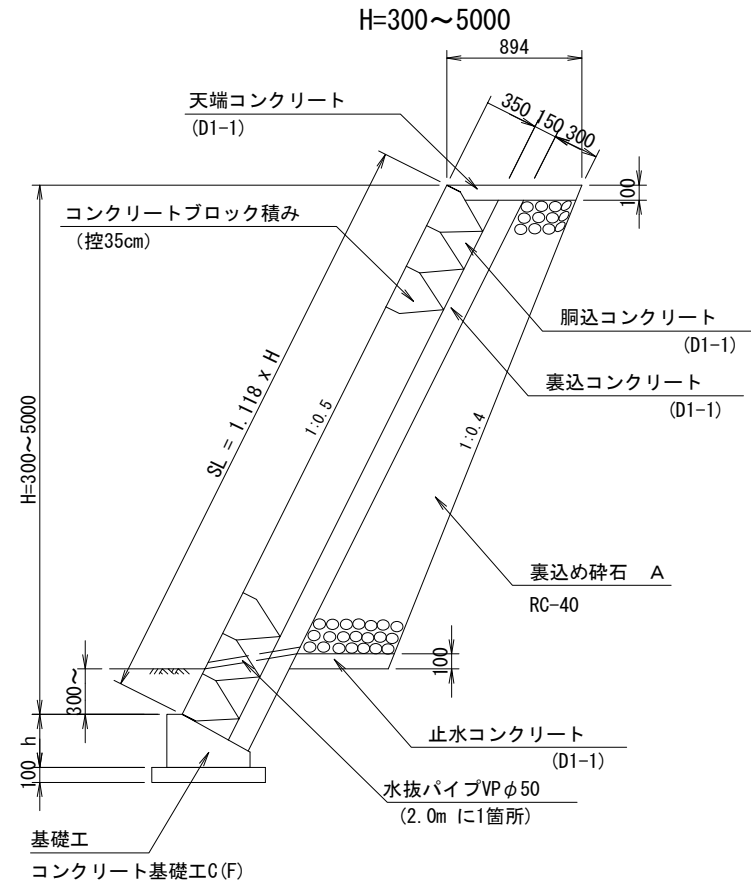
コンクリートブロック積工一般図(8)



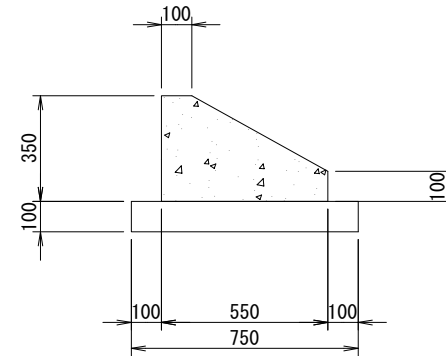
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図(8)		
縮 尺	図示	図面番号	8 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		

コンクリートブロック積工一般図(9)
上トナム橋(下り線) A2橋台

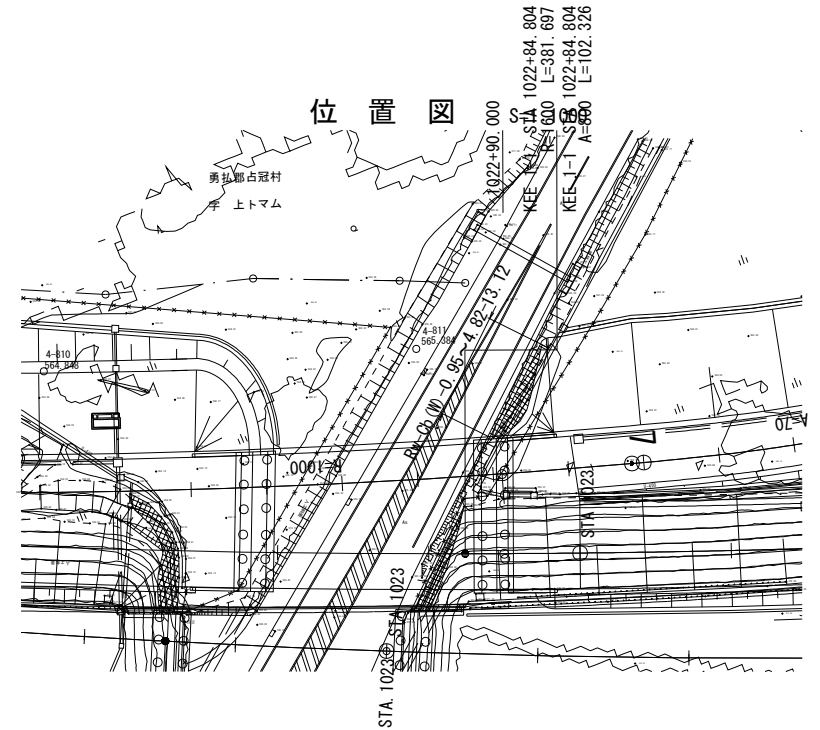
コンクリートブロック積工標準断面図
盛土部 1 : 0.5 S=1 : 100



基礎工詳細図 S=1 : 50
コンクリート基礎工C(F)



位置図



基礎工材料表

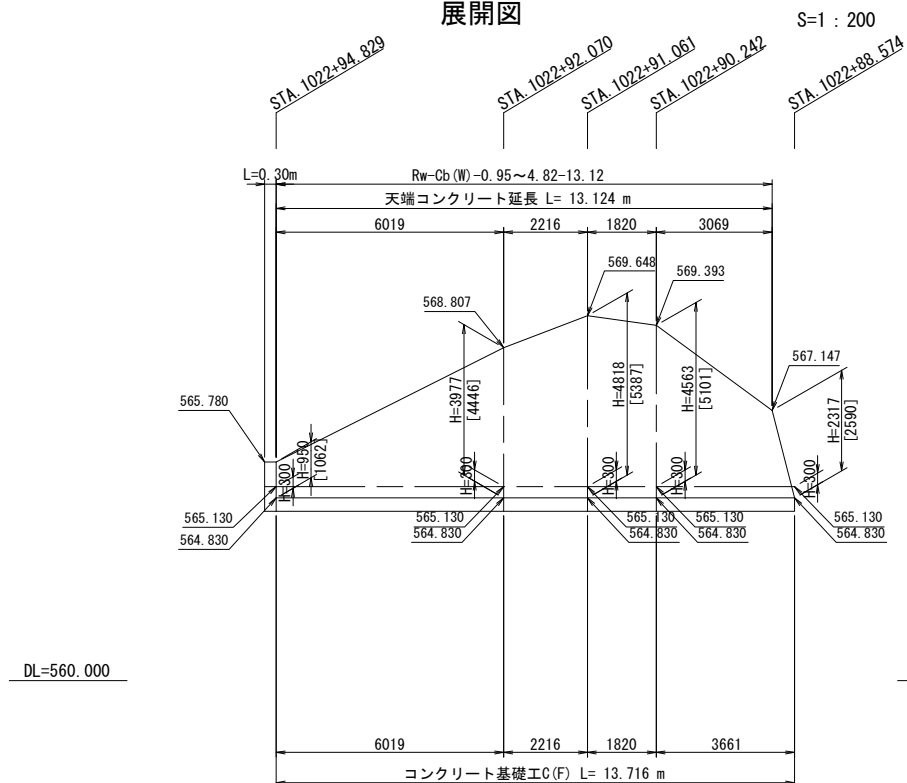
種 別	規格・寸法	単位	コンクリート基礎工		摘 要
			C(F)	摘	
構造物掘削	普 通 部	m ³	7.62		
埋 戻 し		m ³	3.13		
コンクリート	C2-1	m ³	1.36		
型 わ く	D	m ²	4.50		
基 礎 材	RC-40	m ³	0.75		

コンクリートブロック積工数量表

項 目	種 別	規 格・寸 法	単 位	数 量		合 計	備 考
				⑧			
コンクリートﾌﾟﾛｯｸ積工	コンクリートﾌﾟﾛｯｸ積み(緑)控35cm A	ﾌﾟﾛｯｸ積面積	m ²	49.9		49.9	
		ｺﾝｸﾘｰﾄ D1-1	m ³	1.2		1.2	天端ｺﾝｸﾘｰﾄ
		型わく D	m ²	1.5		1.5	天端ｺﾝｸﾘｰﾄ
		ｺﾝｸﾘｰﾄ D1-1	m ³	7.5		7.5	裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ
		ｺﾝｸﾘｰﾄ D1-1	m ³	11.0		11.0	胴込ｺﾝｸﾘｰﾄ
		ｺﾝｸﾘｰﾄ D1-1	m ³	0.9		0.9	止水ｺﾝｸﾘｰﾄ
		型わく D	m ²	1.5		1.5	止水ｺﾝｸﾘｰﾄ
		目地材t=10mm	m ²	2.9		2.9	
		水抜きﾊﾞｲﾌﾟ	m ³	25		25	VPφ50
裏込め砕石	A	RC-40	m ³	20.3		20.3	
基礎工	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎工 C (F)		m	13.7		13.7	

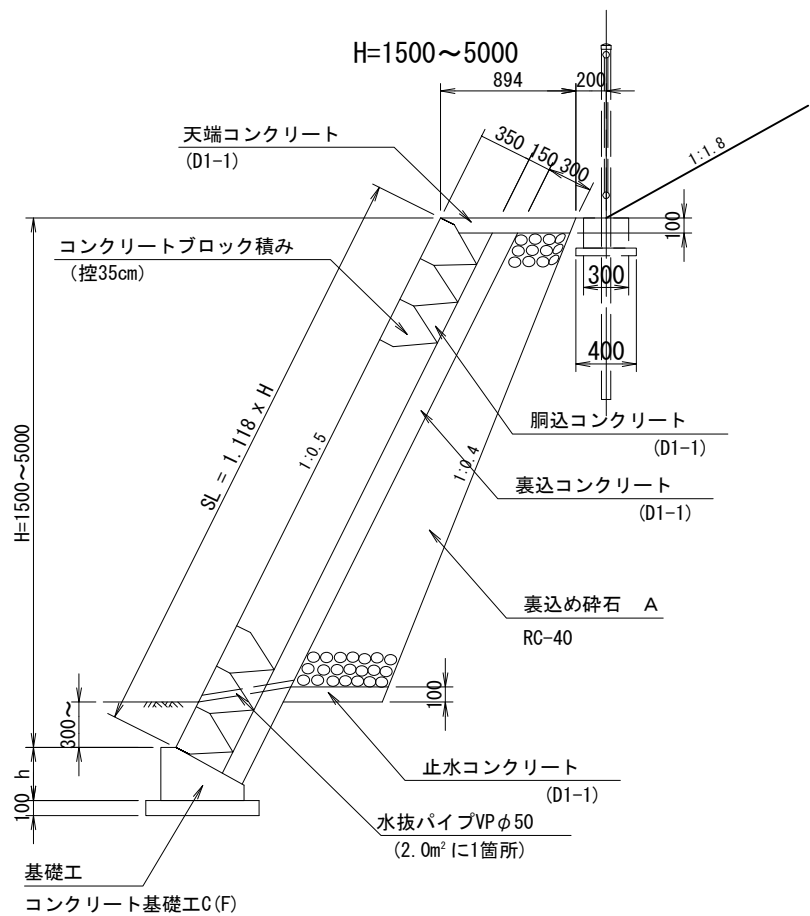
⑧ STA. 1022+88.574~STA. 1022+94.829(L) 盛土1:0.5

展開図

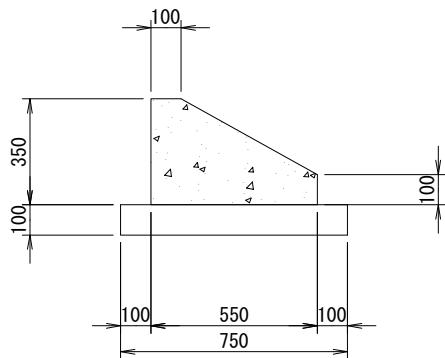


コンクリートブロック積工一般図(10)

コンクリートブロック積工標準断面図
盛土部 1:0.5 S=1:100



基礎工詳細図 S=1:50
コンクリート基礎工C(F)



基礎工材料表		10m当り	
種 別	規格・寸法	単位	コンクリート基礎工C(F)
構造物掘削	普通部	m ²	7.62
埋戻し		m ³	3.13
コンクリート	C2-1	m ³	1.36
型わく	D	m ²	4.50
基礎材	RC-40	m ³	0.75

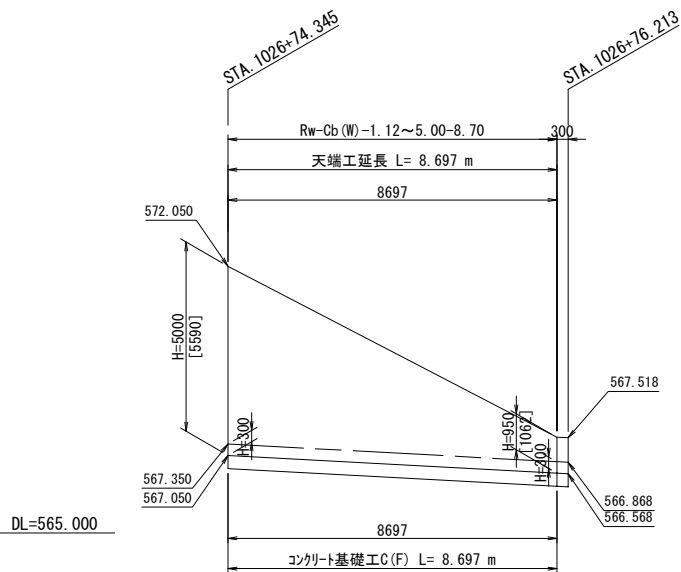
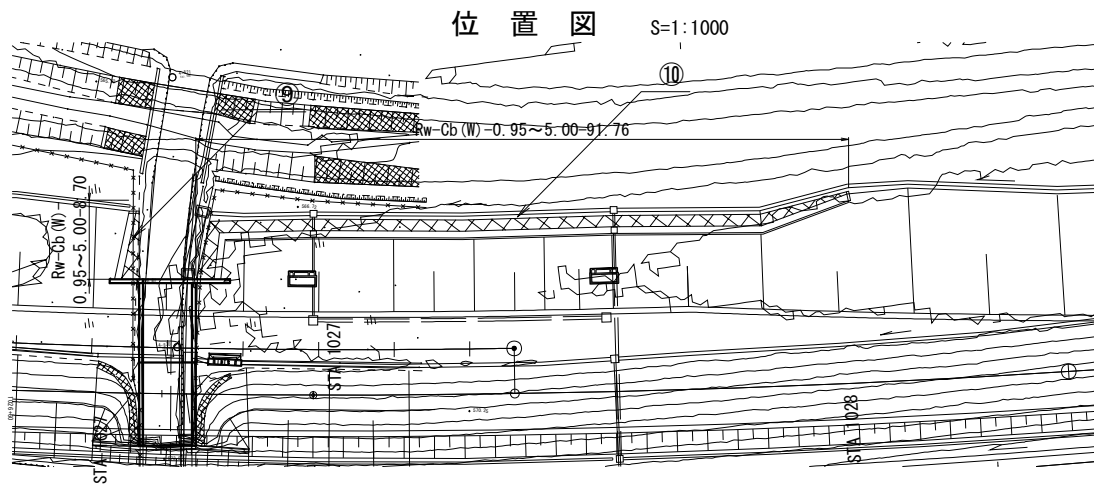
コンクリートブロック積工数量表

項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量		合 計	備 考
				⑨	⑩		
コンクリートブロック積工	コンクリートブロック積み(線)控35cm A	ブロック面積	m ²	28.9	324.6	353.5	
		コンクリート D1-1	m ³	0.8	7.9	8.7	天端コンクリート
		型わく D	m ²	1.0	9.9	10.9	天端コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	4.3	48.7	53.0	裏込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	6.4	71.4	77.8	胴込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	0.5	5.7	6.2	止水コンクリート
		型わく D	m ²	1.0	10.1	11.1	止水コンクリート
		目地材 t=10mm	m ²	—	16.2	16.2	
		水抜きパイプ	本	15	163	178	VPφ50
		裏込め砕石	m ³	10.9	128.3	139.2	
基礎工	コンクリート基礎工C(F)		m	8.7	92.3	101.0	

⑨ STA. 1026+74.345~STA. 1026+76.213(L) 盛土1:0.5

展開図

S=1:200



道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図(10)		
縮 尺	図示	図面番号	10 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		

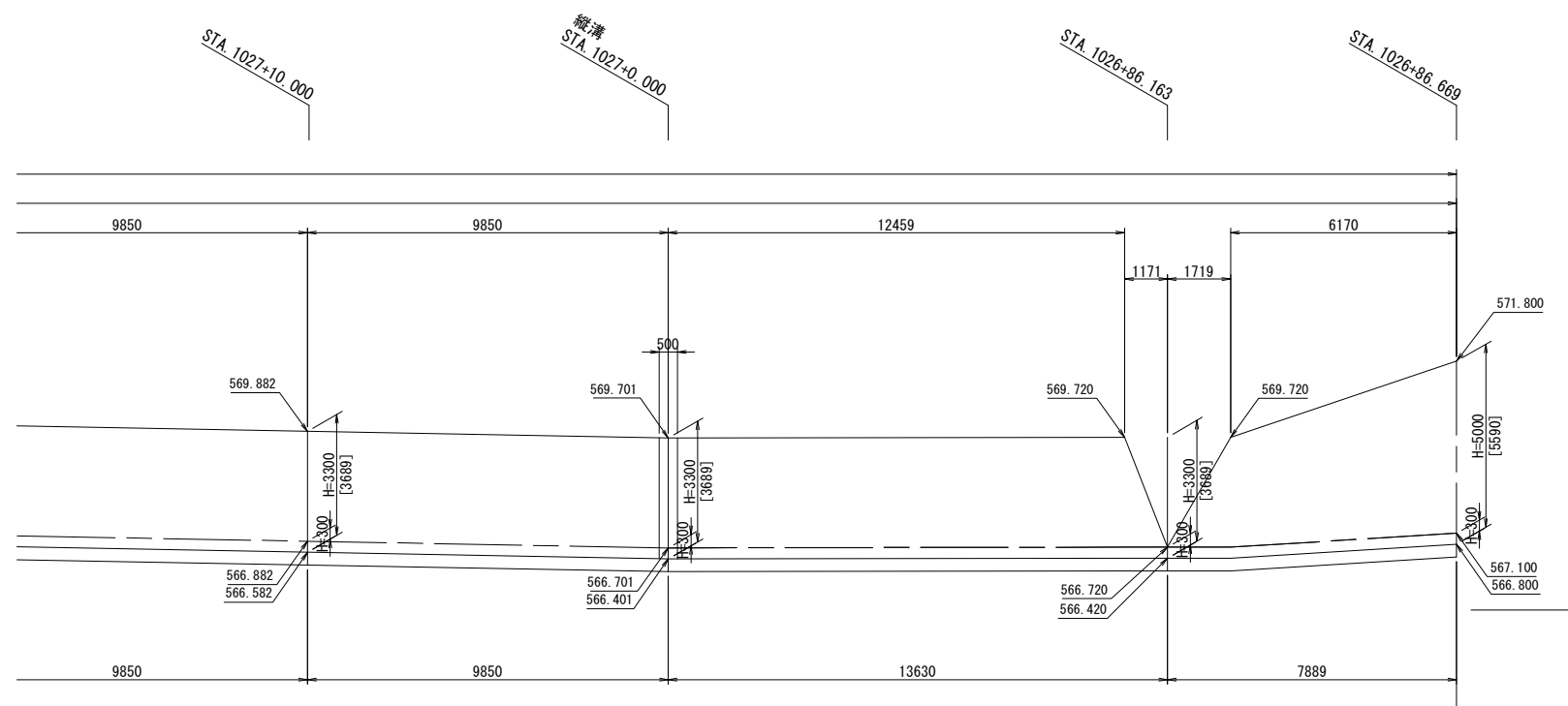
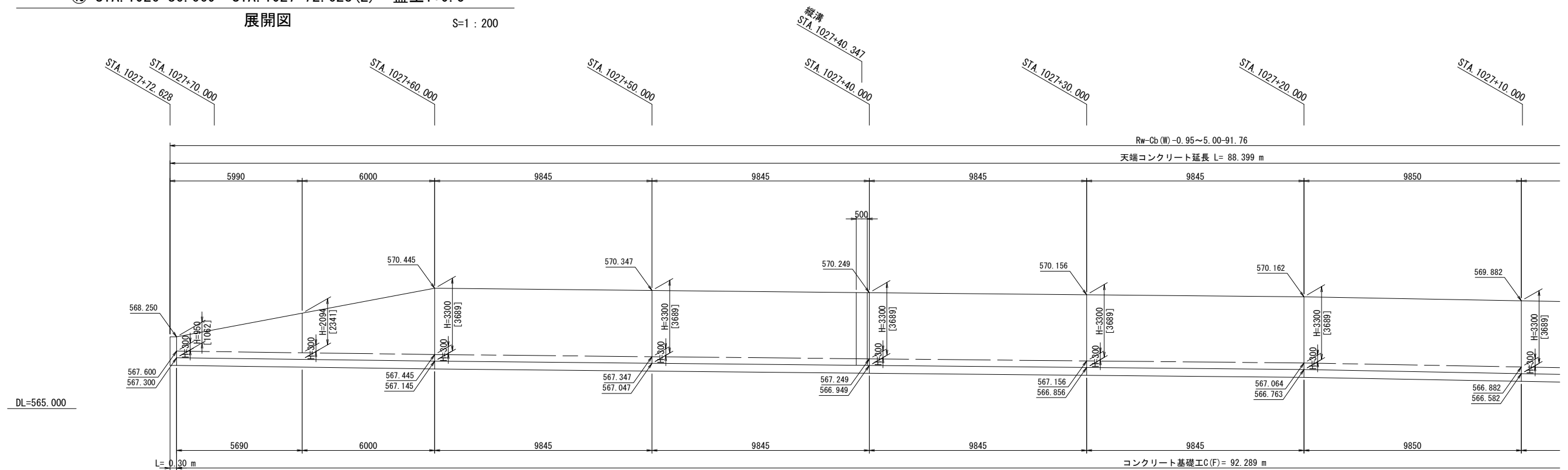
コンクリートブロック積エー一般図(11) トナム-2(C-Box-6.50×5.90(下り線))
展開図

11 / 53

⑩ STA. 1026+86.669～STA. 1027+72.628 (L) 盛土1:0.5

展開図

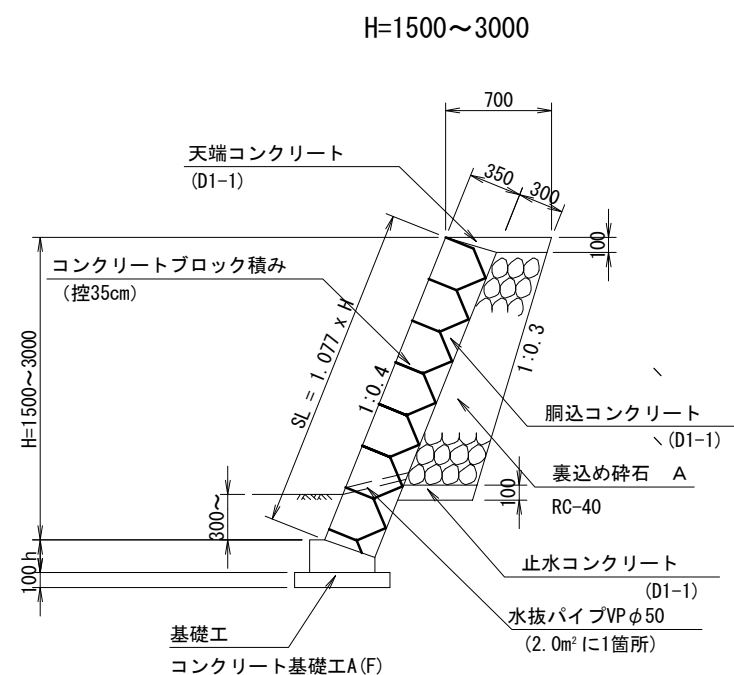
S=1:200



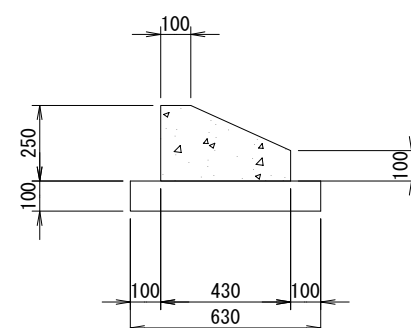
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C エ 事			
図面の種類	コンクリートブロック積エー一般図(11)		
縮 尺	図示	図面番号	11 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 エ 事 務 所		

コンクリートブロック積工一般図(12)
両国川第二橋(下り線) A1橋台

コンクリートブロック積工標準断面図
盛土部 1 : 0.4 S=1 : 100



基礎工 S=1 : 50
コンクリート基礎工A(F)



基礎工材料表

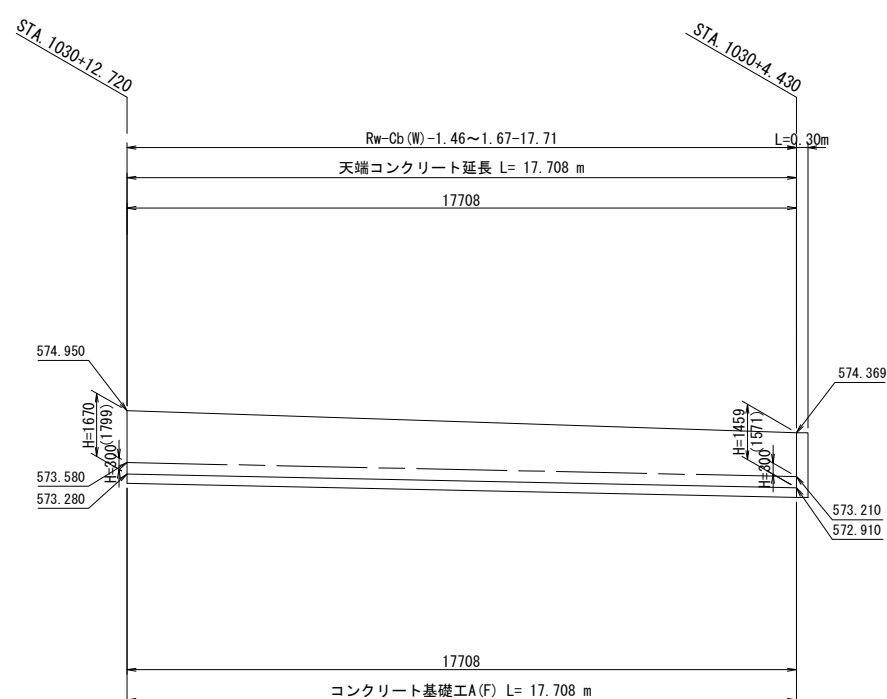
基礎工事材料表			コンクリート基礎工		摘 要
種 別	規格・寸法	単位	A (F)		
構造物掘削	普 通 部	m ³	6.21		
埋 戻 し		m ³	3.34		
コンクリート	C2-1	m ³	1.47		
型 わ く	D	m ²	6.20		
基 礎 材	RC-40	m ³	1.12		

10m当り

⑪ STA. 1030+4. 430~STA. 1030+12. 720 (L) 盛土1:0. 4

展開図

S=1 : 200



DL=570.000

コンクリートブロック積工数量表

項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量		合 計	備 考
				⑪			
コンクリートブロック工	コンクリートブロック積み(練) 控35cmB	ブロック側面積	m ²	29.8		29.8	
		コンクリート D1-1	m ³	1.2		1.2	天端コンクリート
		型わく D	m ²	1.9		1.9	天端コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	—		—	裏込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	6.6		6.6	胴込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	0.8		0.8	止水コンクリート
		型わく D	m ²	1.9		1.9	止水コンクリート
		目地材t=10mm	m ²	2.5		2.5	
		水抜きパイプ	本	15		15	VP φ50
表込砕石	A	RC-40	m ³	8.7		8.7	
基礎工	コンクリート基礎工 A (F)		m	17.7		17.7	

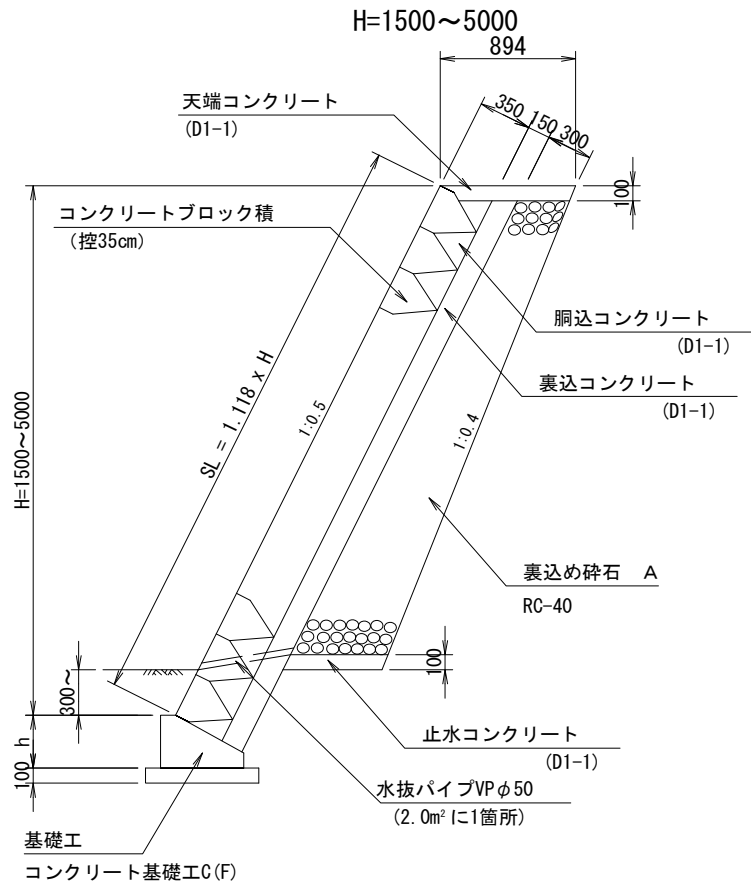
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図(12)		
縮 尺	図示	図面番号	12 / 5
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		

コンクリートブロック積工一般図(13)

トマム-1(C-Box-(9.00×2)×5.80)

コンクリートブロック積工標準断面図

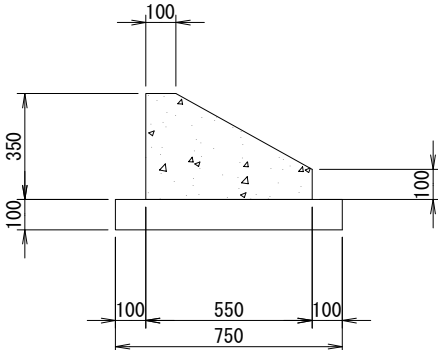
盛土部 1:0.5 S=1:100



コンクリートブロック積工数量表

項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量				合 計	備 考
				⑫	⑬	⑭	⑮		
コンクリートブロック積工	コンクリートブロック積み(横)控35cm A	ブロック積面積	m ²	34.3	33.7	21.3	21.3	110.6	
		コンクリート D1-1	m ³	0.9	1.0	0.3	0.3	2.5	天端コンクリート
		型わく D	m ²	1.2	1.2	0.4	0.4	3.2	天端コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	5.1	5.1	3.2	3.2	16.6	裏込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	7.5	7.4	4.7	4.7	24.3	胴込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	0.6	0.6	0.3	0.3	1.8	止水コンクリート
		型わく D	m ²	1.2	1.1	0.4	0.4	3.1	止水コンクリート
		目地材 t=10mm	m ²	3.0	3.0	5.8	5.8	17.6	
		水抜きパイプ	本	18	17	11	11	57	VPφ50
裏込め砕石	A	RC-40	m ³	12.9	12.7	10.3	10.3	46.2	
基礎工	コンクリート基礎工C(F)		m	10.3	9.5	3.8	3.8	27.4	

基礎工 S=1:50
コンクリート基礎工C(F)



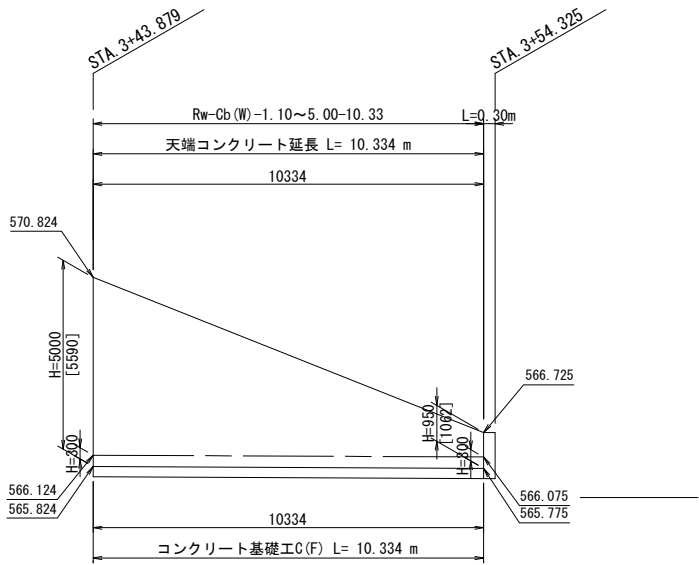
基礎工材料表

種 別	規格・寸法	単位	コンクリート基礎工 C(F)	10m当り	摘 要
構造物掘削	普通部	m ³	8.44		
埋戻し		m ³	3.95		
コンクリート	C2-1	m ³	1.36		
型わく	D	m ²	4.50		
基礎材	RC-40	m ³	0.75		

⑫ STA. 3+43.879(C)~STA. 3+54.325(C) (L) 盛土1:0.5

展開図

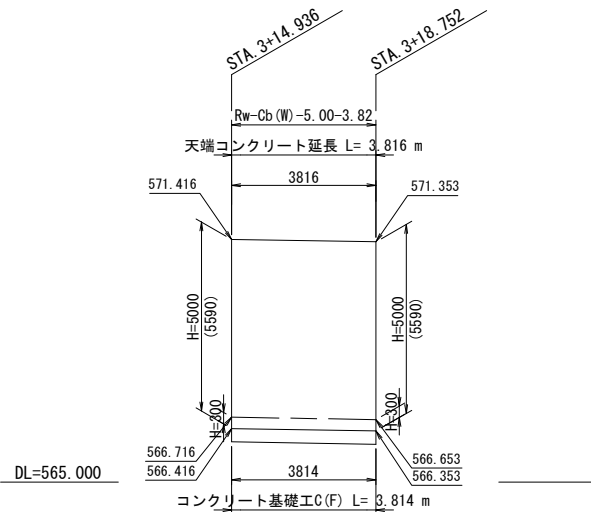
S=1:200



⑭ STA. 3+14.936(C)~STA. 3+19.352(C) (L) 盛土1:0.5

展開図

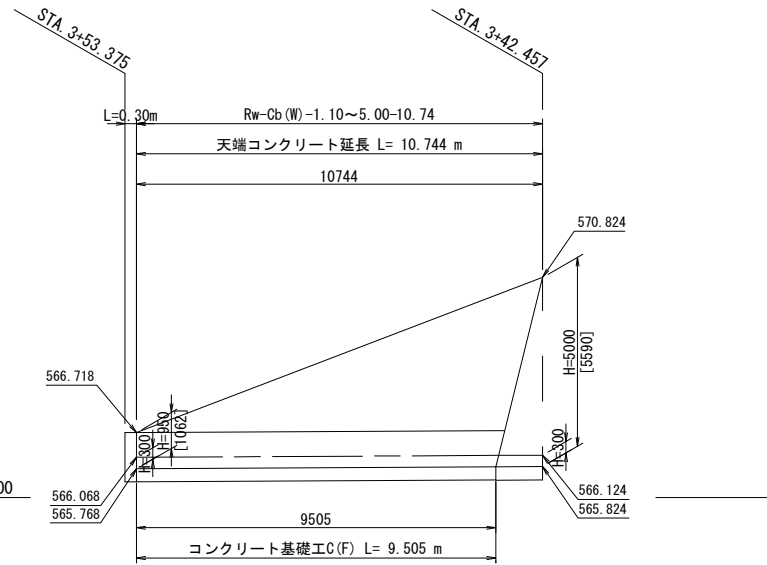
S=1:200



⑬ STA. 3+53.375(C)~STA. 3+42.457(R) 盛土1:0.5

展開図

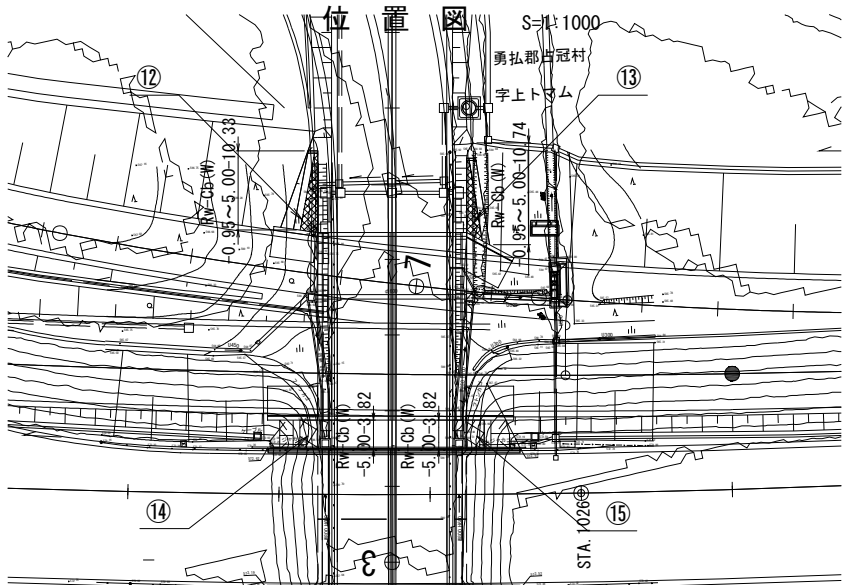
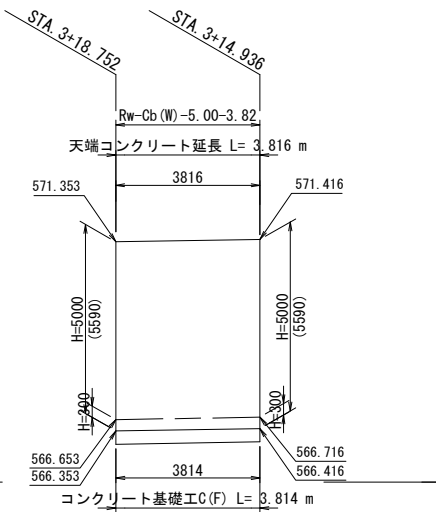
S=1:200



⑮ STA. 3+19.352(C)~STA. 3+14.936(C) (R) 盛土1:0.5

展開図

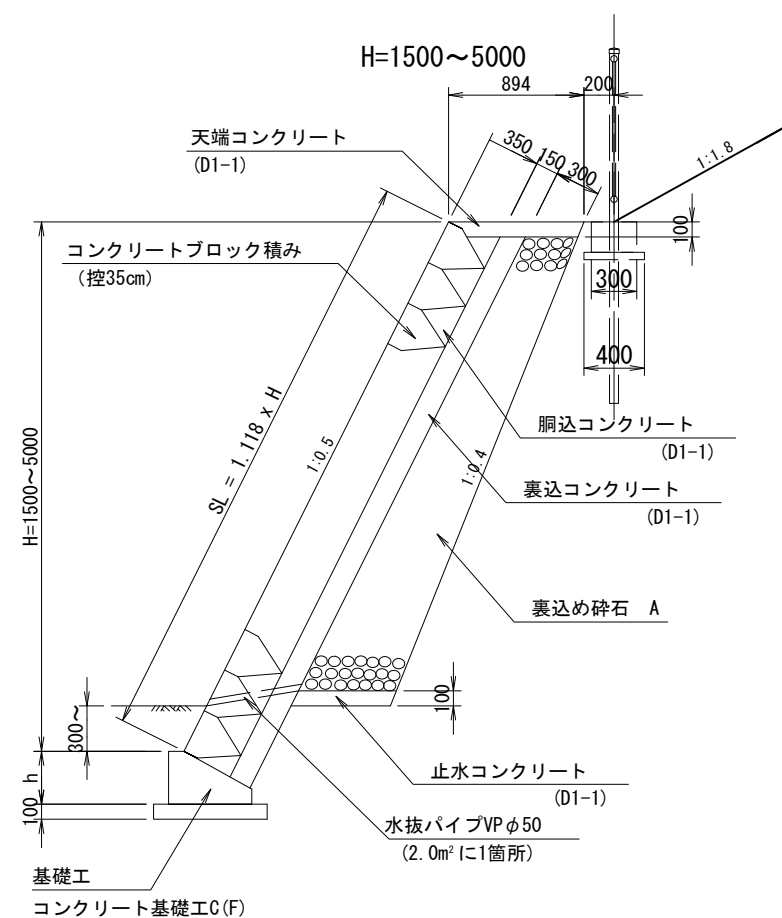
S=1:200



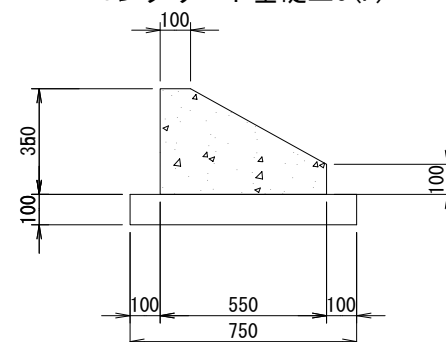
道 東 自 動 車 道 ト マ ム I C 工 事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図(13)		
縮 尺	図示	図面番号	13 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		

コンクリートブロック積工一般図(14)
トマム-1(C-Bx-(9.00×2)×5.80)

コンクリートブロック積工標準横断図
盛土部 1 : 0.5 S=1 : 100



基礎工詳細図 S=1 : 50
コンクリート基礎工C(F)



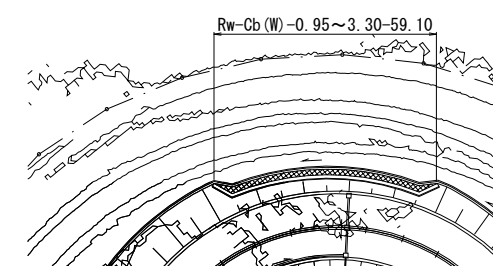
基礎工材料表

基礎工材料表			10m当り	
種 別	規格・寸法	単位	コンクリート基礎工	
			C2 (F)	摘 要
構造物掘削	普 通 部	m ³	8.44	
埋 戻 し		m ³	3.95	
コンクリート	C2-1	m ³	1.36	
型 わ く	D	m ²	4.50	
基 礎 材	RC-40	m ³	0.75	

コンクリートブロック積工数量表

項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量		合 計	備 考
				⑬			
コンクリート打設積工	コンクリート打設積み(練)控35cm A	打設積面積	m ²	204.3		204.3	
		コンクリート D1-1	m ³	5.3		5.3	天端コンクリート
		型わく D	m ²	6.6		6.6	天端コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	30.6		30.6	裏込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	44.9		44.9	胴込コンクリート
		コンクリート D1-1	m ³	3.6		3.6	止水コンクリート
		型わく D	m ²	6.5		6.5	止水コンクリート
		目地材t=10mm	m ²	9.4		9.4	
		水抜きパイプ	本	103		103	VP φ50
裏込め砕石	A	RC-40	m ³	79.7		79.7	
基礎工	エンクリート基礎工 C (F)		m	57.3		57.3	

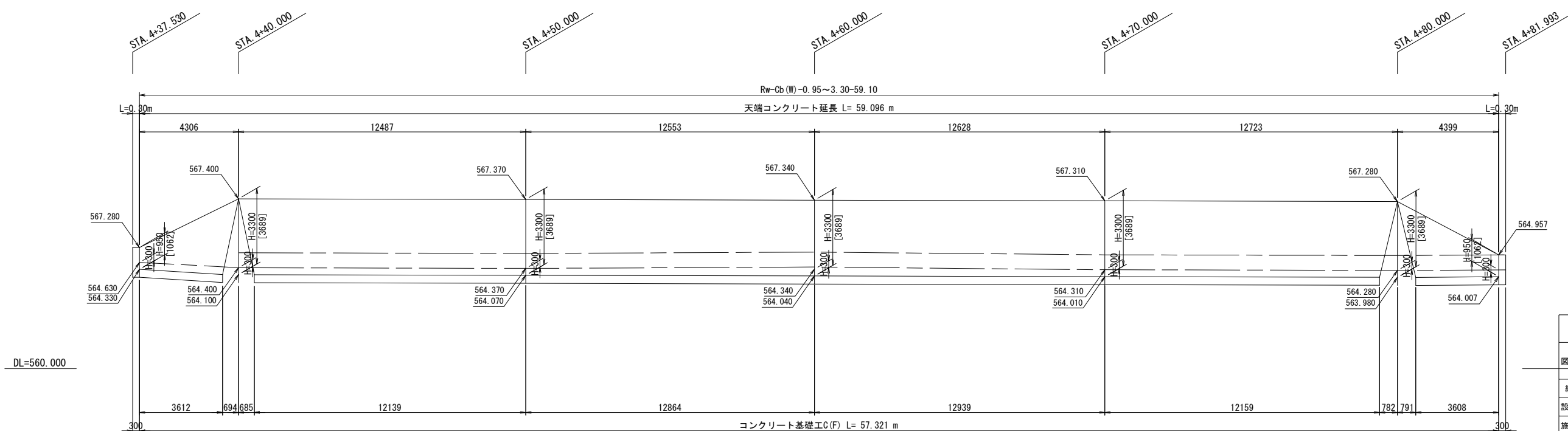
位置图 S=1:2000



⑬ STA. 4+37.530 (C) ~ STA. 4+81.993 (C) (R) 盛土 1:0.5

展開図

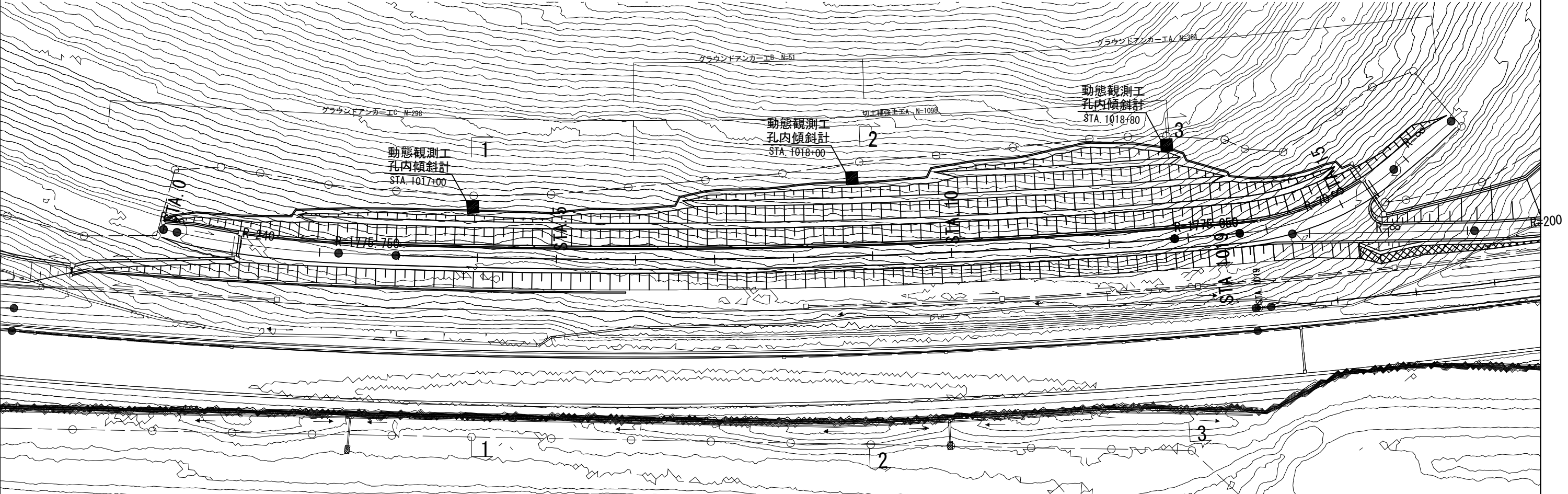
S=1 : 200



道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	コンクリートブロック積工一般図(14)		
縮 尺	図示	図面番号	14 / 5
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

のり面保護工一般図

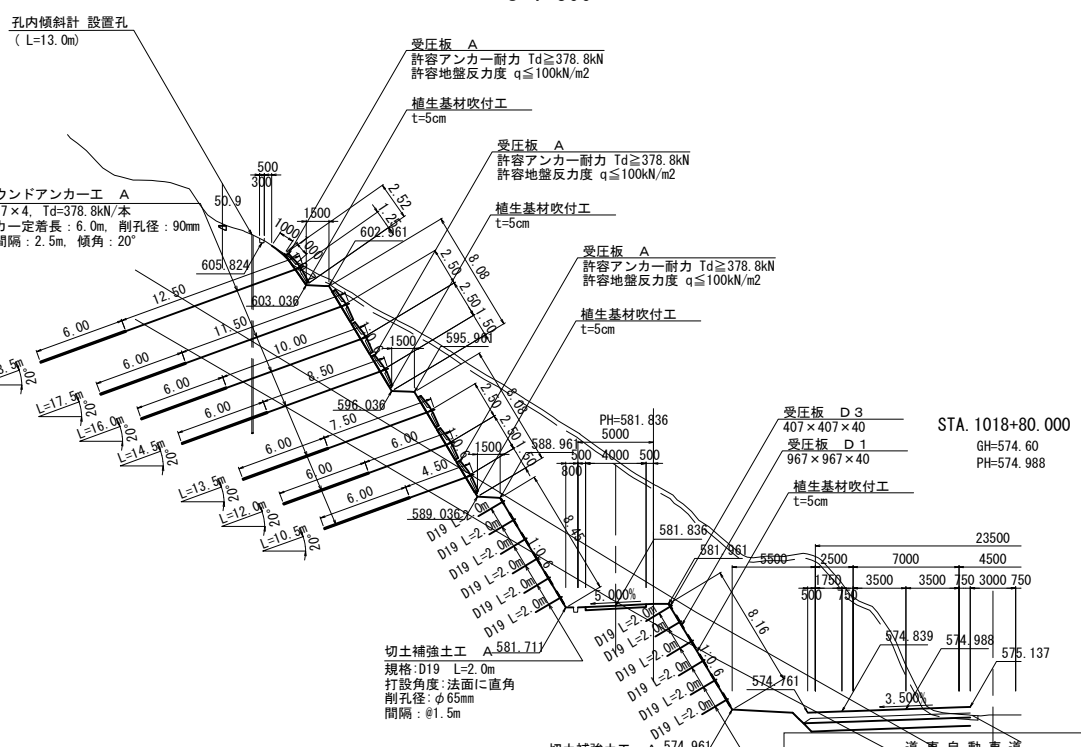
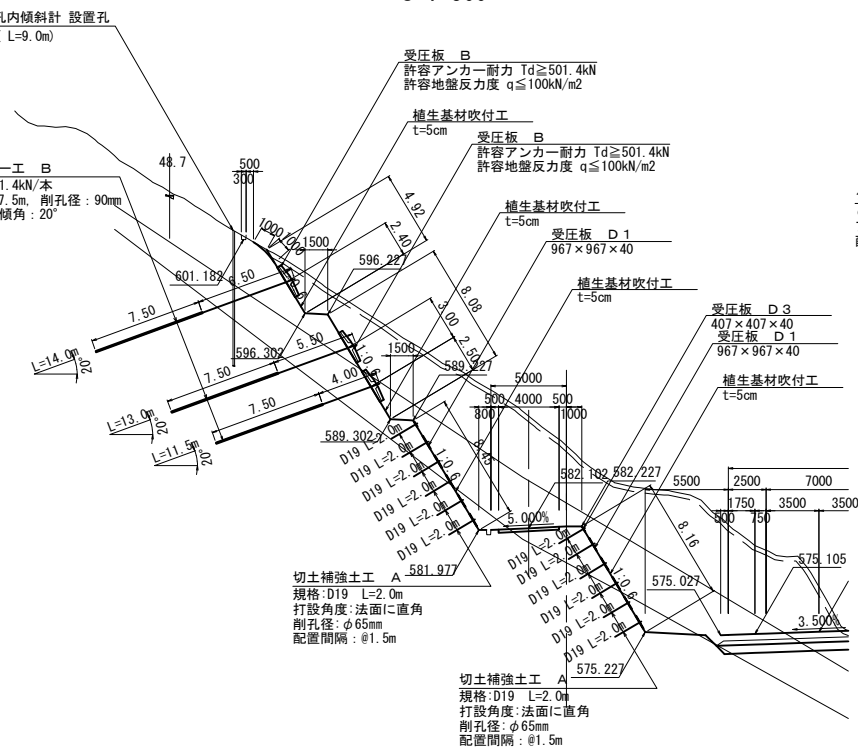
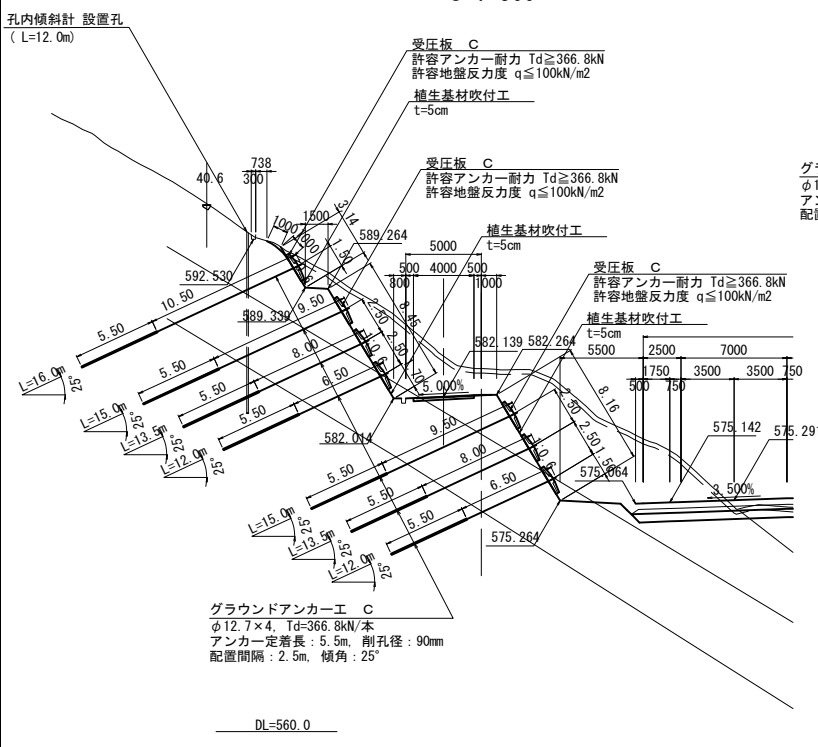
平面図 S=1:1000



1-1 S=1:500

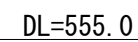
2-2 S=1:500

3-3 S=1:500



※動態観測工 孔内傾斜計は、率計上対象項目としている。

道のり面保護工			
図面の種類	のり面保護工一般図		
縮尺	図示	図面番号	15 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

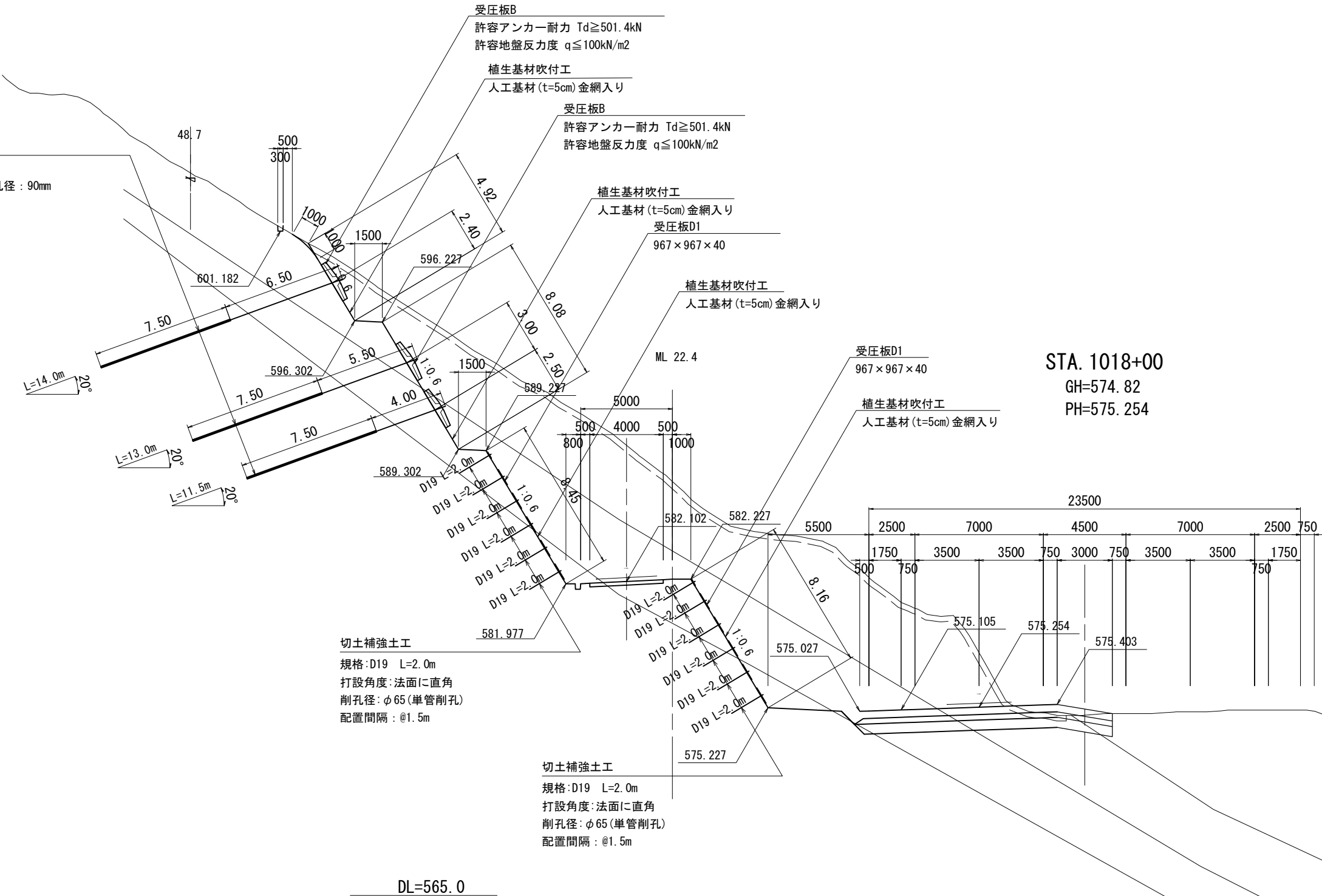


道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C E 事			
図面の種類	のり面保護工標準断面図 (1)		
縮 尺	1:250	図面番号	16 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工標準断面図 (2)

S=1 : 250

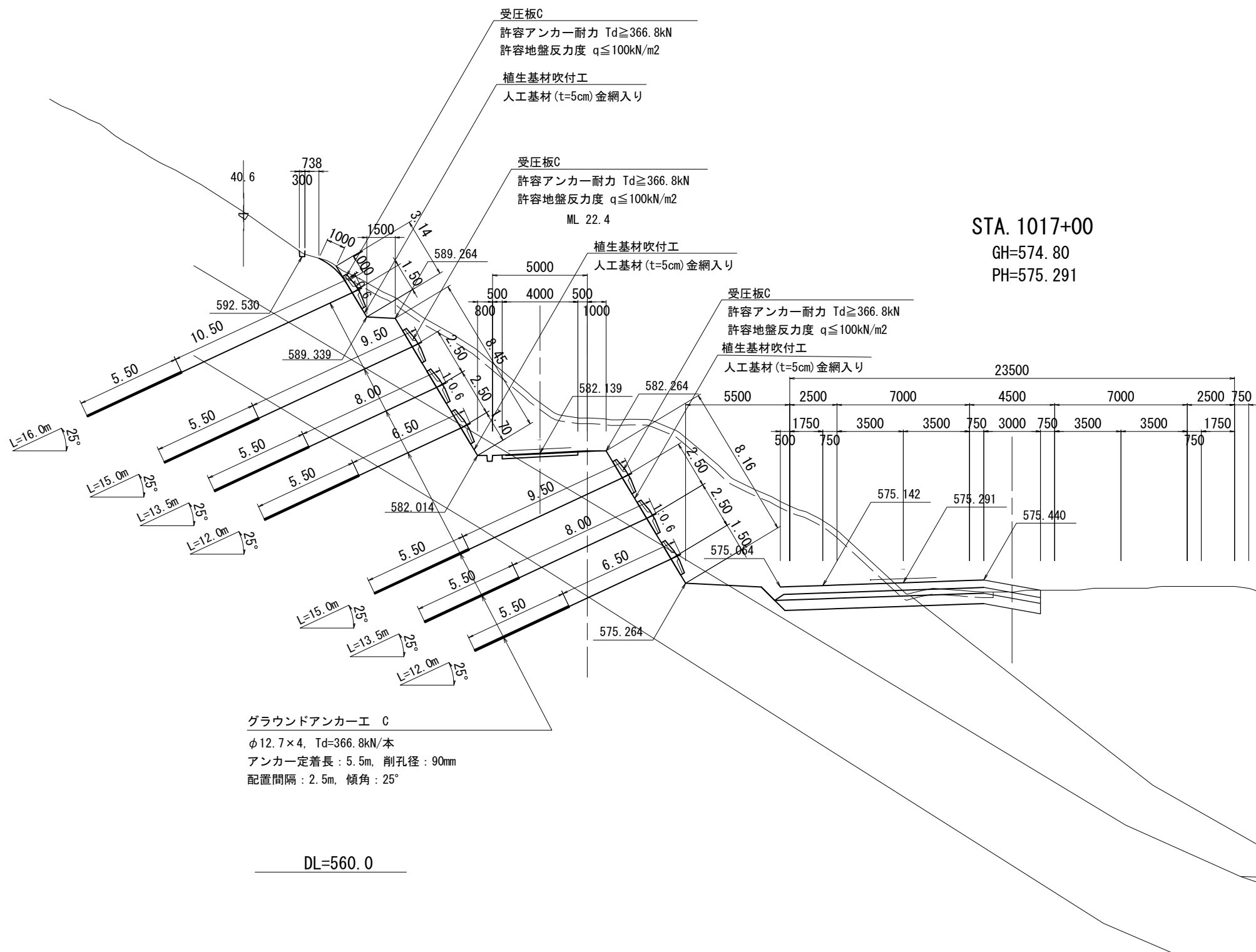
グラウンドアンカー工 B
φ12.7×5, Td=501.4kN/本
アンカー定着長 : 7.5m, 削孔径 : 90mm
配置間隔 : 3.0m, 傾角 : 20°



切土補強土工
規格:D19 L=2.0m
打設角度:法面に直角
削孔径:φ65(単管削孔)
配置間隔:@1.5m

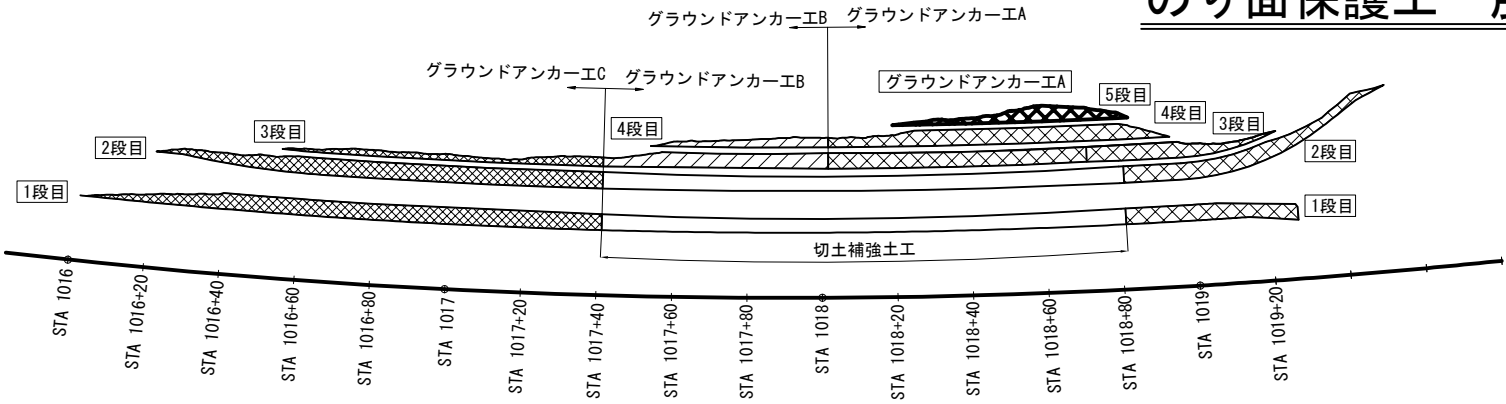
切土補強土工
規格:D19 L=2.0m
打設角度:法面に直角
削孔径:φ65(単管削孔)
配置間隔:@1.5m

道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ ャ 工 事				
図面の種類	のり面保護工標準断面図 (2)			
縮 尺	1:250	図面番号	17	/ 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			



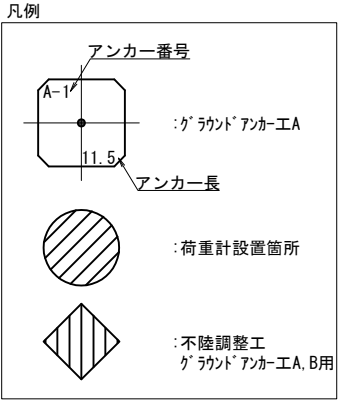
道東自動車道 トマムIC工事			
図面の種類	のり面保護工標準断面図 (3)		
縮尺	1:250	図面番号	18 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (1) S=1 : 200



位置図

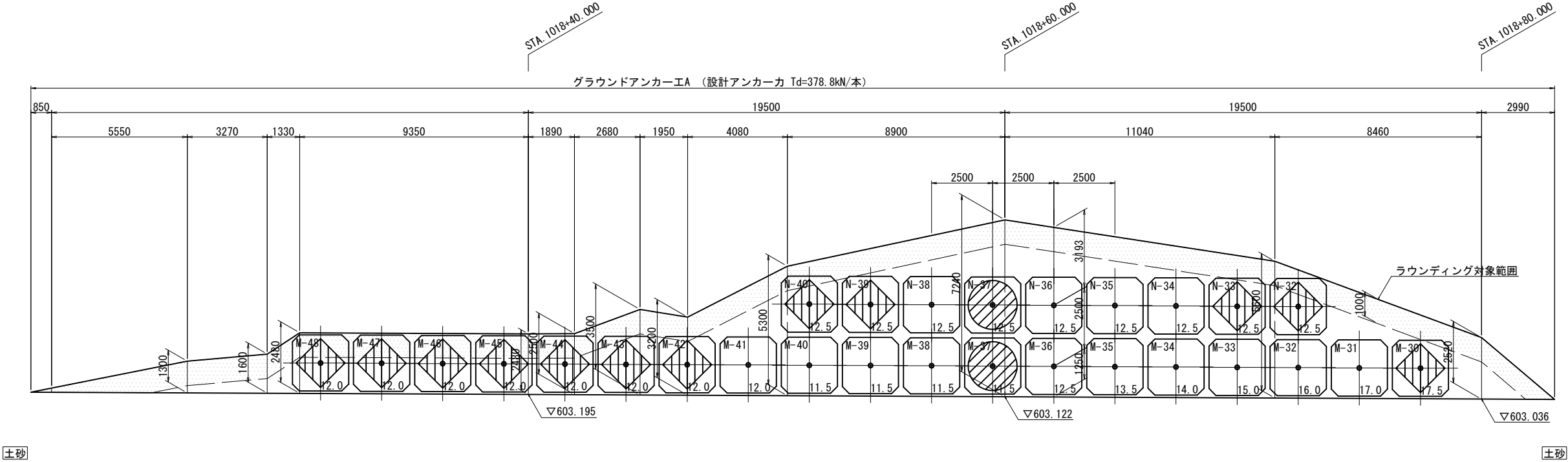
S=1 : 2000



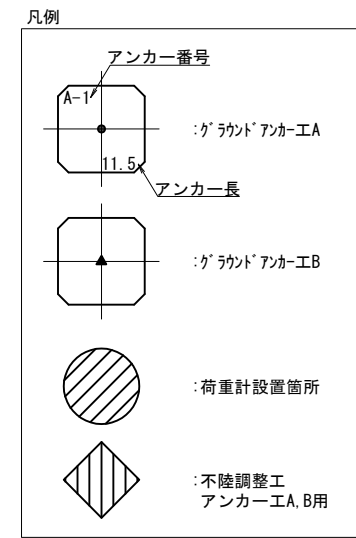
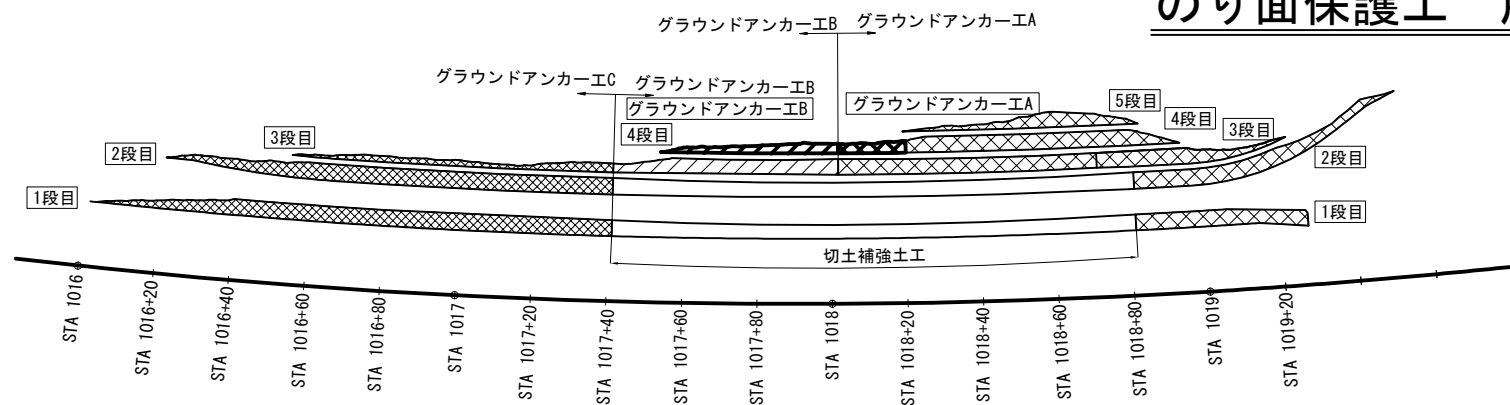
数量表 (下から5段目)

項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量	備 考
グラウンドアンカー工	A (L=11.5m)	φ 12.7mm×4、削孔径90mm	本	4	Td=378.8kN/本
	A (L=12.0m)		本	8	
	A (L=12.5m)		本	10	
	A (L=13.5m)		本	1	
	A (L=14.0m)		本	1	
	A (L=15.0m)		本	1	
	A (L=16.0m)		本	1	
	A (L=17.0m)		本	1	
	A (L=17.5m)		本	1	
	荷重計設置工378.8kN		個	2	
受圧板工	受圧板A	許容アンカー耐力 Td≧378.8kN	基	28	許容地盤反力度 q≦100kN/m2
	不陸調整工A	2945*2945*100	枚	12	

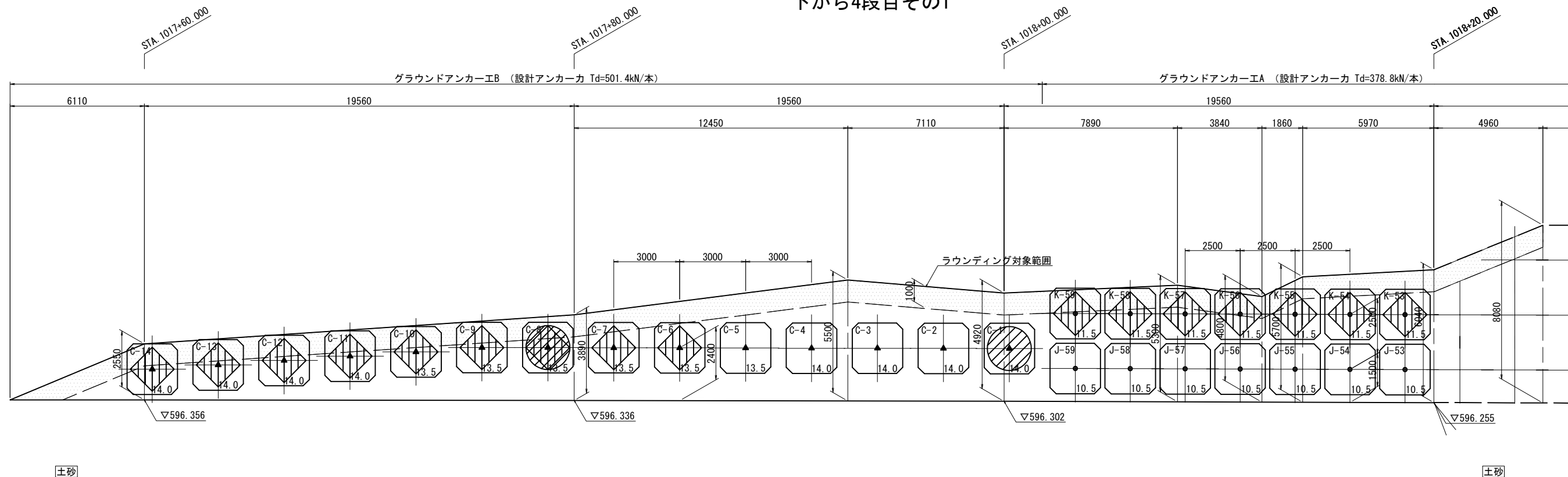
下から5段目



のり面保護工 展開図 (2) S=1 : 200

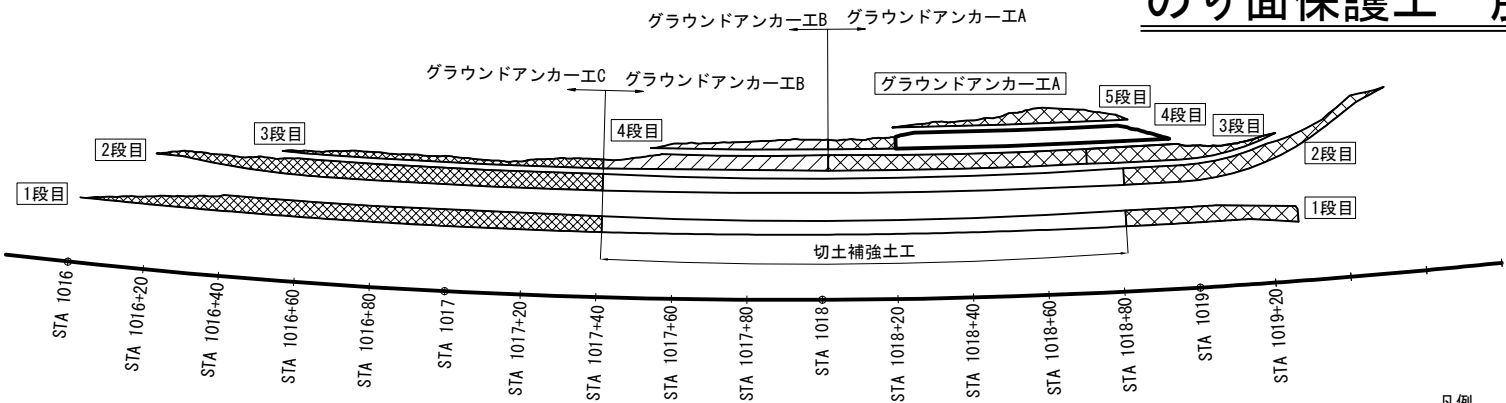


下から4段目その1



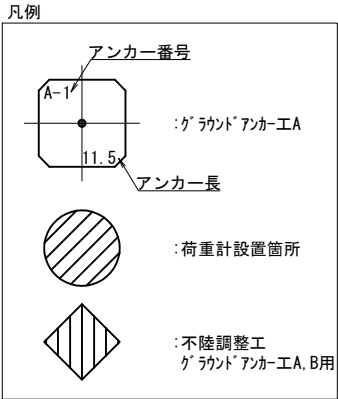
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (2)		
縮 尺	1:200	図面番号	20 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (3) S=1 : 200



位置図

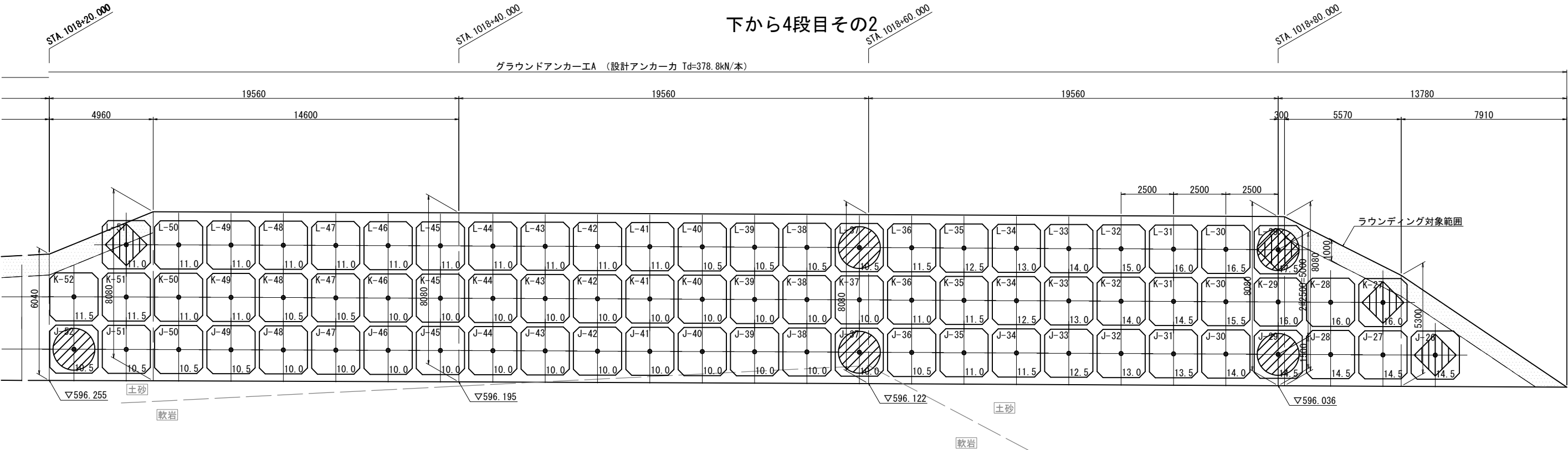
S=1 : 2000



数量表 (下から4段目) (その1~その2)

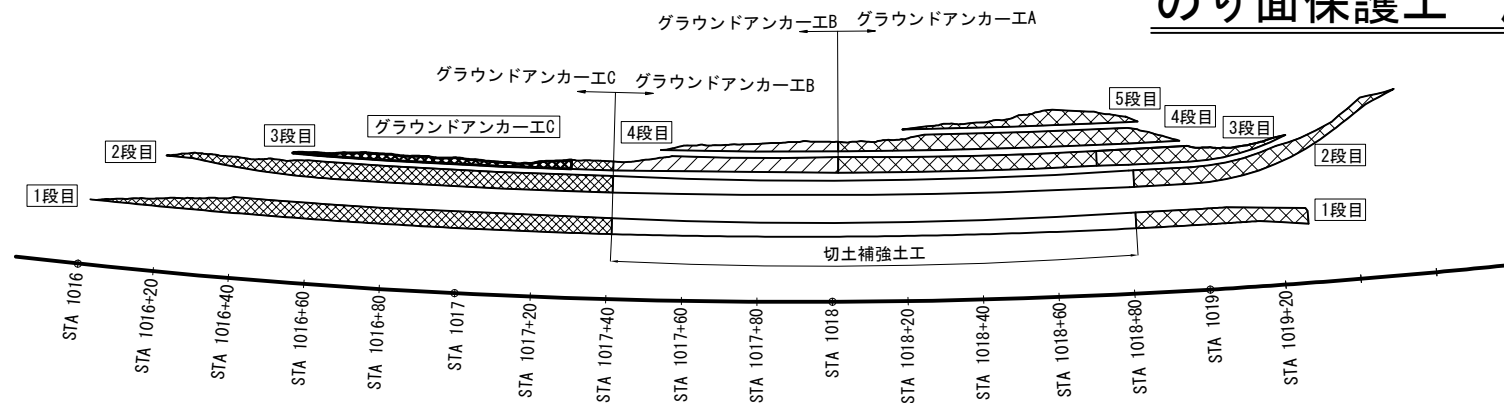
項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量	備 考
グラウンドアンカー工	A (L=10.0m)	φ 12.7mm×4、削孔径90mm	本	22	Td=378.8kN/本
	A (L=10.5m)		本	18	
	A (L=11.0m)		本	15	
	A (L=11.5m)		本	12	
	A (L=12.5m)		本	3	
	A (L=13.0m)		本	3	
	A (L=13.5m)		本	1	
	A (L=14.0m)		本	3	
	A (L=14.5m)		本	5	
	A (L=15.0m)		本	1	
	A (L=15.5m)		本	1	
	A (L=16.0m)		本	4	
	A (L=16.5m)		本	1	
	A (L=17.5m)		本	1	
	B (L=13.5m)	φ 12.7mm×5、削孔径90mm	本	6	Td=501.4kN/本
	B (L=14.0m)		本	8	
受圧板工	荷重計設置工378.8KN		個	5	
	荷重計設置工501.4KN		個	2	
	受圧板A	許容アンカー耐力 Td≧378.8kN	基	90	許容地盤反力度 q≦100kN/m ²
	受圧板B	許容アンカー耐力 Td≧501.4kN	基	14	許容地盤反力度 q≦100kN/m ²
	不陸調整工A	2945*2945*100	枚	11	
	不陸調整工B		枚	9	

下から4段目その2



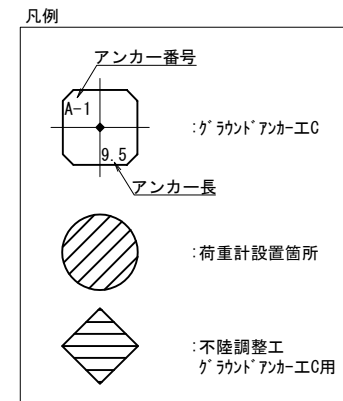
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (3)		
縮 尺	1:200	図面番号	21 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (4) S=1 : 200

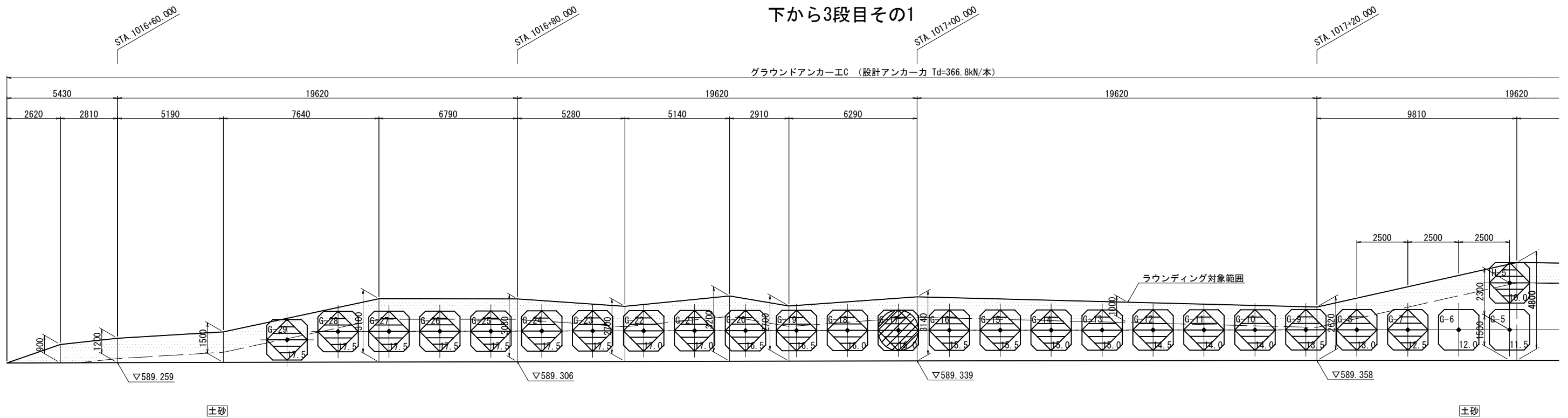


位置図

S=1 : 2000

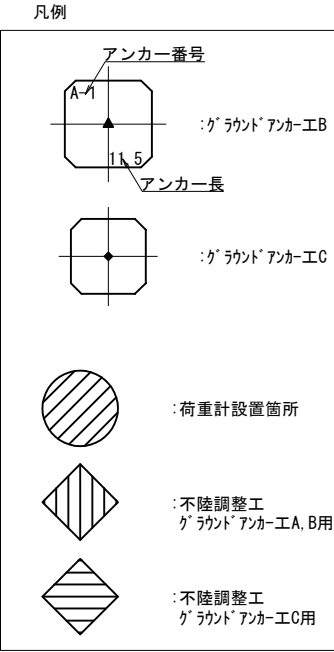
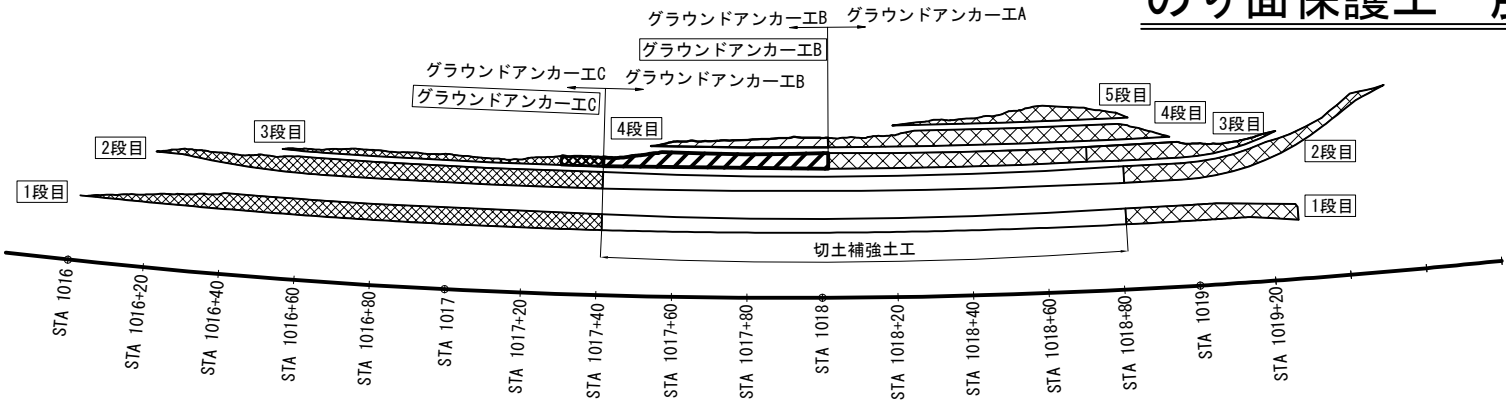


下から3段目その1



道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (4)		
縮 尺	1:200	図面番号	22 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

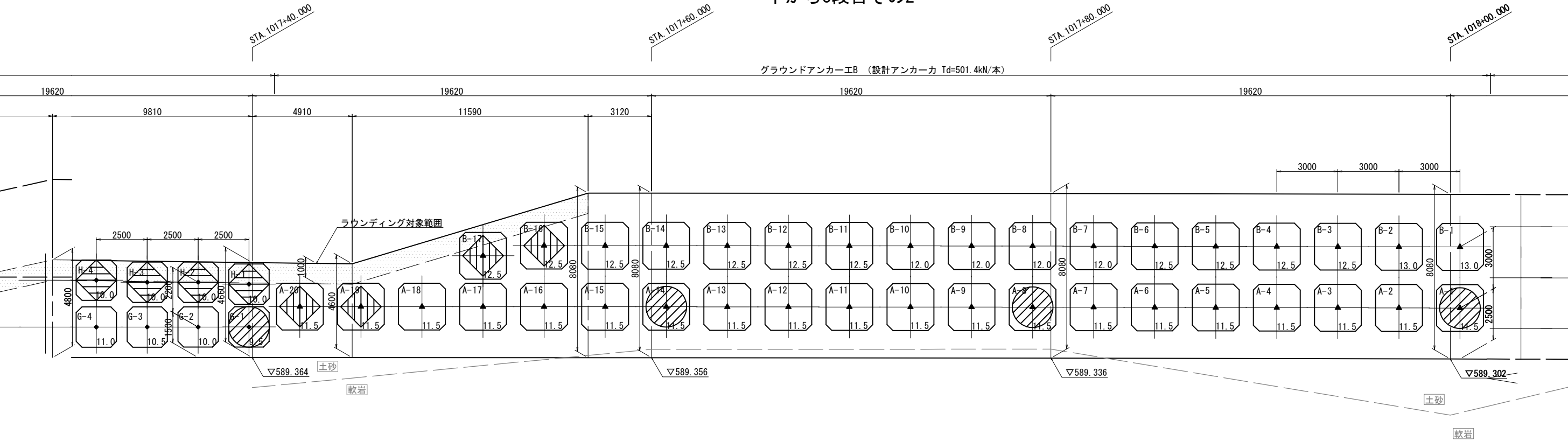
のり面保護工 展開図 (5) S=1 : 200



数量表 (下から3段目) (その1~その2)					
項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量	備 考
グラウンドアンカー工	C (L=9.5m)	φ 12.7mm×4、削孔径90mm	本	1	Td=366.8kN/本
	C (L=10.0m)		本	6	
	C (L=10.5m)		本	1	
	C (L=11.0m)		本	1	
	C (L=11.5m)		本	1	
	C (L=12.0m)		本	1	
	C (L=12.5m)		本	1	
	C (L=13.0m)		本	1	
	C (L=13.5m)		本	1	
	C (L=14.0m)		本	2	
	C (L=14.5m)		本	1	
	C (L=15.0m)		本	2	
	C (L=15.5m)		本	2	
	C (L=16.0m)		本	2	
	C (L=16.5m)		本	2	
	C (L=17.0m)		本	2	
	C (L=17.5m)		本	7	
	荷重計設置工366.8kN		個	2	
受圧板工	受圧板C	許容アンカー耐力 Td≧366.8kN	基	34	許容地盤反力度 q≦100kN/m ²
	不陸調整工C	2445*2445*100	枚	28	

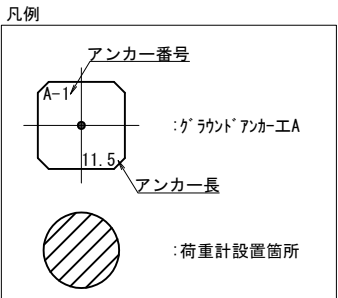
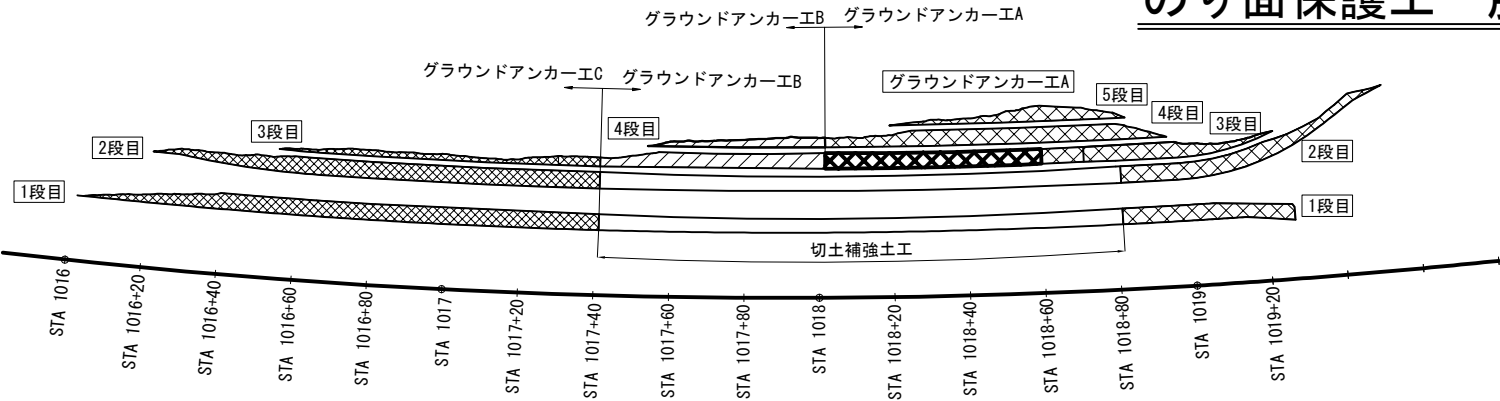
グラウンドアンカー工C (設計アンカー力 Td=366.8kN/本)

下から3段目その2



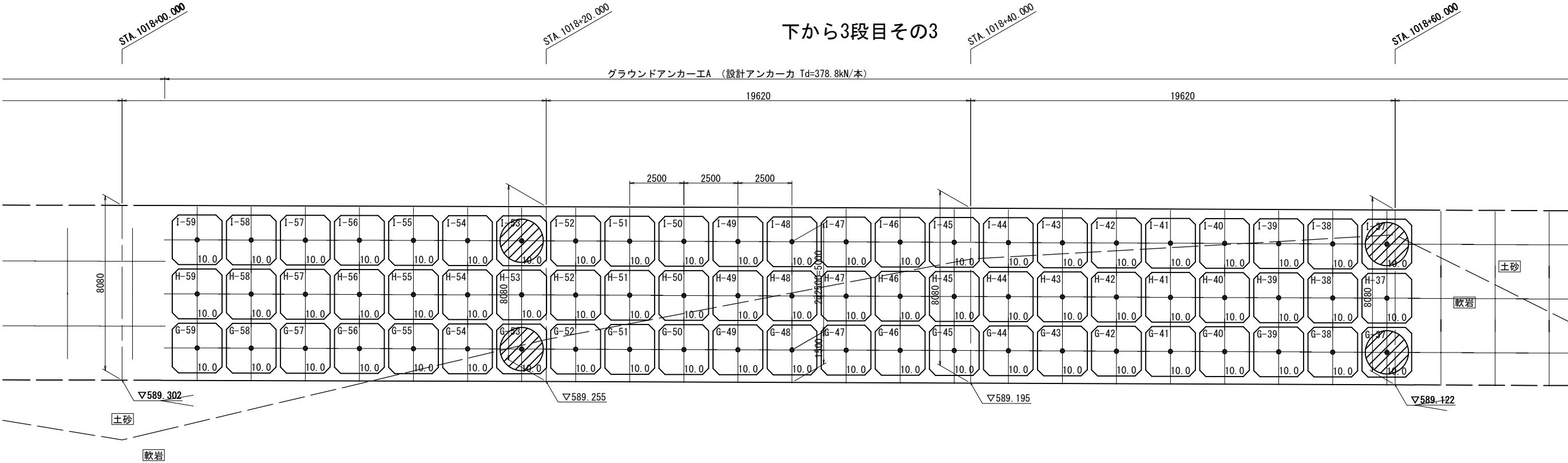
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (5)		
縮 尺	1:200	図面番号	23 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (6) S=1 : 200



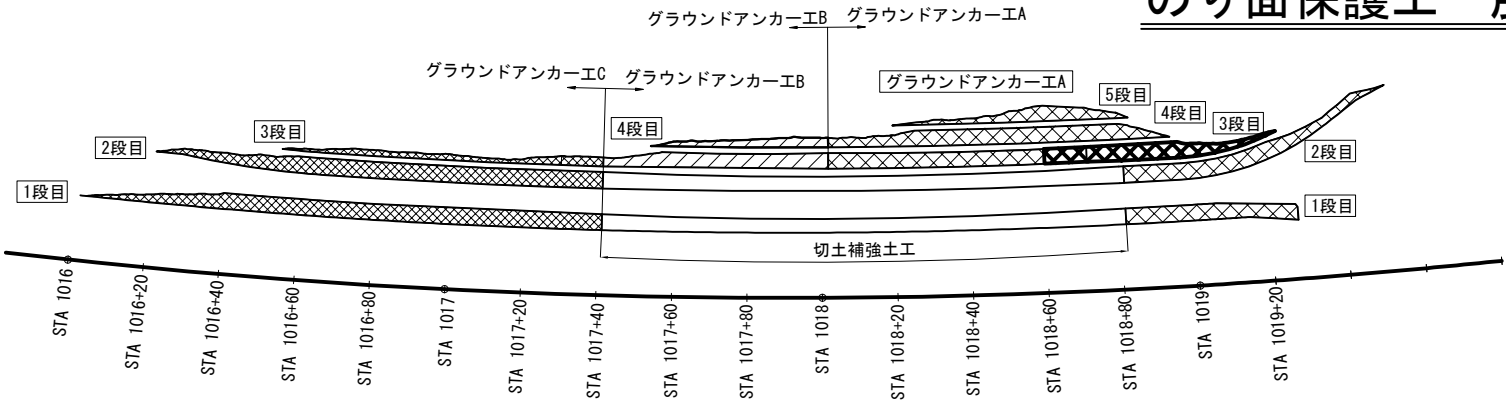
位置図 S=1 : 2000

下から3段目その3



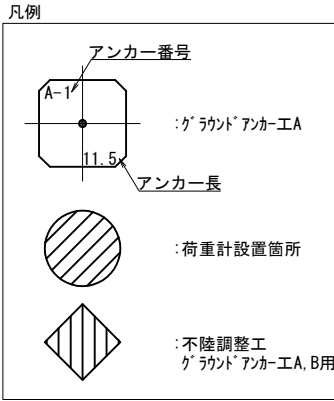
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ イ 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (6)		
縮 尺	1:200	図面番号	24 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (7) S=1 : 200



位置図

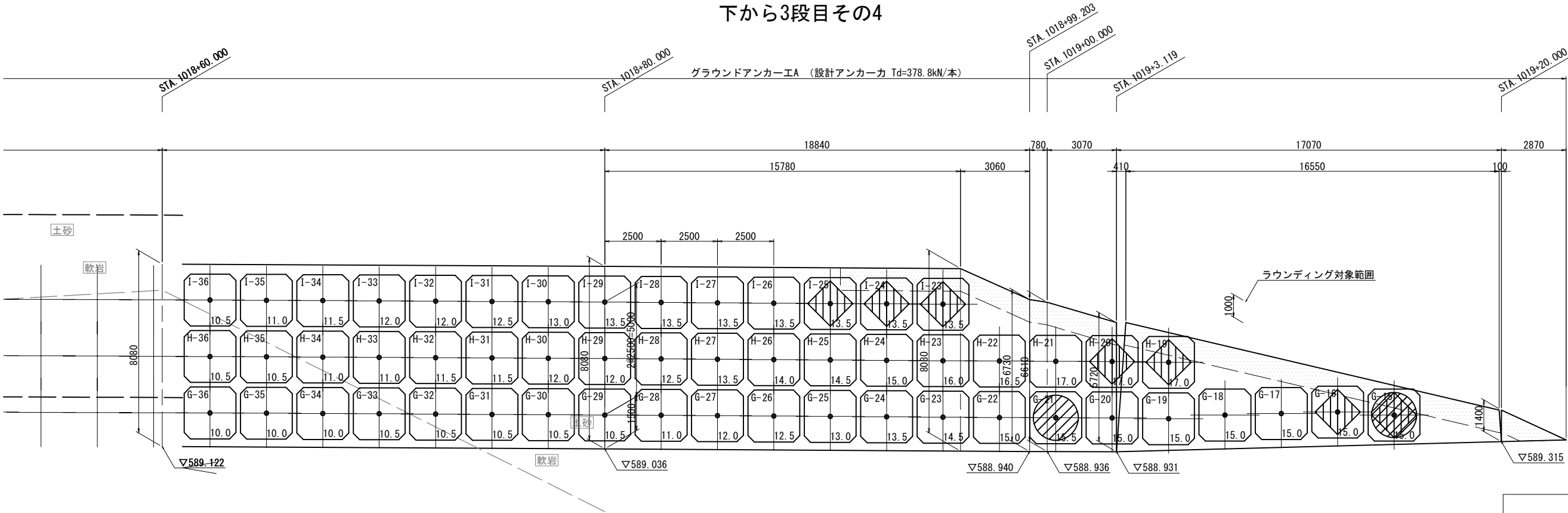
S=1 : 2000



数量表 (下から3段目) (その3~その4)

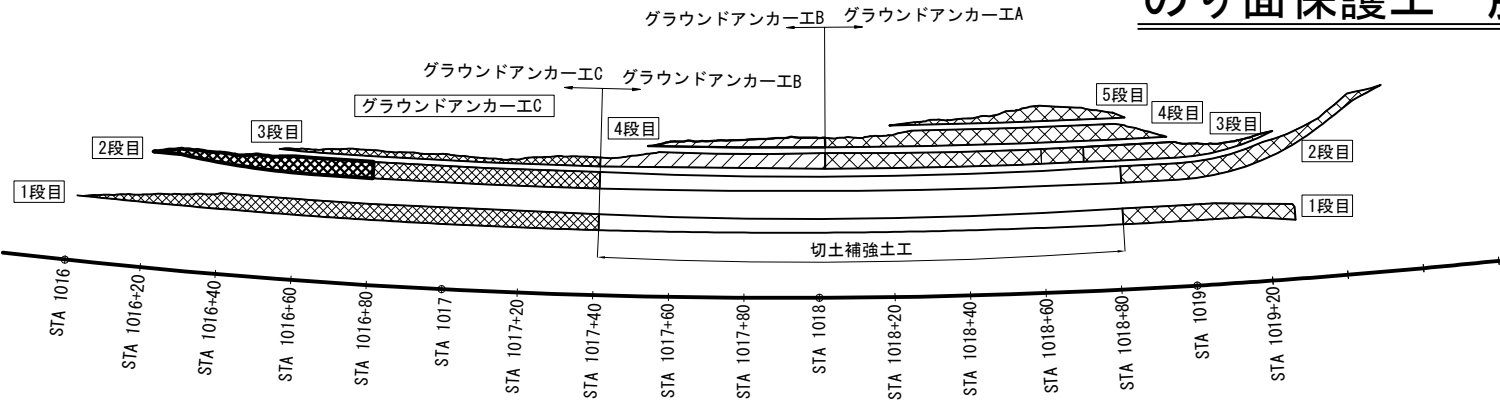
項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量	備 考
グラウンドアンカー工	A (L=10.0m)	φ 12.7mm×4、削孔径90mm	本	72	Td=378.8kN/本
	A (L=10.5m)		本	8	
	A (L=11.0m)		本	4	
	A (L=11.5m)		本	3	
	A (L=12.0m)		本	5	
	A (L=12.5m)		本	3	
	A (L=13.0m)		本	2	
	A (L=13.5m)		本	9	
	A (L=14.0m)		本	1	
	A (L=14.5m)		本	2	
	A (L=15.0m)	φ 12.7mm×5、削孔径90mm	本	8	Td=501.4kN/本
	A (L=15.5m)		本	1	
	A (L=16.0m)		本	1	
	A (L=16.5m)		本	1	
	A (L=17.0m)		本	3	
	B (L=11.5m)		本	20	
	B (L=12.0m)		本	4	
	B (L=12.5m)		本	11	
受圧板工	B (L=13.0m)		本	2	
	荷重計設置工378.8kN		個	6	
	荷重計設置工501.4kN		個	3	
	受圧板A	許容アンカー耐力 Td≥378.8kN	基	123	許容地盤反力度 q≤100kN/m ²
	受圧板B	許容アンカー耐力 Td≥501.4kN	基	37	許容地盤反力度 q≤100kN/m ²
	不陸調整工A	2945*2945*100	枚	7	
	不陸調整工B		枚	4	

下から3段目その4



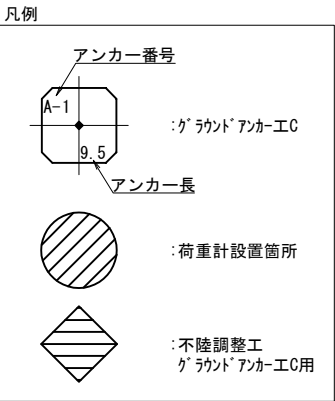
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C エ 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (7)		
縮 尺	1:200	図面番号	25 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (8) S=1 : 200

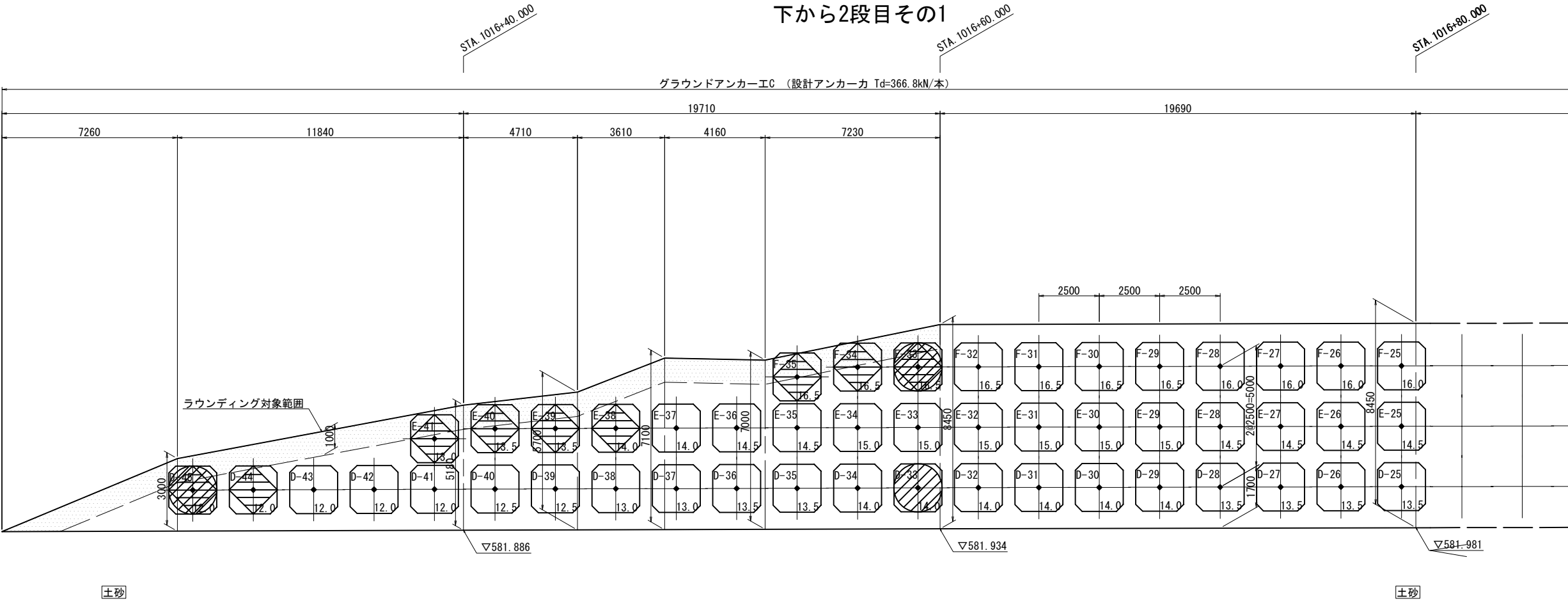


位置図

S=1 : 2000

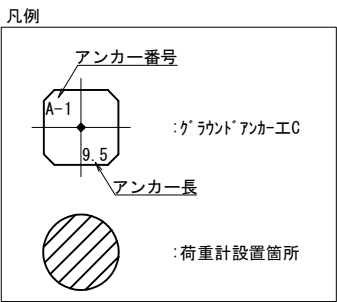
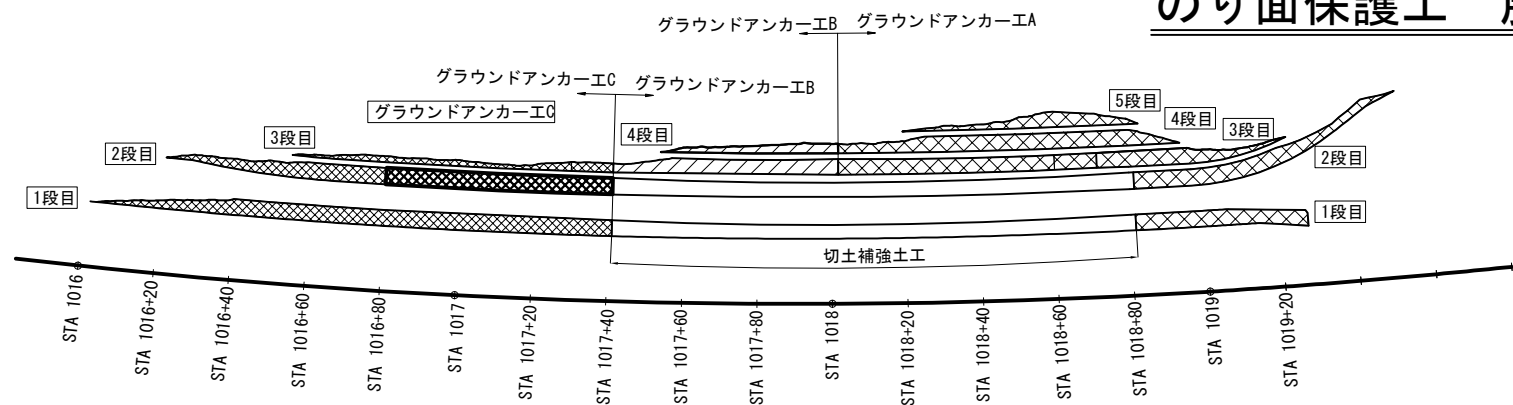


下から2段目その1

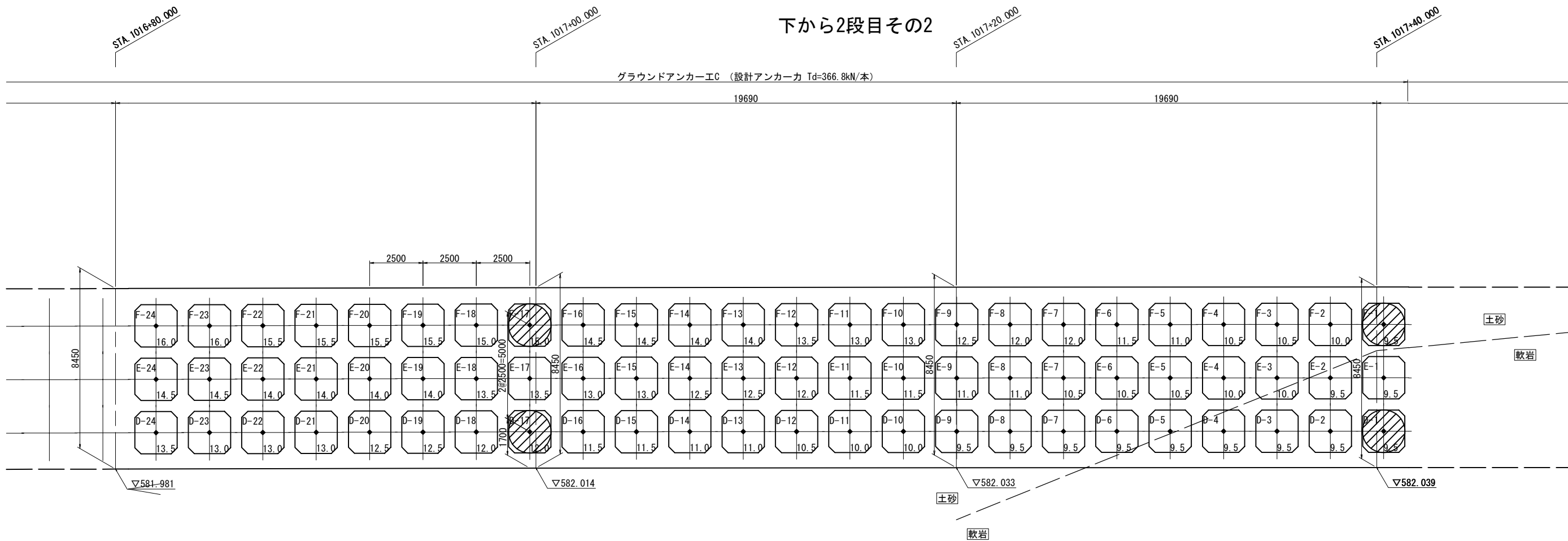


道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (8)		
縮 尺	1:200	図面番号	26 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (9) S=1 : 200

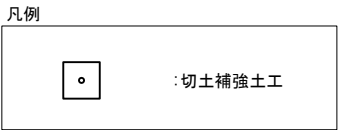
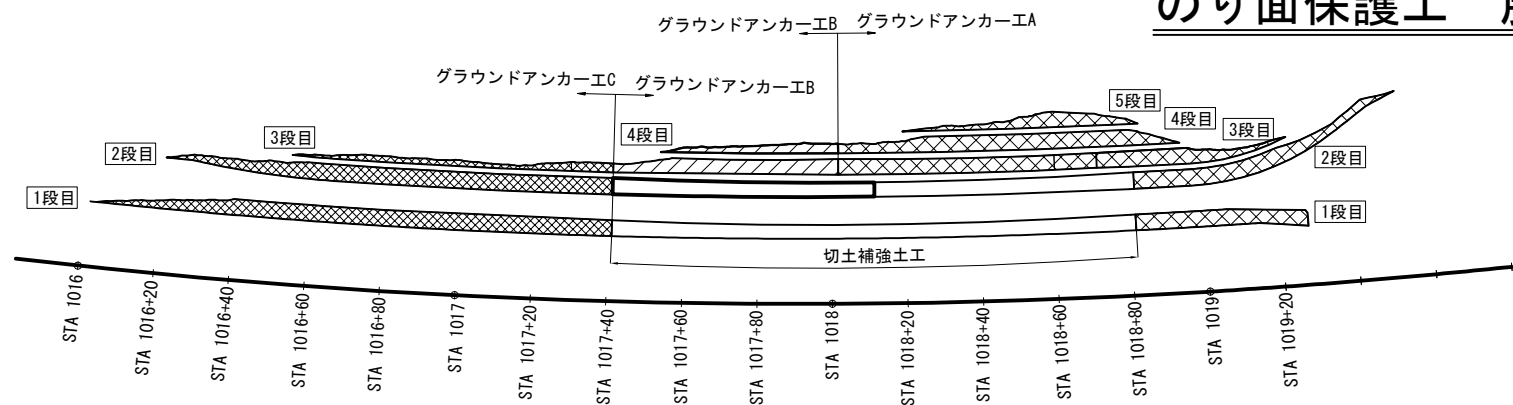


位置図 S=1 : 2000



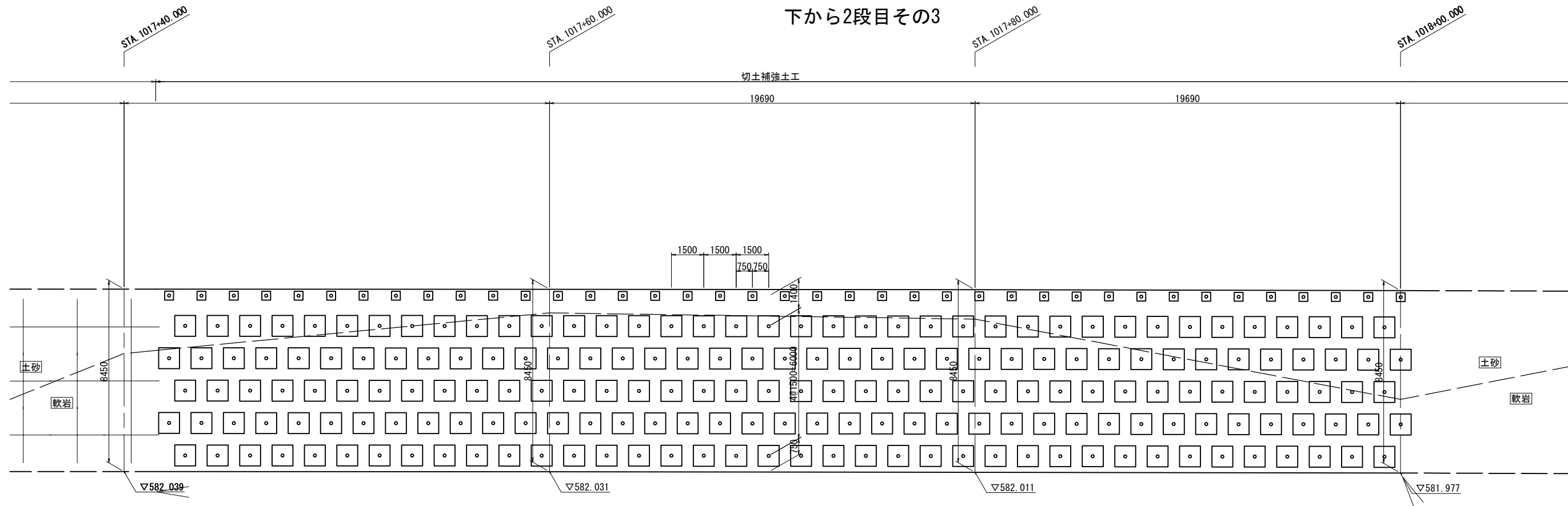
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (9)		
縮 尺	1:200	図面番号	27 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (10) S=1 : 200



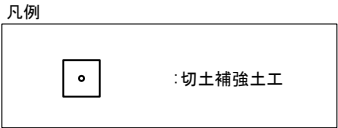
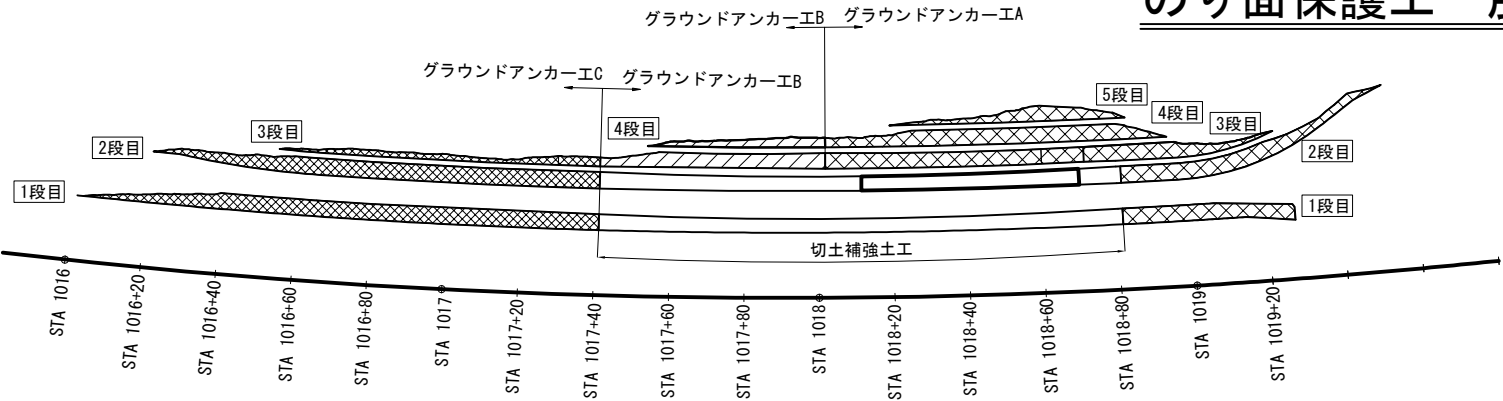
位置図

S=1 : 2000

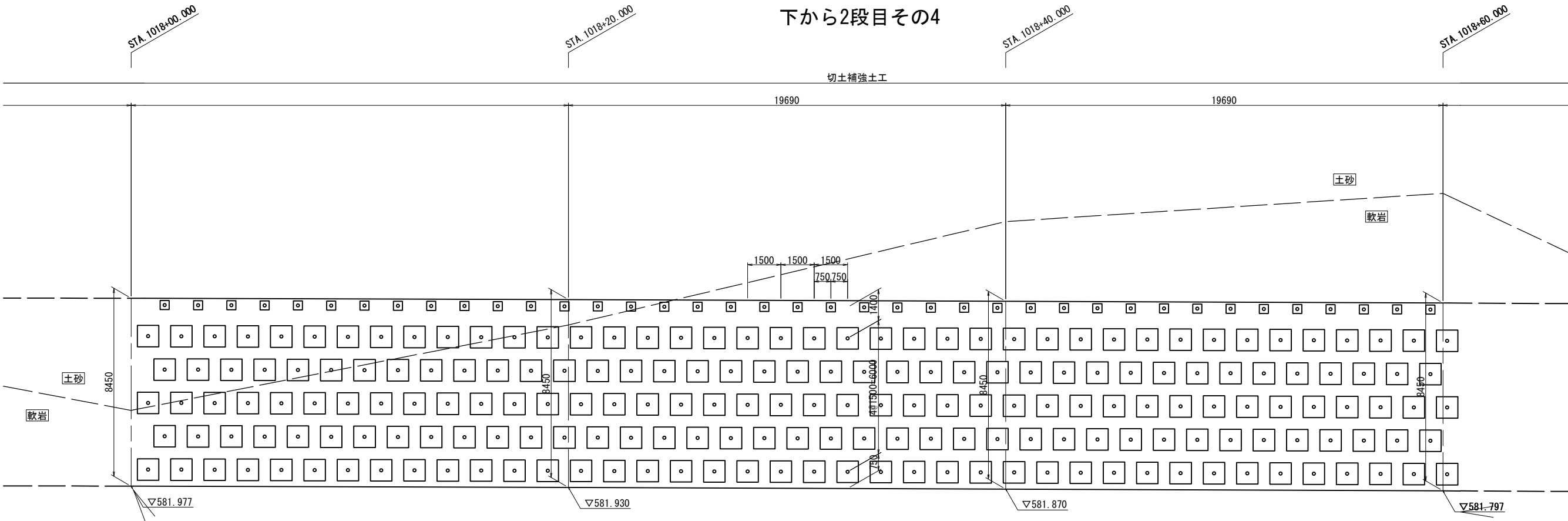


道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (10)		
縮 尺	1:200	図面番号	28 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (11) S=1 : 200

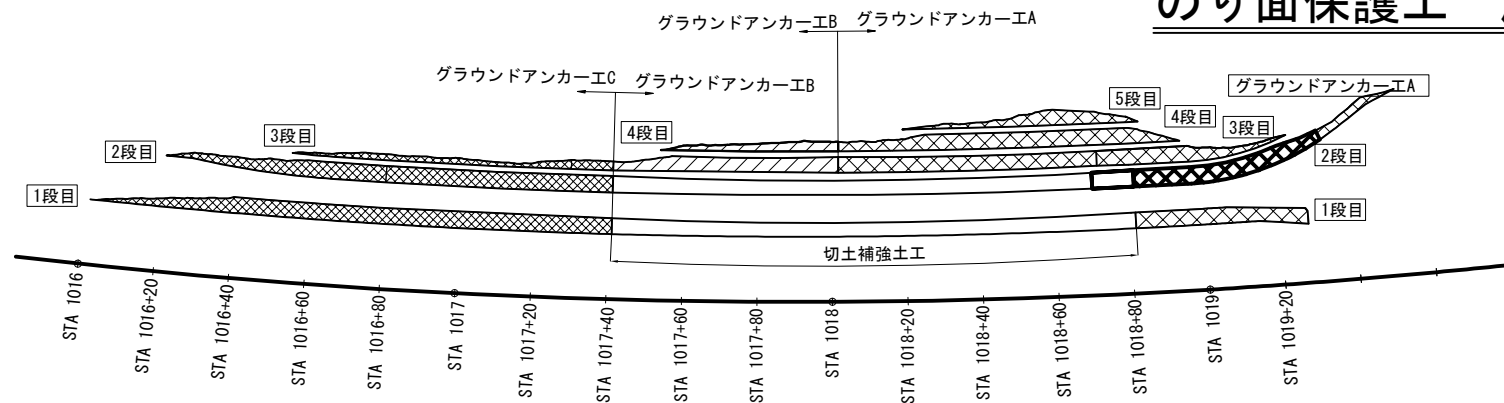


位置図 S=1 : 2000



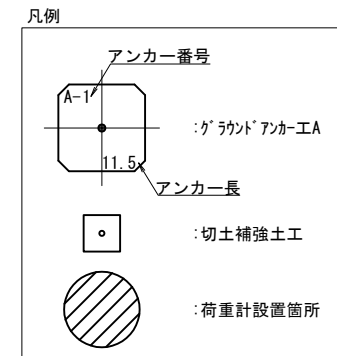
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ イ 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (11)		
縮 尺	1:200	図面番号	29 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (12) S=1 : 200

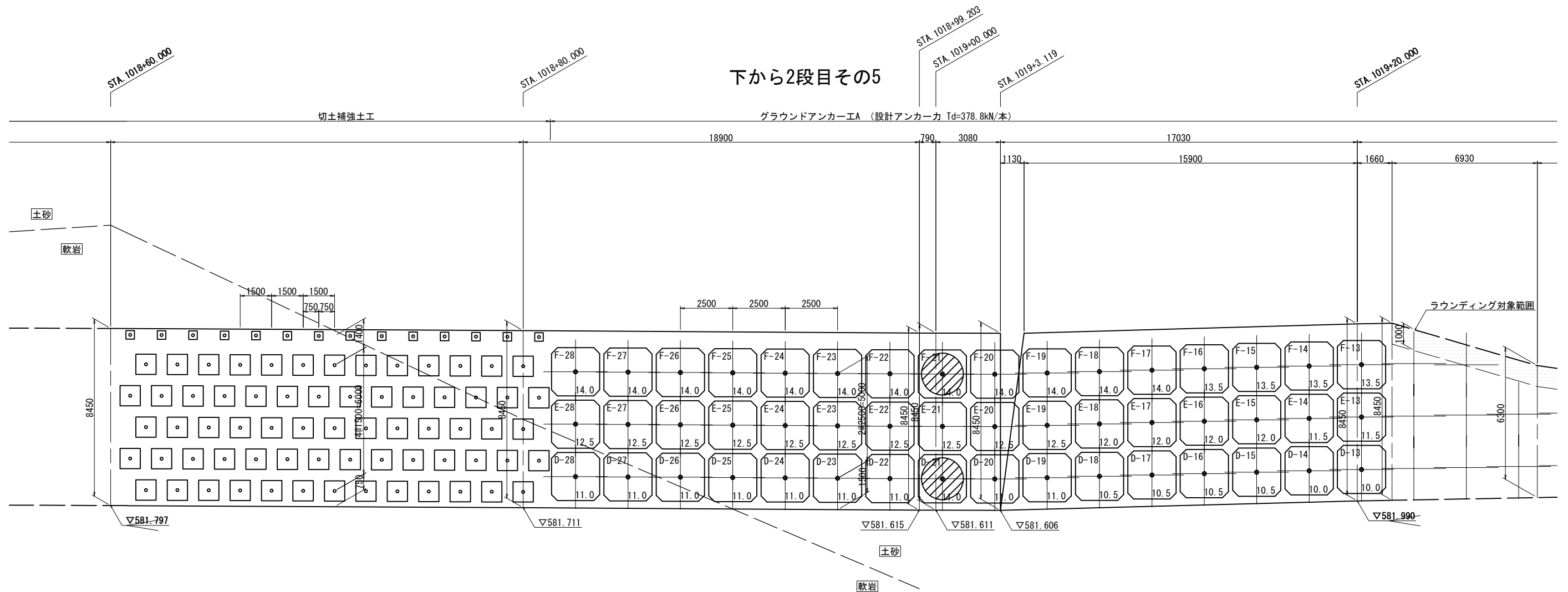


位置図

S=1 : 2000

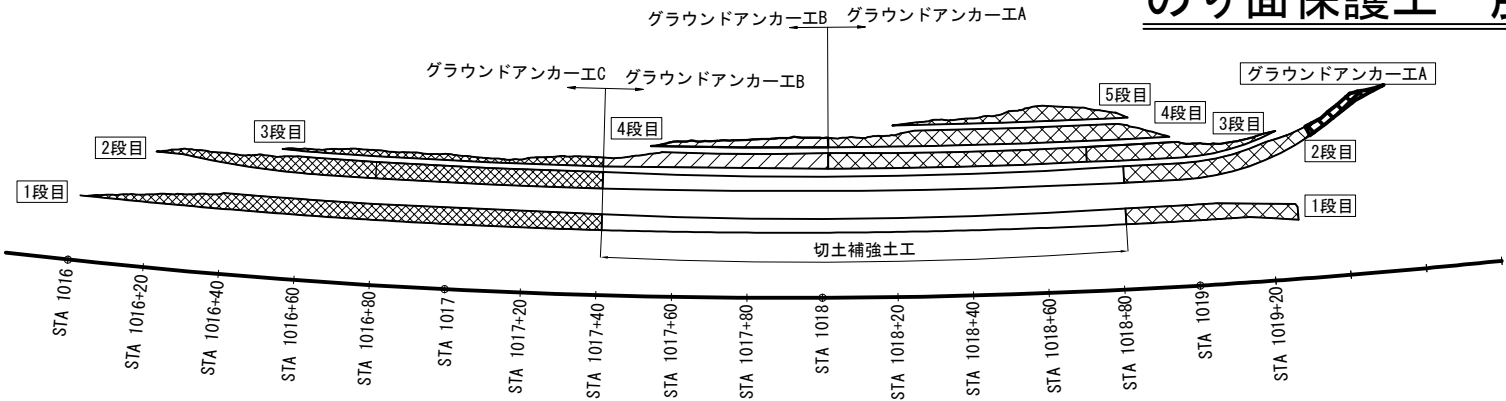


下から2段目その5



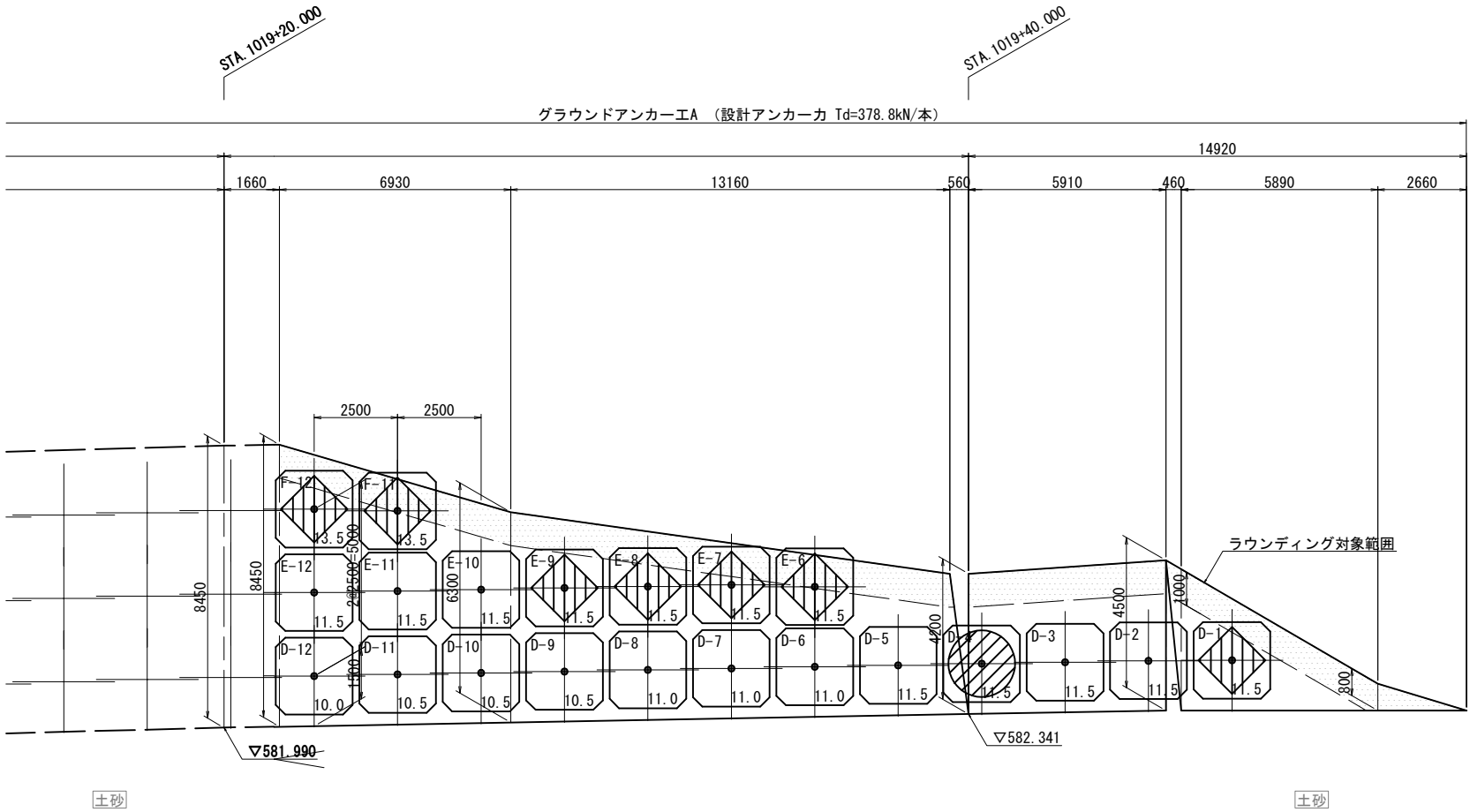
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (12)		
縮 尺	1:200	図面番号	30 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (13) S=1 : 200



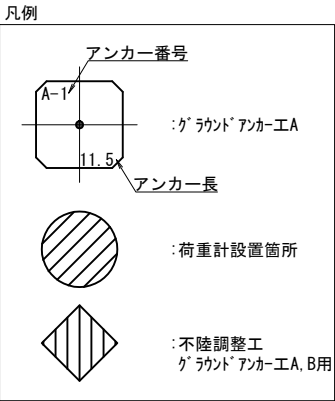
位置図 S=1 : 2000

下から2段目その6



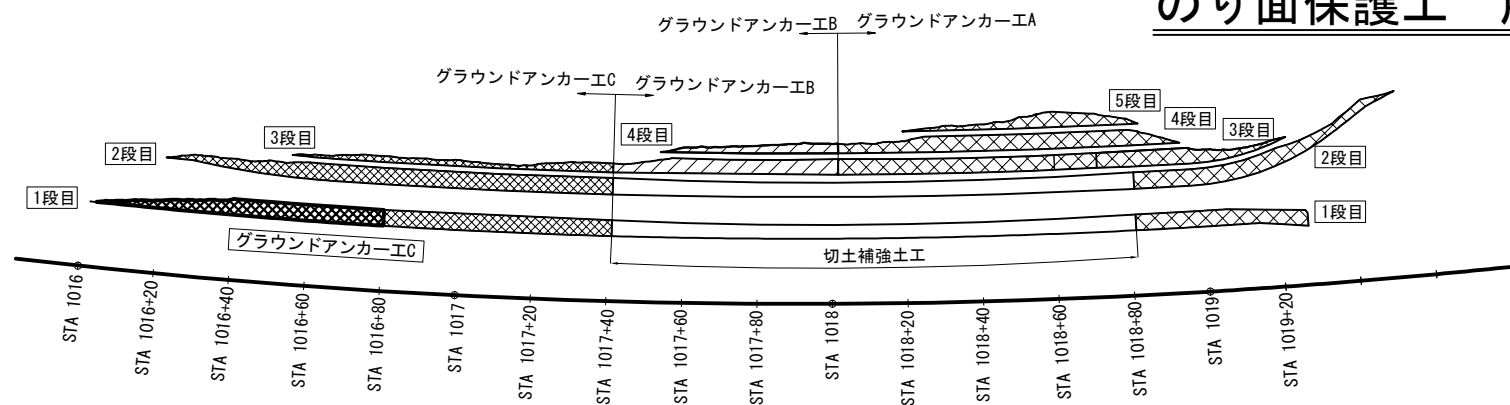
数量表 (下から2段目) (その1~その6)

項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量	備 考
グラウンドアンカー工	A (L=10.0m)	φ 12.7mm × 4、削孔径90mm	本	3	Td=378.8kN/本
	A (L=10.5m)		本	7	
	A (L=11.0m)		本	13	
	A (L=11.5m)		本	14	
	A (L=12.0m)		本	4	
	A (L=12.5m)		本	10	
	A (L=13.5m)		本	6	
	A (L=14.0m)		本	12	
	C (L=9.5m)	φ 12.7mm × 4、削孔径90mm	本	12	Td=366.8kN/本
	C (L=10.0m)		本	5	
	C (L=10.5m)		本	6	
	C (L=11.0m)		本	5	
	C (L=11.5m)		本	5	
	C (L=12.0m)		本	10	
	C (L=12.5m)		本	7	
	C (L=13.0m)		本	10	
	C (L=13.5m)		本	12	
	C (L=14.0m)		本	14	
	C (L=14.5m)		本	10	
	C (L=15.0m)		本	8	
	C (L=15.5m)		本	4	
	C (L=16.0m)		本	6	
	C (L=16.5m)		本	7	
	荷重計設置工366.8kN		個	7	
	荷重計設置工378.8kN		個	3	
受圧板工	受圧板A	許容アンカー耐力 Td≥378.8kN	基	69	許容地盤反力度 q≤100kN/m2
	受圧板C	許容アンカー耐力 Td≥366.8kN	基	121	許容地盤反力度 q≤100kN/m2
	不陸調整工A	2945*2945*100	枚	7	
	不陸調整工C	2445*2445*100	枚	9	
切土補強土工	D19・L=2.0m	余長0.14m含む	本	549	SD345
受圧板工	受圧板D1	FRP製格子状受圧板 967×967×40	基	457	□
	受圧板D3	FRP製格子状受圧板 407×407×40	基	92	□



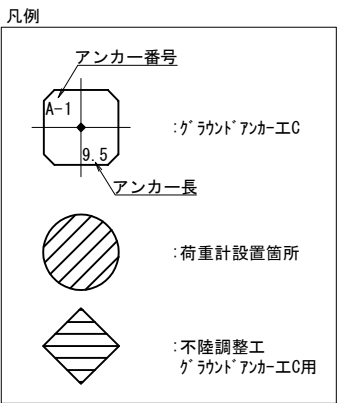
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事				
図面の種類	のり面保護工 展開図 (13)			
縮 尺	1:200	図面番号	31	/ 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

のり面保護工 展開図 (14) S=1 : 200

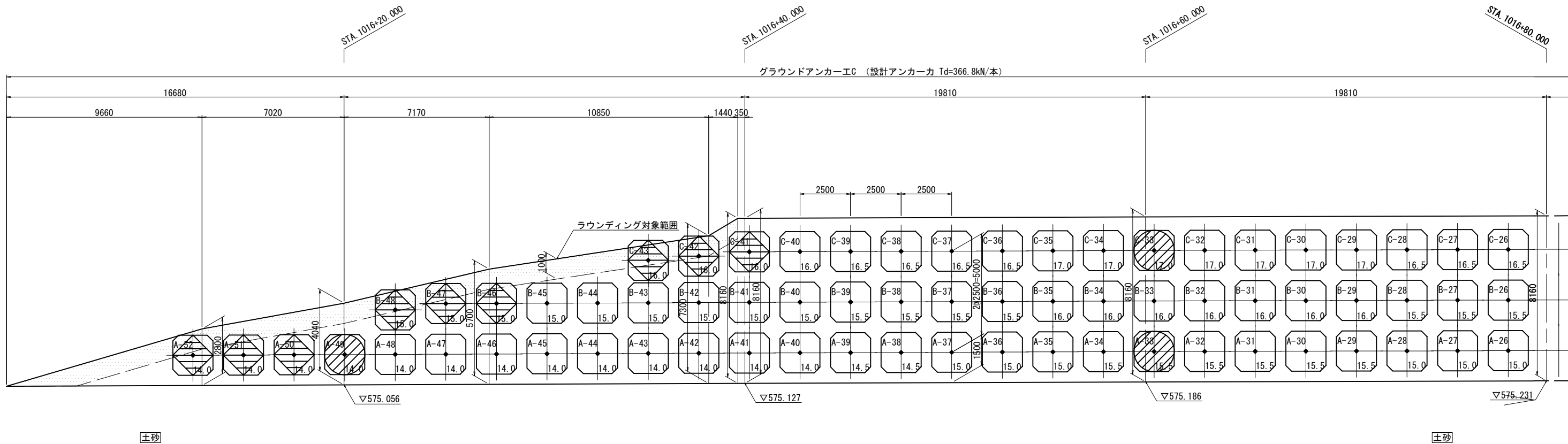


位置図

S=1 : 2000

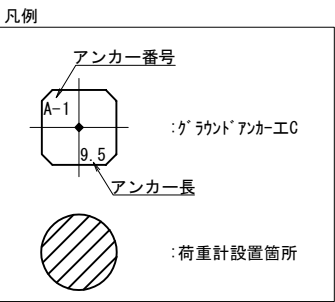
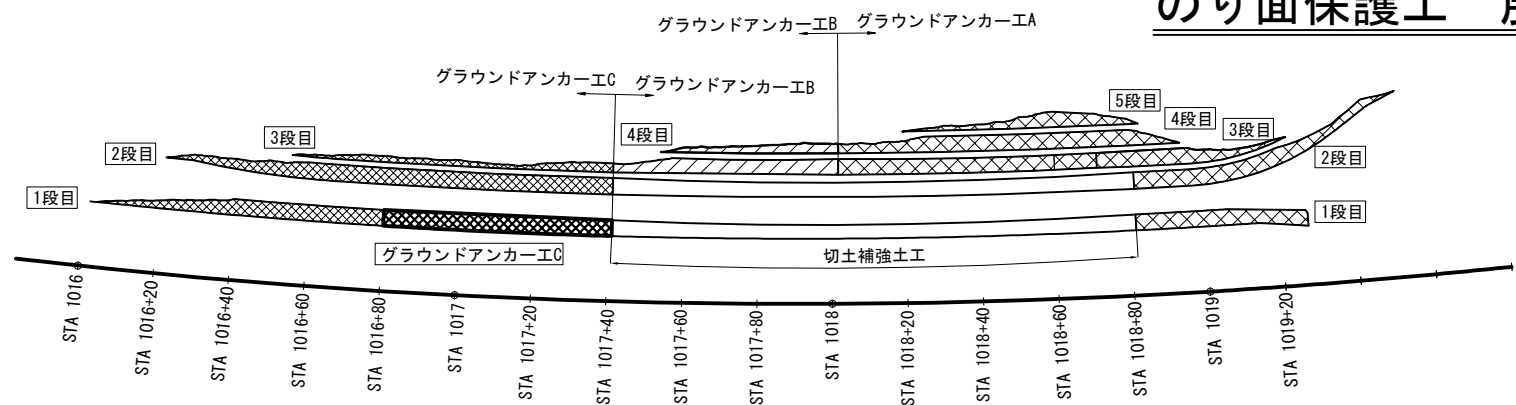


下から1段目その1



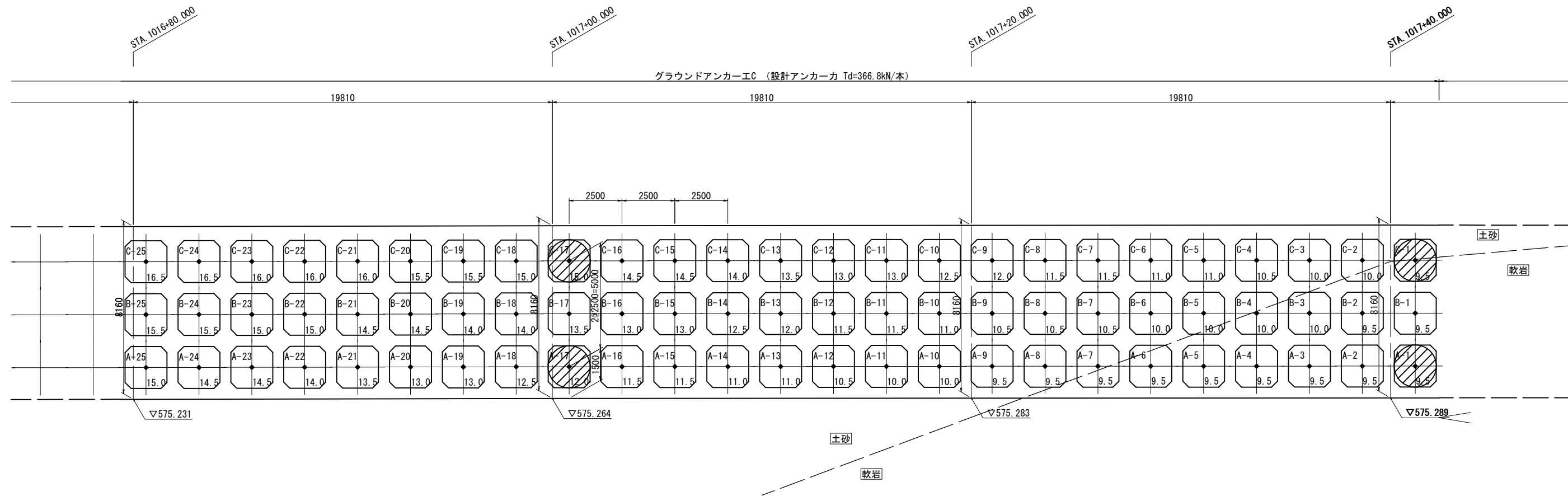
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (14)		
縮 尺	1:200	図面番号	32 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (15) S=1 : 200



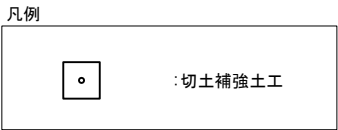
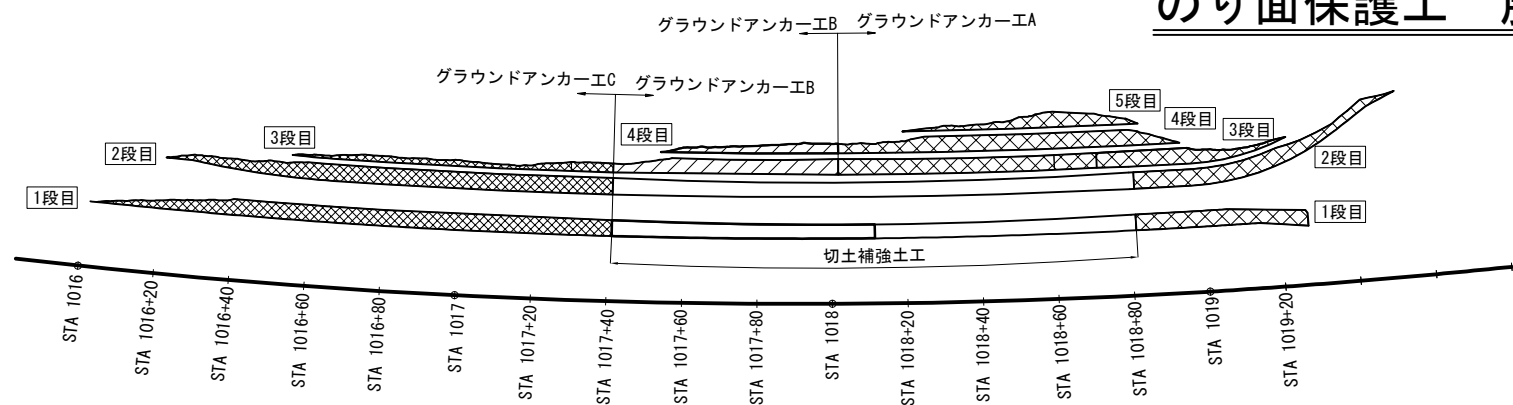
位置図 S=1 : 2000

下から1段目その2



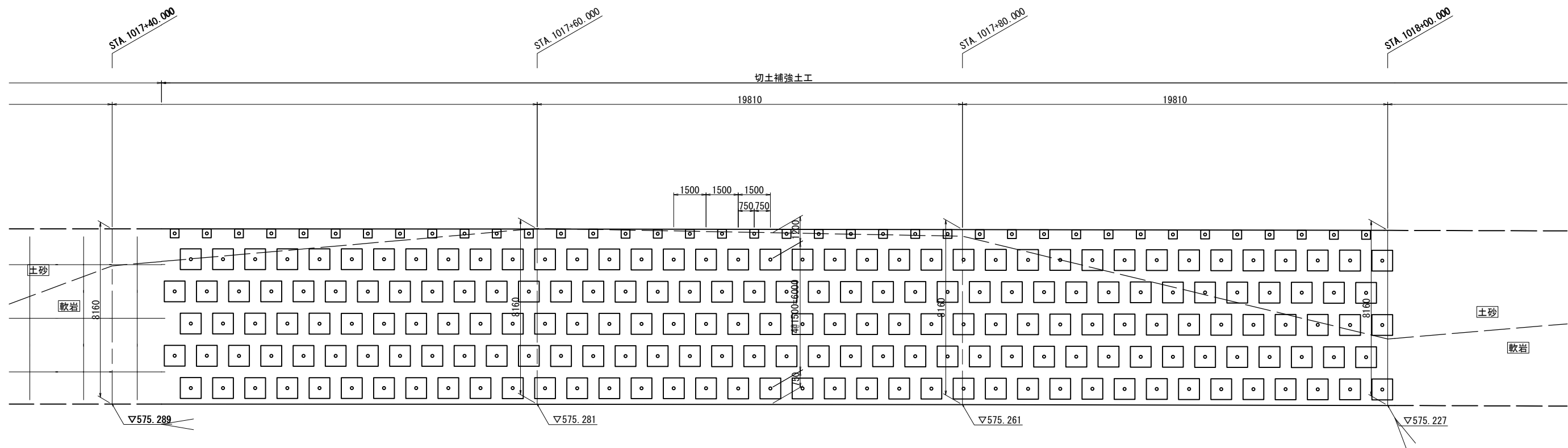
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (15)		
縮 尺	1:200	図面番号	33 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (16) S=1 : 200



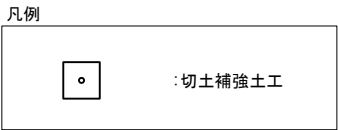
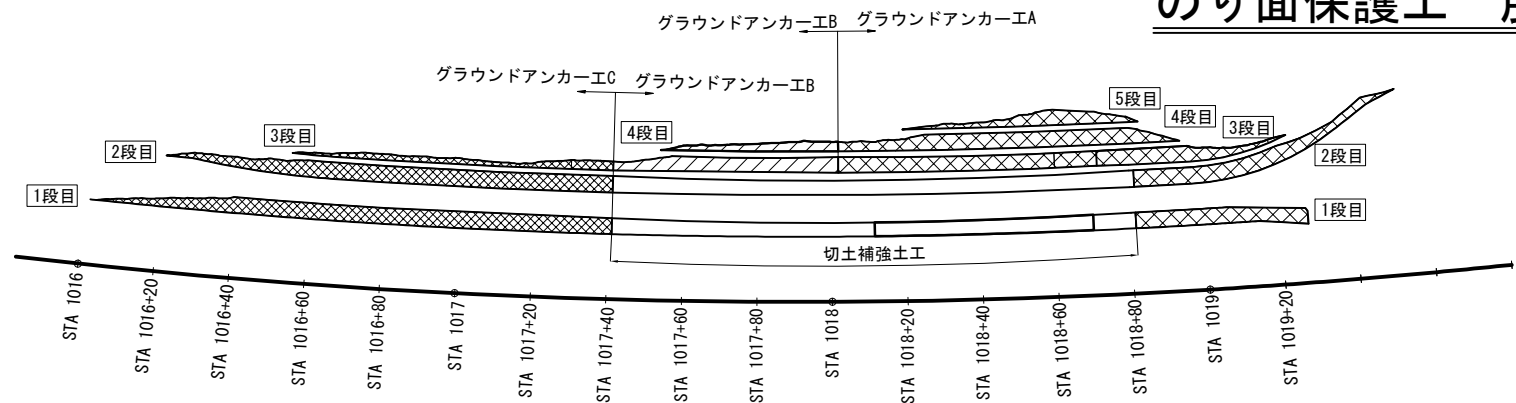
位置図 S=1 : 2000

下から1段目その3



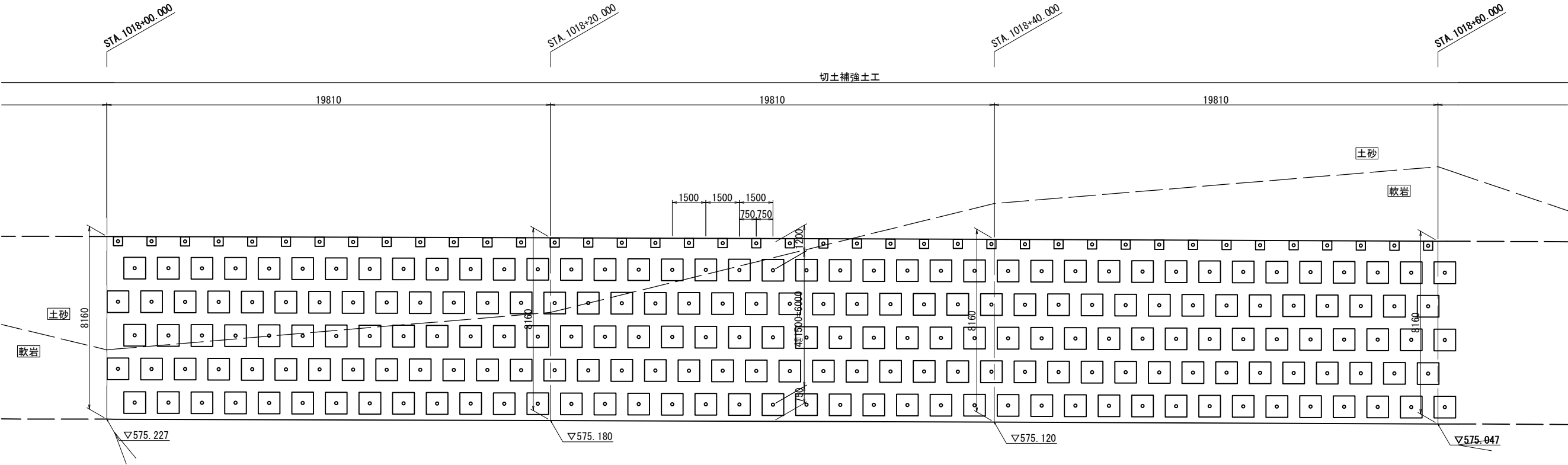
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (16)		
縮 尺	1:200	図面番号	34 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (17) S=1 : 200



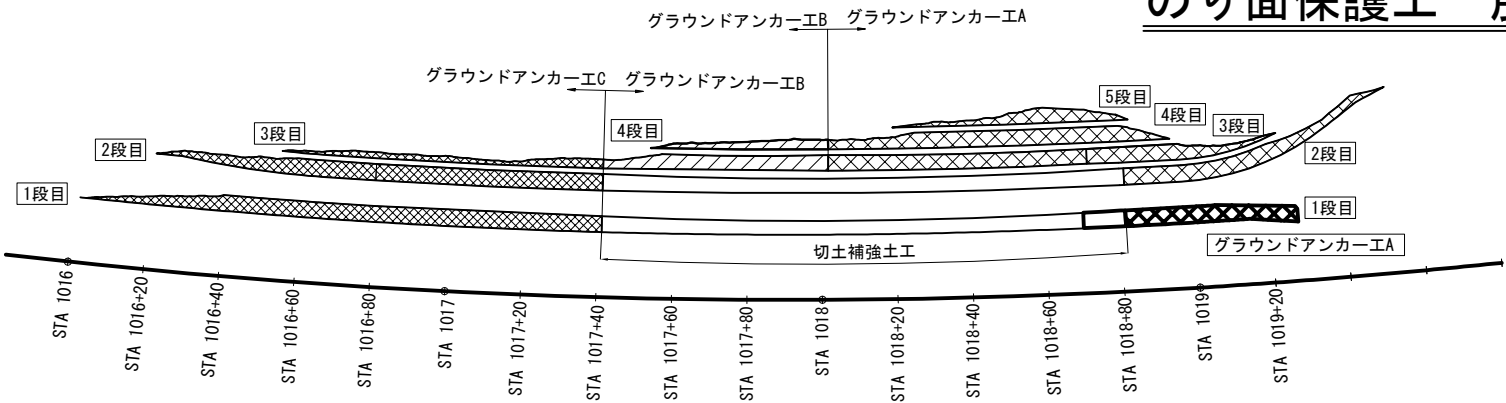
位置図 S=1 : 2000

下から1段目その4



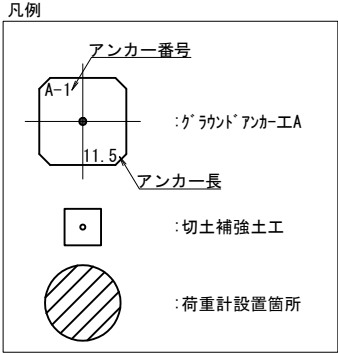
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (17)		
縮 尺	1:200	図面番号	35 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

のり面保護工 展開図 (18) S=1 : 200



位置図

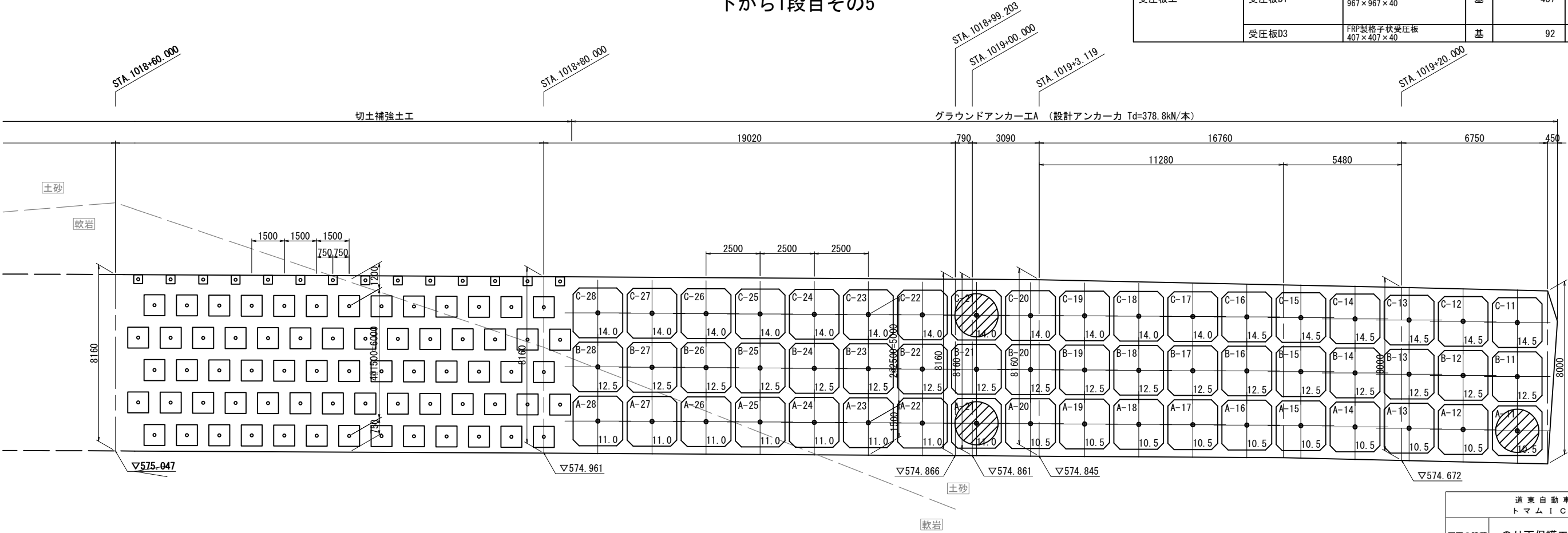
S=1 : 2000



下から1段目その5

数量表 (下から1段目) (その1~その5)

項 目	種 別	規 格 ・ 寸 法	単 位	数 量	備 考
グラウンドアンカー工	A (L=10.5m)	φ 12.7mm × 4、削孔径90mm	本	10	Td=378.8kN/本
	A (L=11.0m)		本	8	
	A (L=12.5m)		本	18	
	A (L=14.0m)		本	12	
	A (L=14.5m)		本	6	
	C (L=9.5m)	φ 12.7mm × 4、削孔径90mm	本	12	Td=366.8kN/本
	C (L=10.0m)		本	8	
	C (L=10.5m)		本	5	
	C (L=11.0m)		本	5	
	C (L=11.5m)		本	6	
	C (L=12.0m)		本	3	
	C (L=12.5m)		本	3	
	C (L=13.0m)		本	6	
	C (L=13.5m)		本	3	
	C (L=14.0m)		本	17	
	C (L=14.5m)		本	8	
	C (L=15.0m)		本	20	
	C (L=15.5m)		本	17	
	C (L=16.0m)		本	14	
	C (L=16.5m)		本	9	
	C (L=17.0m)		本	7	
	荷重計設置工366.8KN		個	7	
	荷重計設置工378.8KN		個	3	
受圧板工	受圧板A	許容アンカー耐力 Td≧378.8kN	基	54	許容地盤反力度 q≦100kN/m ²
	受圧板C	許容アンカー耐力 Td≧366.8kN	基	143	許容地盤反力度 q≦100kN/m ²
	不陸調整工C	2445*2445*100	枚	9	
切土補強土工	D19・L=2.0m	余長0.14m含む	本	549	SD345
受圧板工	受圧板D1	FRP製格子状受圧板 967×967×40	基	457	
	受圧板D3	FRP製格子状受圧板 407×407×40	基	92	



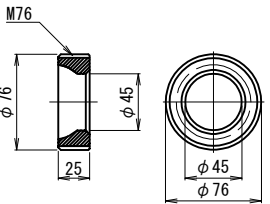
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	のり面保護工 展開図 (18)		
縮 尺	1:200	図面番号	36 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

切土補強土工詳細図

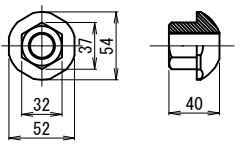
S=1:6

切土補強土工 A

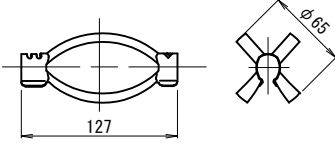
ねじ付き球面ワッシャー
HDZ35



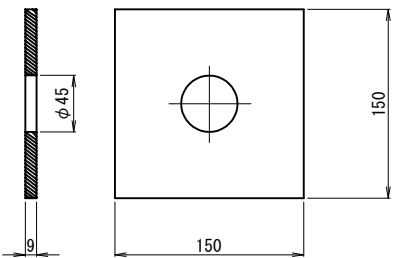
コマ型ナット
HDZ35
(D19用)



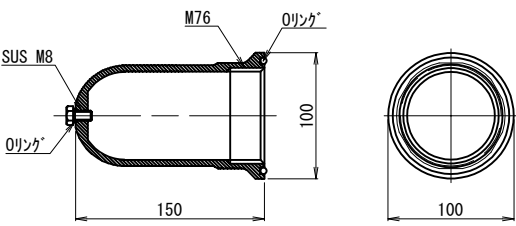
ちょうちんスペーサー
電気メッキ
(D19用)



角座金
HDZ55

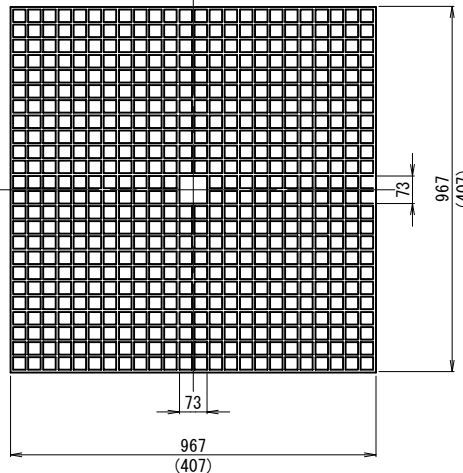


アルミ製キャップ
(防錆材360 g 入り)

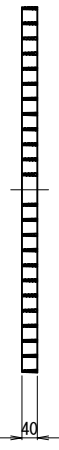


受圧板 D 1 (D 3) 詳細図
FRP製格子状パネル

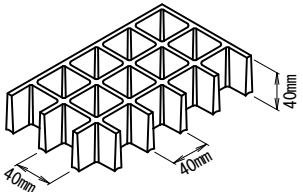
S=1:20



※ () 内は、ハーフサイズ寸法。



斜視図



受圧板D1 FRP製格子状パネル (レギュラーサイズ)

材 質	FRP (連続ガラス長繊維使用)
寸 法	967×967×40 mm
重 量	17.5 kg

受圧板D3 FRP製格子状パネル (ハーフサイズ)

材 質	FRP (連続ガラス長繊維使用)
寸 法	407×407×40 mm
重 量	3.1 kg

【特記事項】

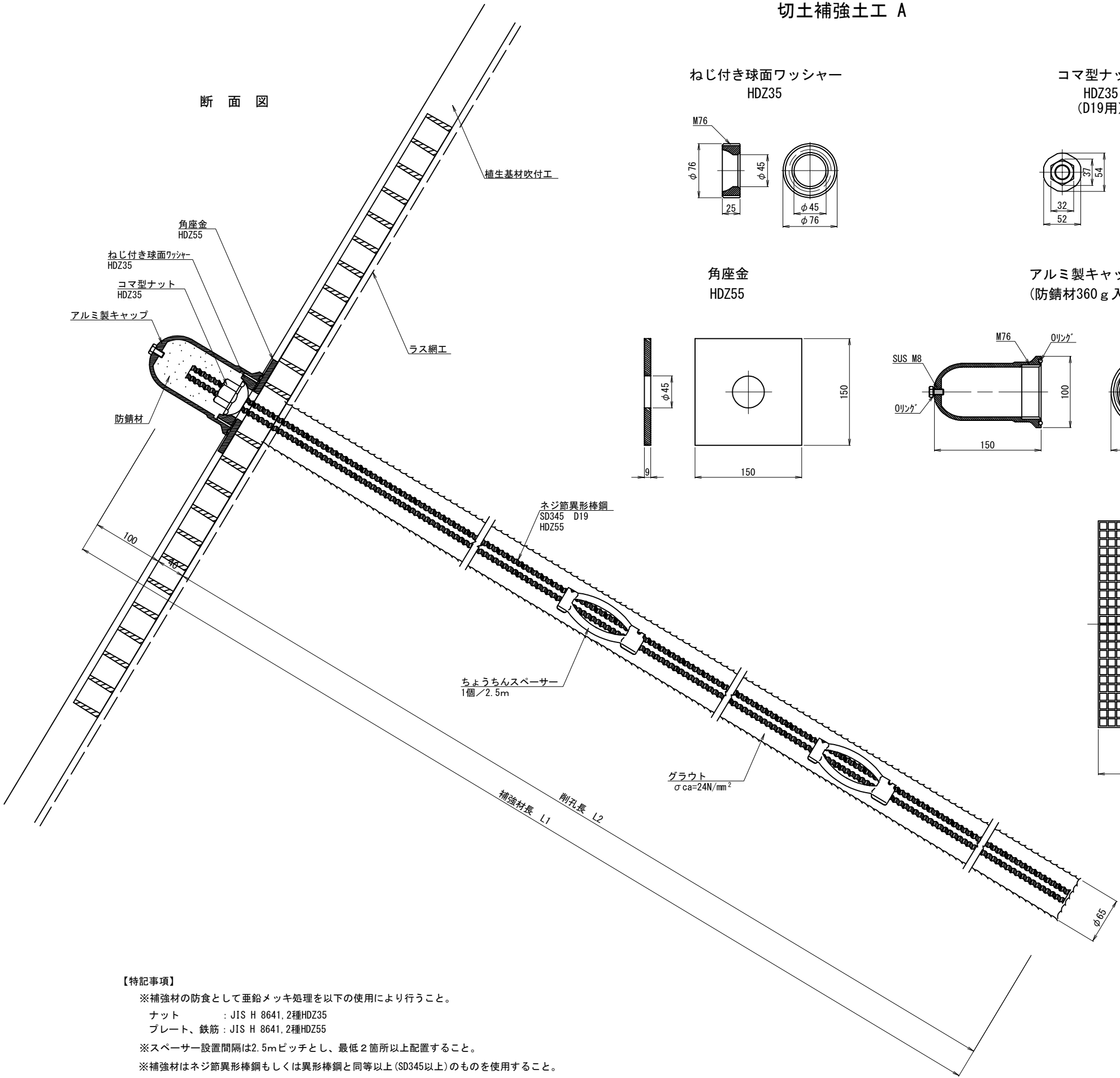
※補強材の防食として亜鉛メッキ処理を以下の使用により行うこと。

ナット : JIS H 8641, 2種HDZ35

プレート、鉄筋 : JIS H 8641, 2種HDZ55

※スペーサー設置間隔は2.5mピッチとし、最低2箇所以上配置すること。

※補強材はネジ節異形棒鋼もしくは異形棒鋼と同等以上 (SD345以上) のものを使用すること。



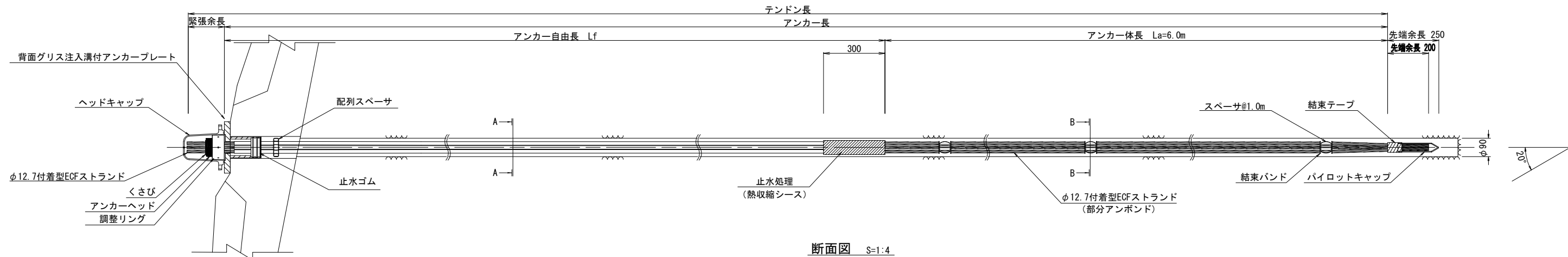
道 東 自 動 車 道				
ト マ ム I C 工 事				
図面の種類	切土補強土工詳細図			
縮 尺	図 示	図面番号	37 / 53	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

グラウンドアンカー工詳細図 (1)

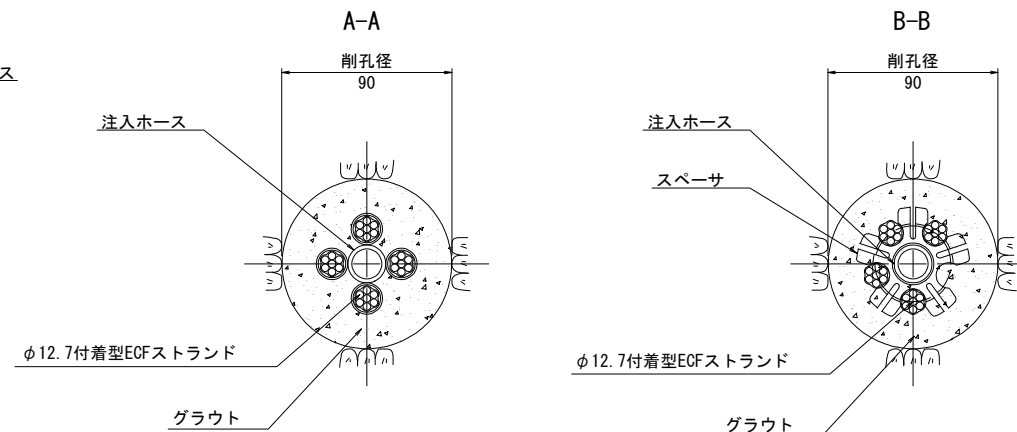
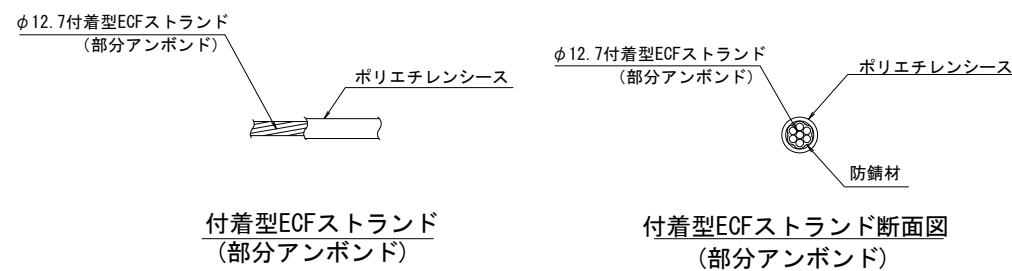
S=1:2

グラウンドアンカー工A用 (φ12.7mm PC鋼より線×4本タイプ)

断面図 S=1:20

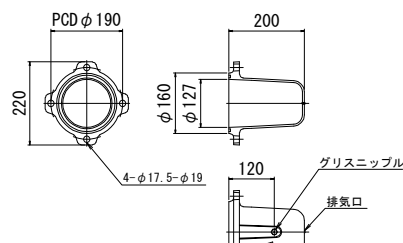


断面図 S=1:4

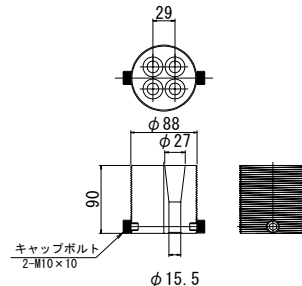


部品図

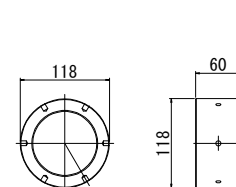
ヘッドキャップ (RN型用) S=1:20



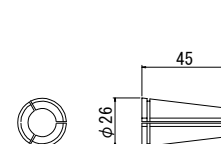
アンカーヘッド (RN型用) S=1:10



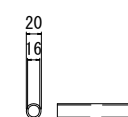
調整リング S=1:10



くさび S=1:4

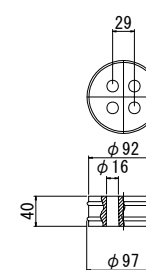


注入ホース S=1:10

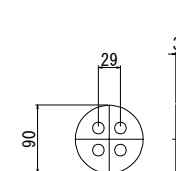


止水具スペーサ

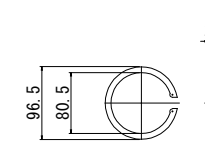
止水ゴム S=1:10



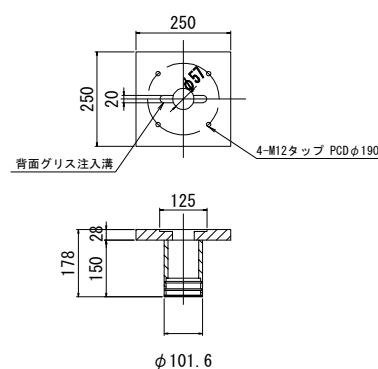
押え板 S=1:10



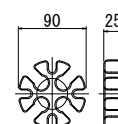
ストッパ S=1:10



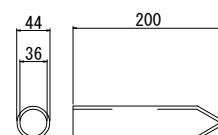
背面グリス注入溝付アンカープレート (RN型用) S=1:20



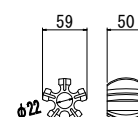
配列スペーサ S=1:10



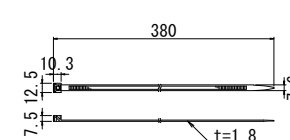
パイロットキャップ S=1:10



スペーサ S=1:10



結束バンド S=1:10



法面勾配	調整角度	
	鉛直方向	水平方向
1:0.6	11.0°	0.0°
1:0.7	15.0°	0.0°

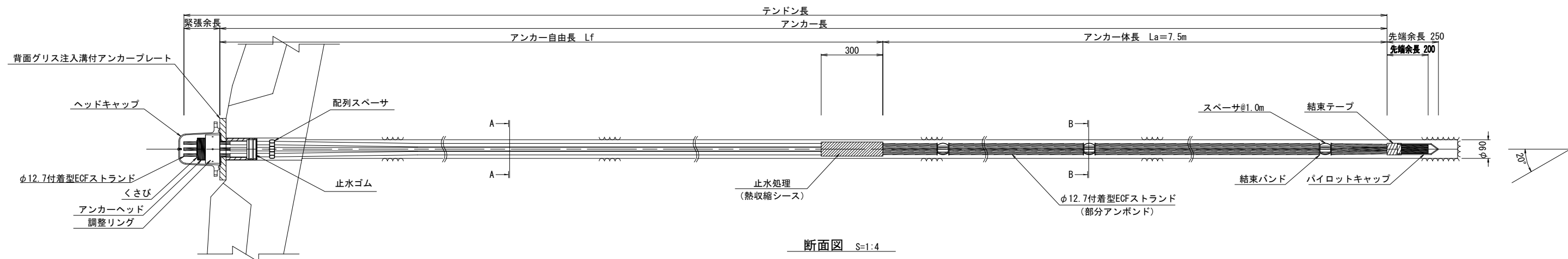
道 東 自 動 車 道 ト マ ム I C 工 事				
図面の種類	グラウンドアンカー工詳細図 (1)			
縮 尺	図 示	図面番号	38 / 5	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

グラウンドアンカー工詳細図 (2)

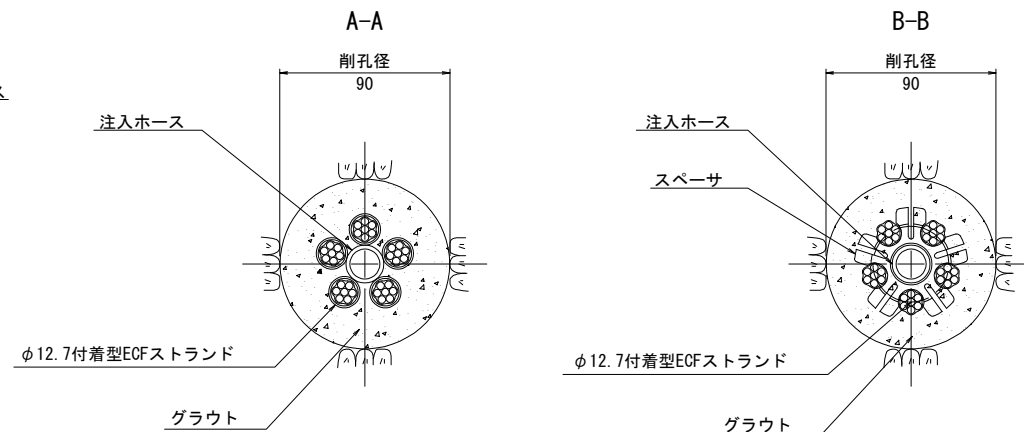
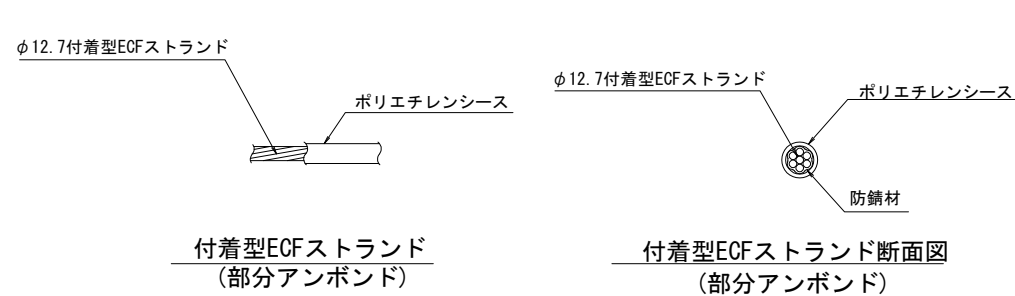
S=1:2

グラウンドアンカー工B用 (φ12.7mm PC鋼より線×5本タイプ)

断面図 S=1:20

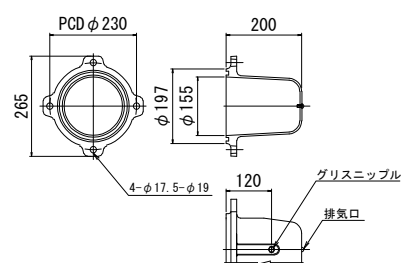


断面図 S=1:4

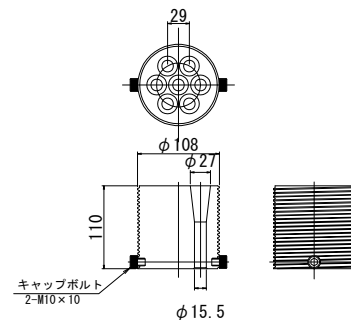


部品図

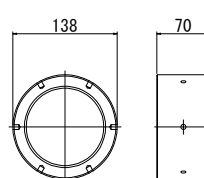
ヘッドキャップ (RN型用) S=1:20



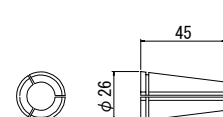
アンカーヘッド (RN型用) S=1:10



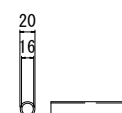
調整リング S=1:10



くさび S=1:4

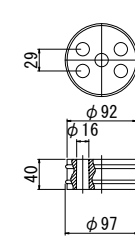


注入ホース S=1:10

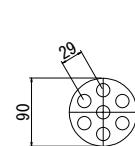


止水具スペーサ

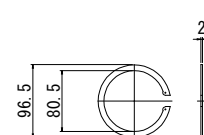
止水ゴム S=1:10



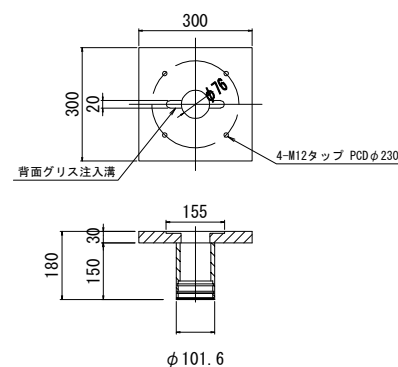
押え板 S=1:10



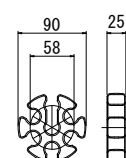
ストッパ S=1:10



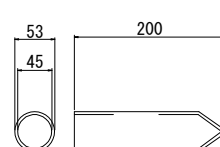
背面グリス注入溝付アンカープレート (RN型用) S=1:20



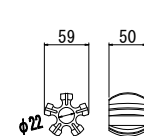
配列スペーサ S=1:10



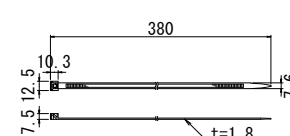
パイロットキャップ S=1:10



スペーサ S=1:10



結束バンド S=1:10



法面勾配	調整角度	
	鉛直方向	水平方向
1:0.6	11.0°	0.0°

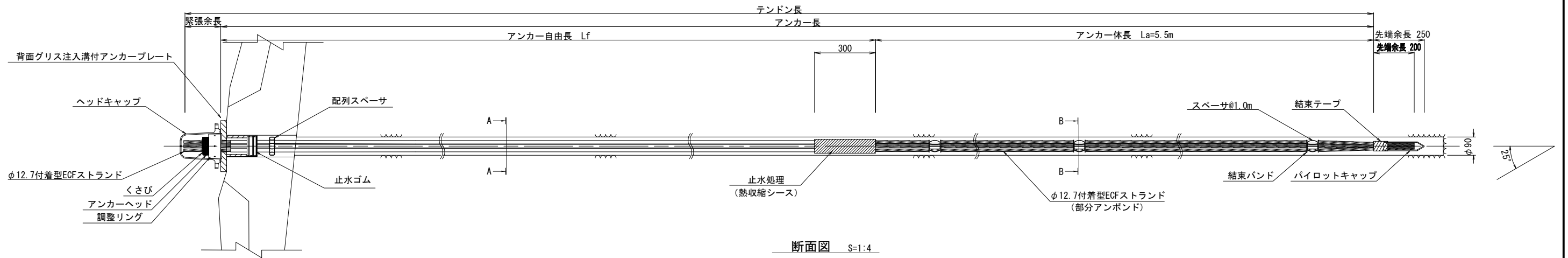
道 東 自 動 車 道 ト マ ム I C 工 事				
図面の種類	グラウンドアンカー工詳細図 (2)			
縮 尺	図 示	図面番号	39 / 5	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

グラウンドアンカー工詳細図 (3)

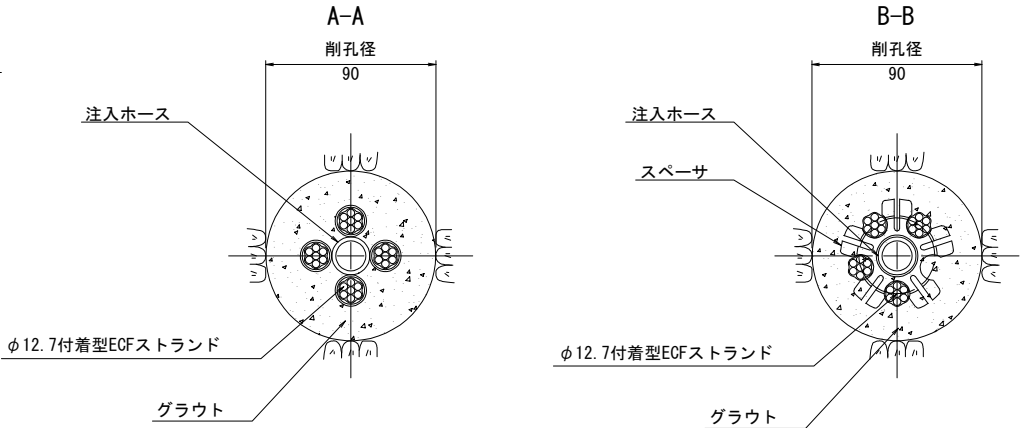
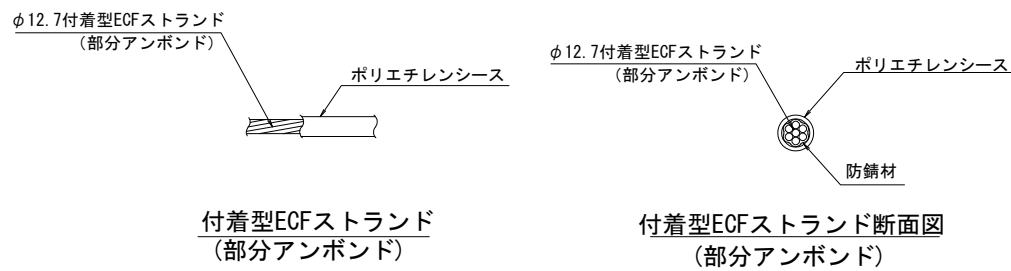
S=1:2

グラウンドアンカー工用 (φ12.7mm PC鋼より線×4本タイプ)

断面図 S=1:20

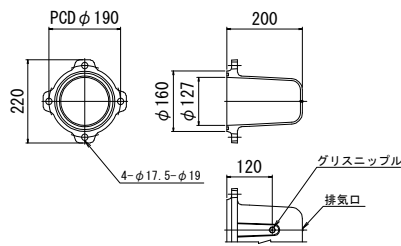


断面図 S=1:4

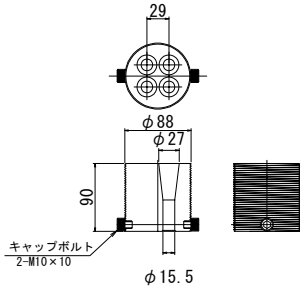


部品図

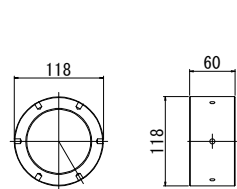
ヘッドキャップ (RN型用) S=1:20



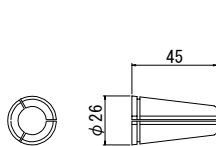
アンカーヘッド (RN型用) S=1:10



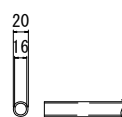
調整リング S=1:10



くさび S=1:4

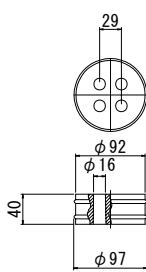


注入ホース S=1:10

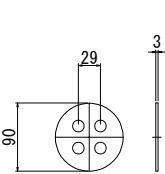


止水具スペーサ

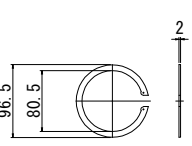
止水ゴム S=1:10



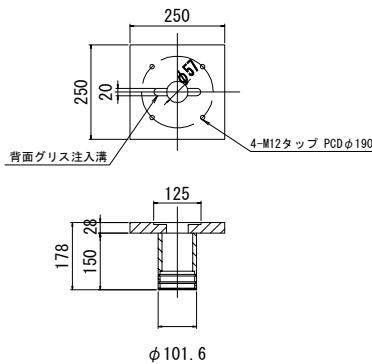
押え板 S=1:10



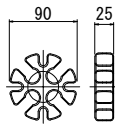
ストッパ S=1:10



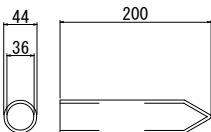
背面グリス注入溝付アンカープレート (RN型用) S=1:20



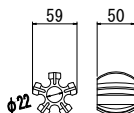
配列スペーサ S=1:10



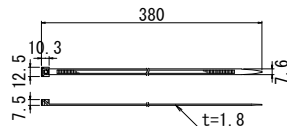
パイロットキャップ S=1:10



スペーサ S=1:10



結束バンド S=1:10



法面勾配	調整角度	
	鉛直方向	水平方向
1:0.6	6.0°	0.0°

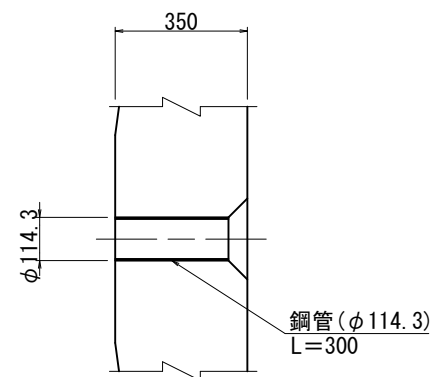
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	グラウンドアンカー工詳細図 (3)		
縮 尺	図 示	図面番号	40 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

受圧板詳細図 (1)

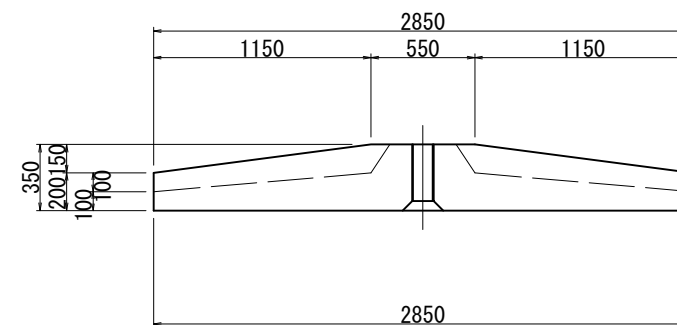
S=1:40

ゲラント・アンカー工A用 (受圧板角度 上向き 11.0° , 15.0° , 水平角0.0°)

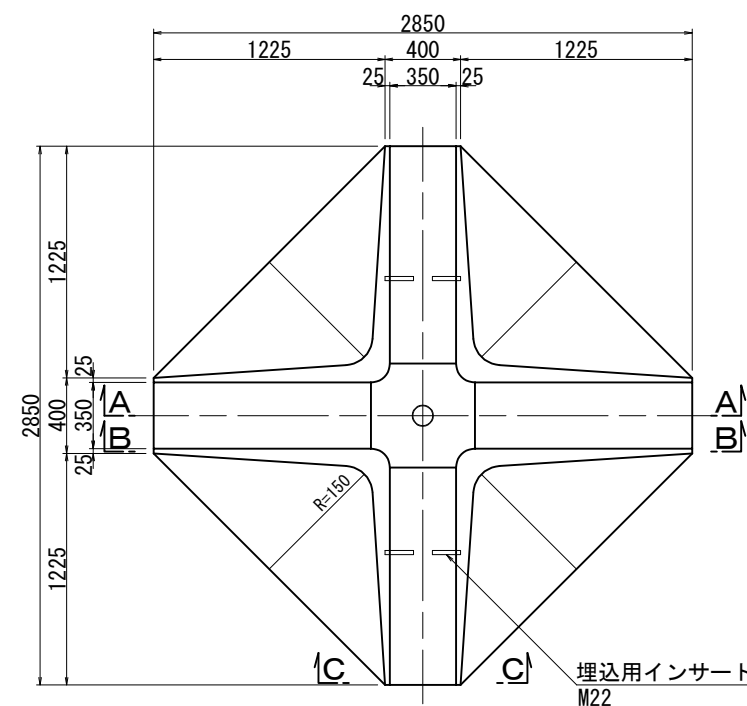
“a” 部詳細図 S=1:20



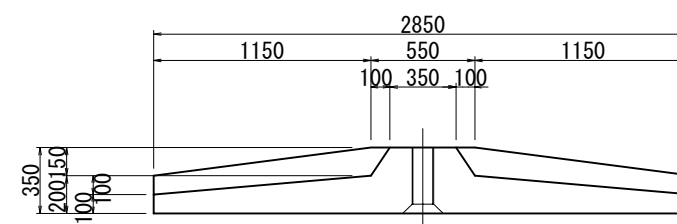
A-A 断面図



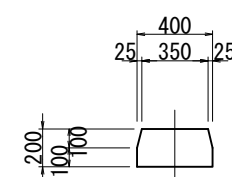
平面図



B-B 断面図



C-C 断面図



ゲラント・アンカー工A用 受圧板選定条件

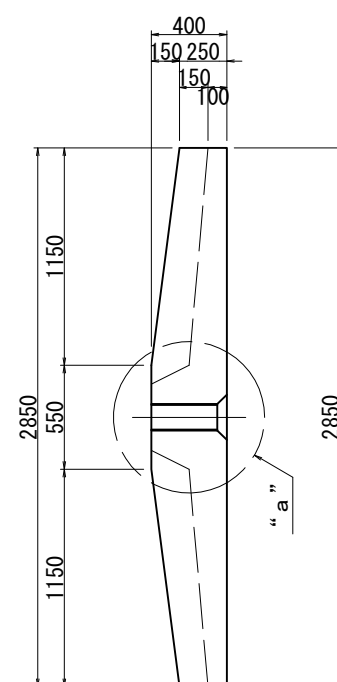
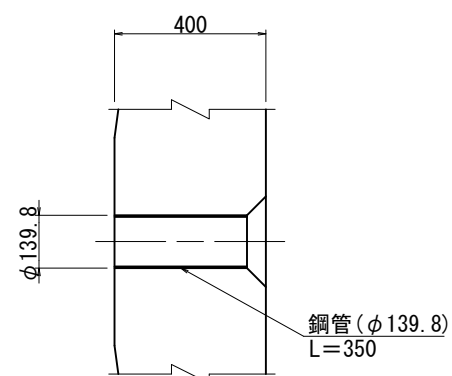
許容アンカー耐力 $T_d \geq 378.8 \text{ kN}$ 許容地盤反力度 $q \leq 100 \text{ kN/m}^2$

法面勾配	調整角度	
	鉛直方向	水平方向
1:0.6	11.0°	0.0°
1:0.7	15.0°	0.0°

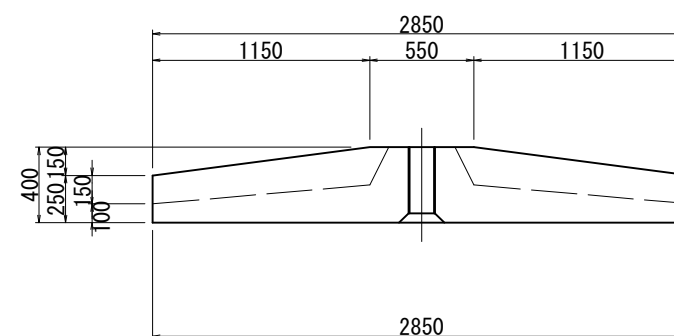
道東自動車道 トマムIC工事			
図面の種類	受圧板詳細図 (1)		
縮尺	図示	図面番号	41 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

グラウト・アンカー工B用（受圧板角度 上向き 11.0° ，水平角 0.0° ）

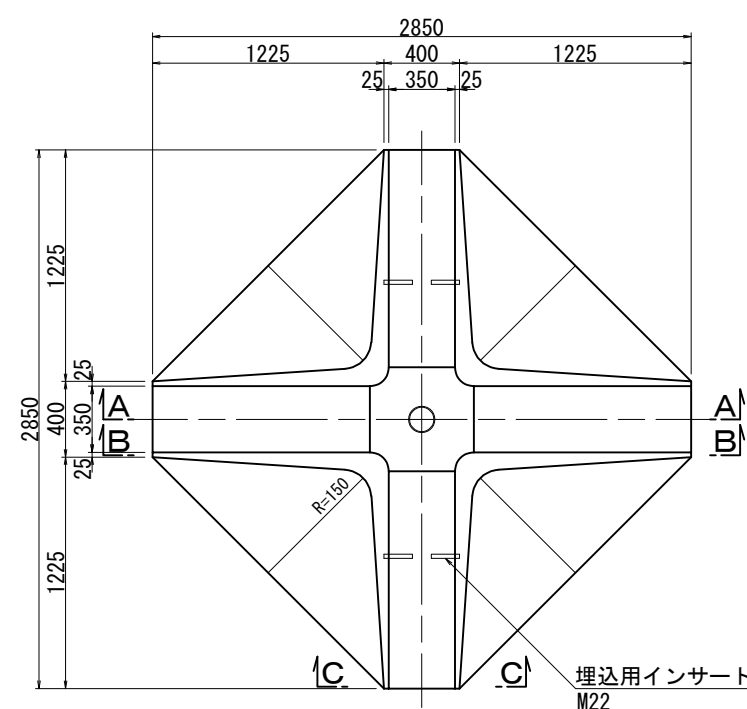
“ a ” 部詳細図 S=1:20



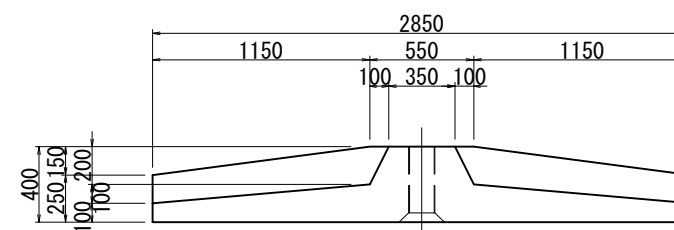
A-A 断面图



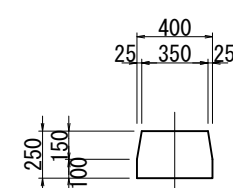
平面図



B-B 断面图



C—C 断面图



グラウト・アンカー工用 受圧板選定条件

許容アンカー耐力 $T_d \geq 501.4 \text{ kN}$

許容地盤反力度 $q \leq 100 \text{ kN/m}^2$

法面勾配	調整角度	
	鉛直方向	水平方向
1:0.6	11.0°	0.0°

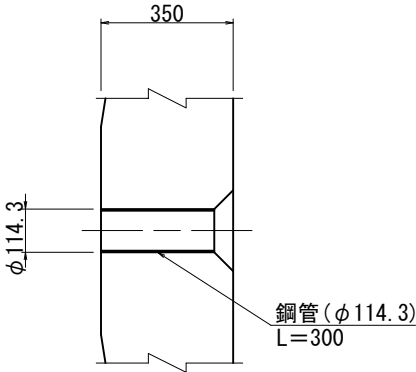
道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	受圧板詳細図 (2)		
縮 尺	図 示	図面番号	42 / 5
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

受圧板詳細図 (3)

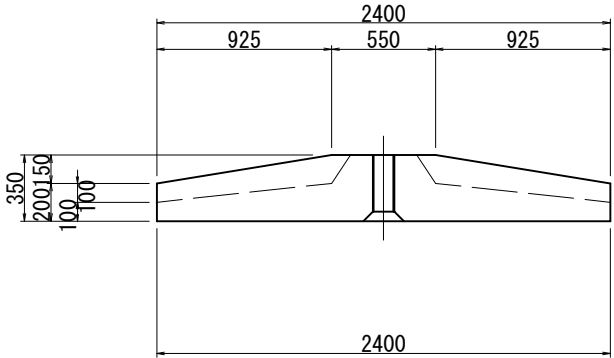
S=1:40

ゲラウンドアンカー工C用 (受圧板角度 上向き 6.0° , 水平角0.0°)

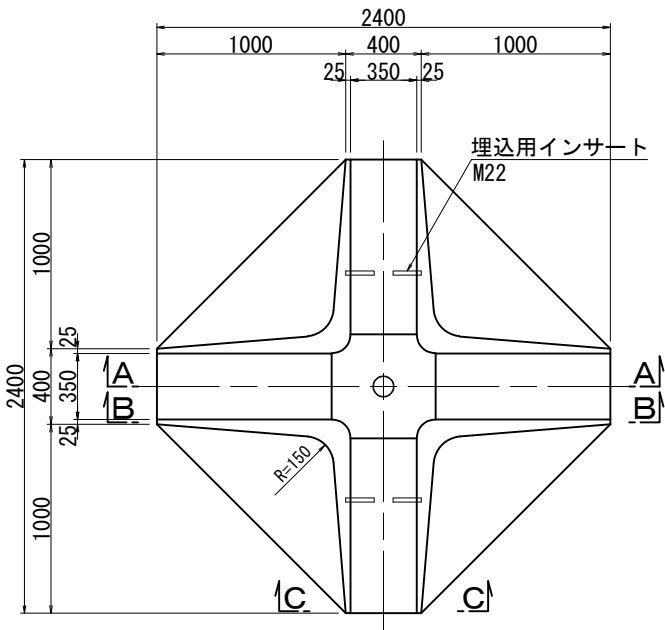
“a”部詳細図 S=1:20



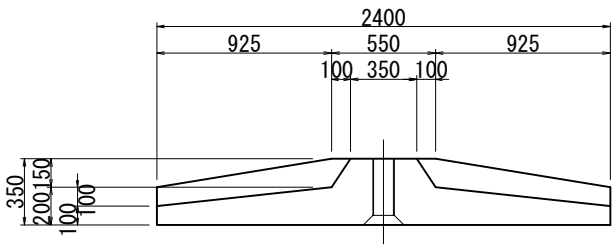
A-A 断面図



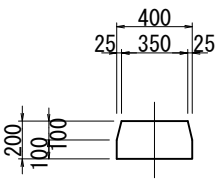
平面図



B-B 断面図



C-C 断面図



ゲラウンドアンカー工C用 受圧板選定条件

許容アンカー耐力 $T_d \geq 366.8 \text{ kN}$
許容地盤反力度 $q \leq 100 \text{ kN/m}^2$

法面勾配	調整角度	
	鉛直方向	水平方向
1:0.6	6.0°	0.0°

道東自動車道 トマムIC工事			
図面の種類	受圧板詳細図 (3)		
縮尺	図示	図面番号	43 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

不陸調整工詳細図 (1)

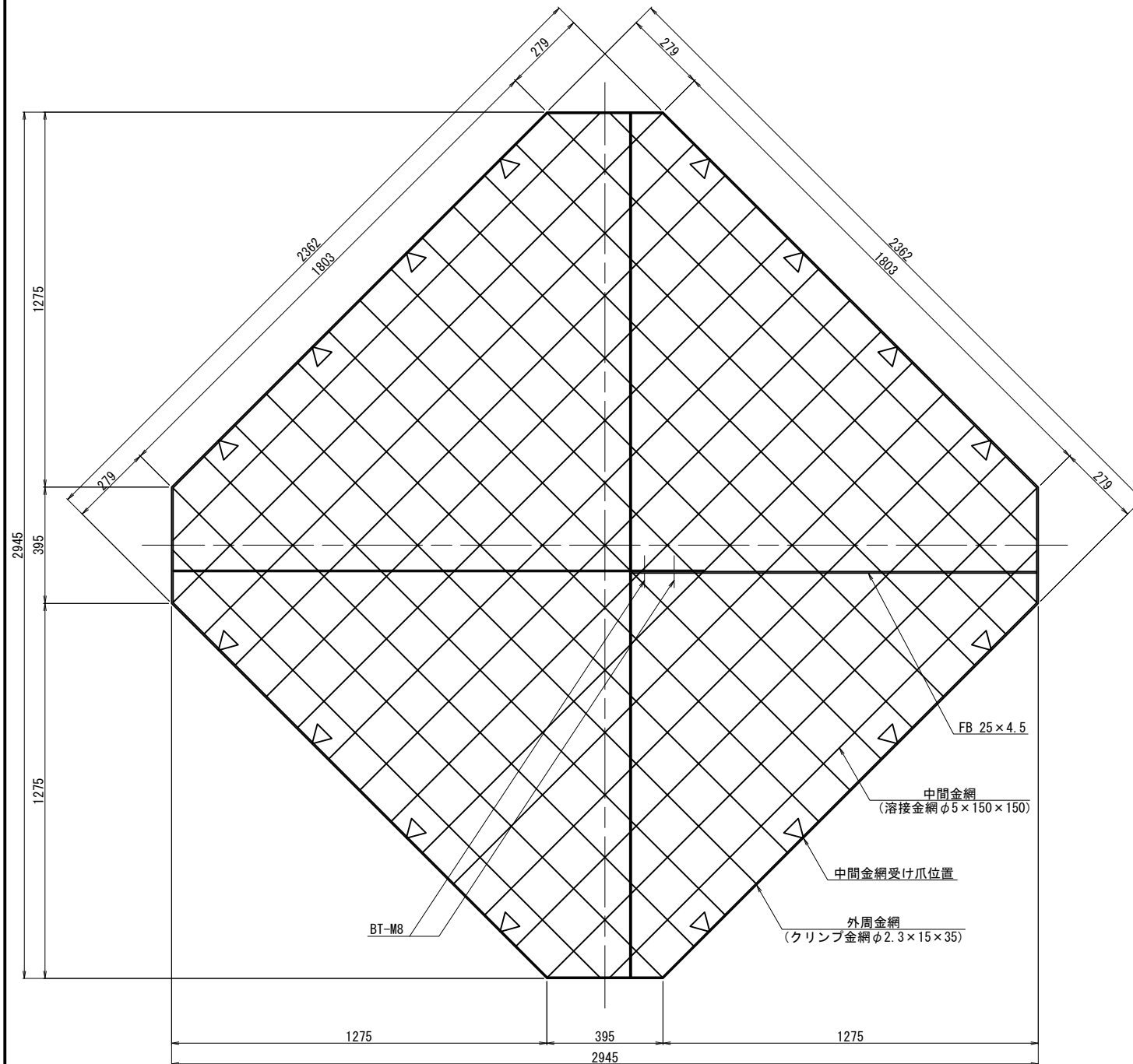
ゲラウンドアンカー工A, B用

S=1:20

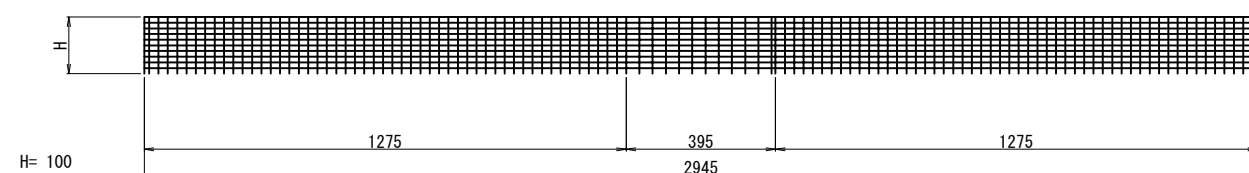
ざぶとんわく材料表

(1基当たり)				
項 目	規 格	単位	数量	摘 要
外周金網	φ2.3×15×35 L=2310 H=100	組	4	クリンプ金網
中間金網	φ5.0×150×150 L=2352 B=1176	組	2	溶接金網
平鋼	FB 25×4.5	式	1	BT-M8付

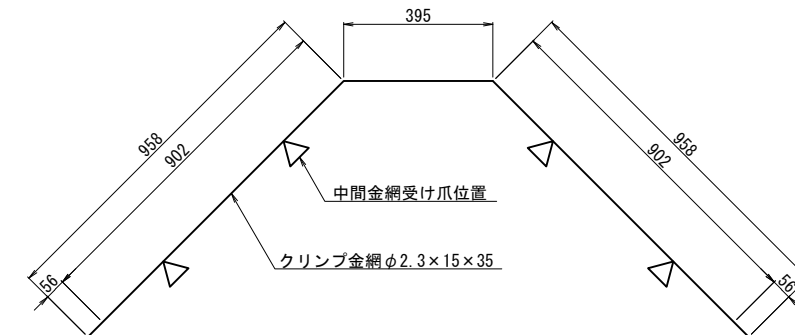
組立平面図



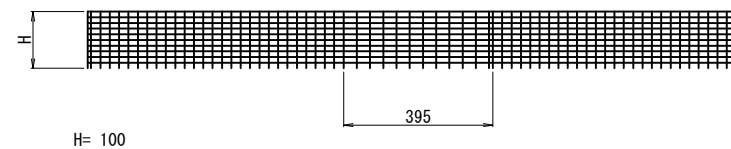
組立正面図



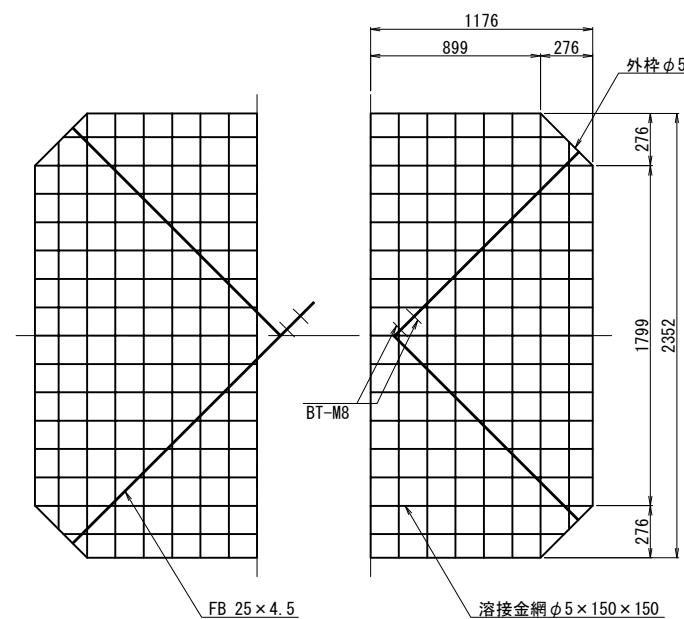
外周金網平面図



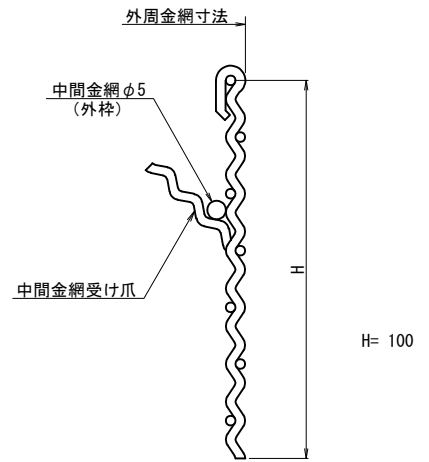
外周金網正面図



中間金網平面図 S=1:40



外周金網断面図 S=1:2



吹付面積: 5.42 m²

注: 金網の網目は図面と製品とで異なる場合があります。
注: 寸法は外-外寸法を示します。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	不陸調整工詳細図 (1)		
縮 尺	図 示	図面番号	44 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

不陸調整工詳細図 (2)

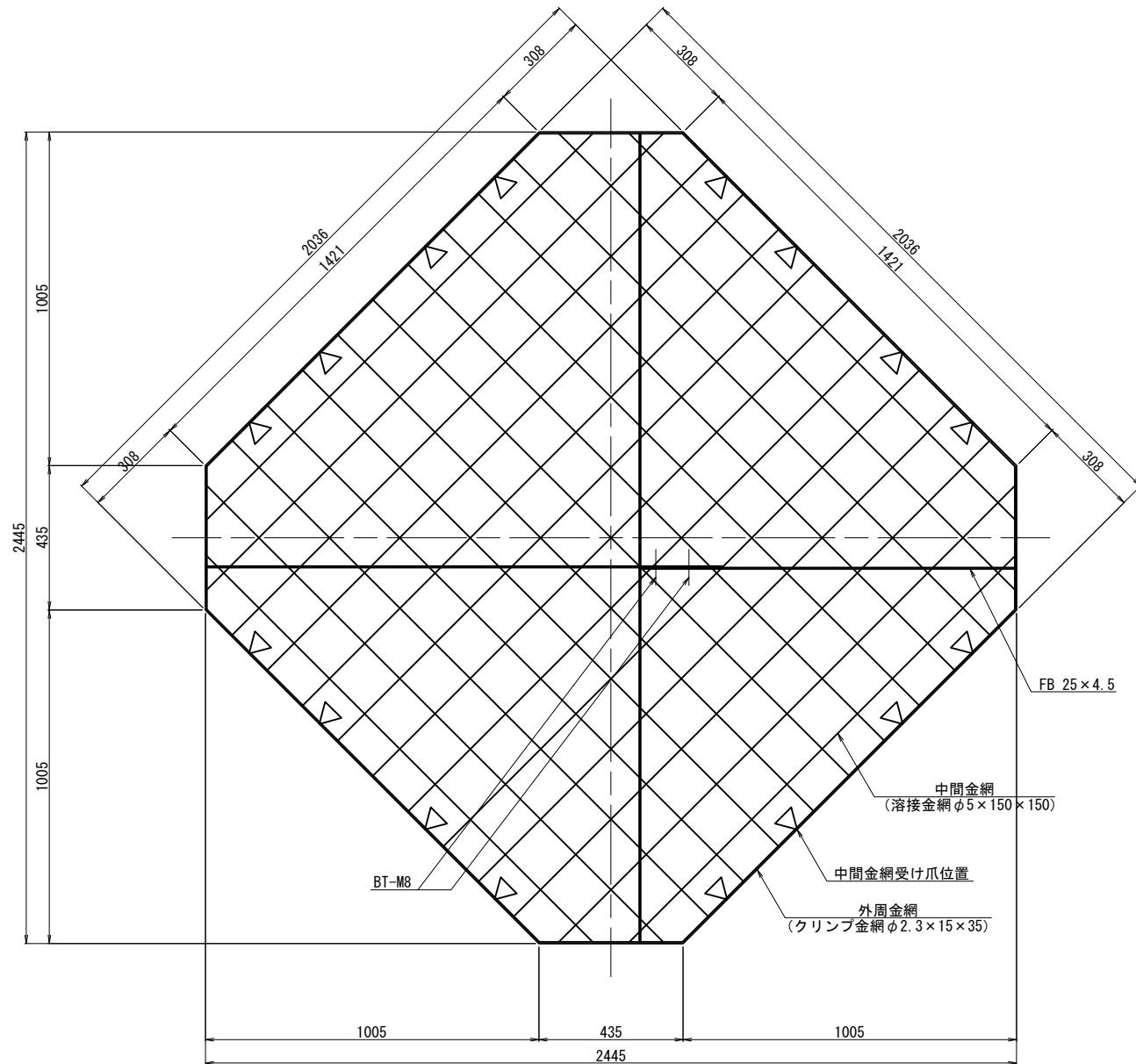
S=1:20

グラウンドアンカー工用

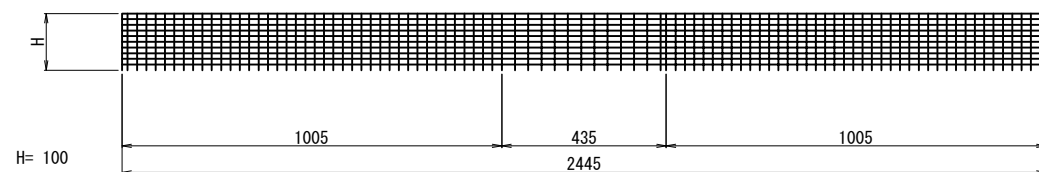
ざぶとんわく材料表

(1基当たり)				
項目	規格	単位	数量	摘要
外周金網	φ2.3×15×35 L=1960 H=100	組	4	クリンプ金網
中間金網	φ5.0×150×150 L=2026 B=1013	組	2	溶接金網
平鋼	FB 25×4.5	式	1	BT-M8付

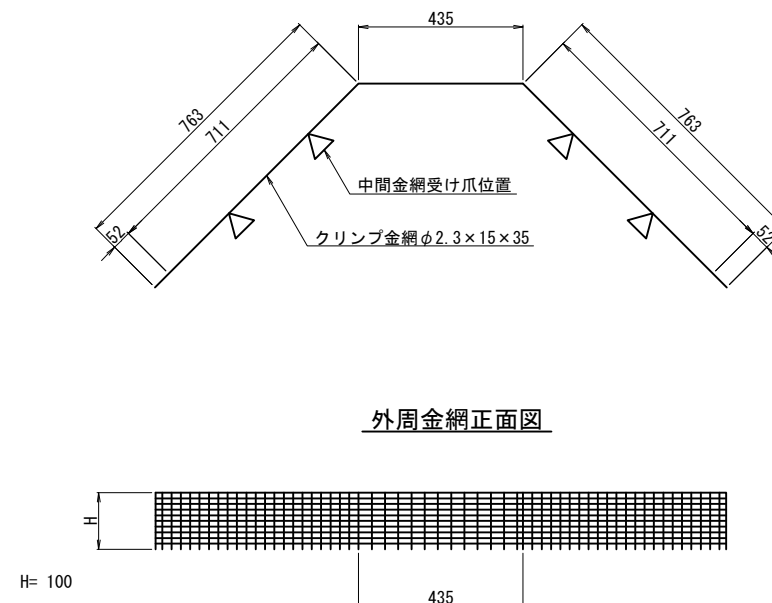
組立平面図



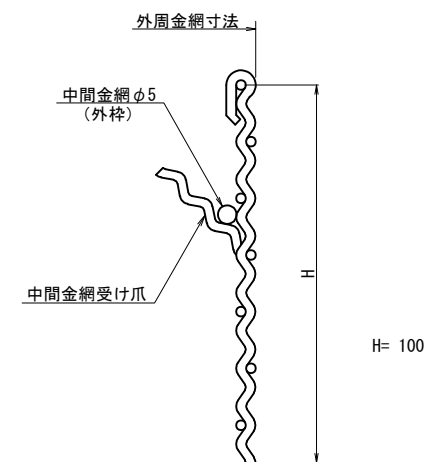
組立正面図



外周金網平面図

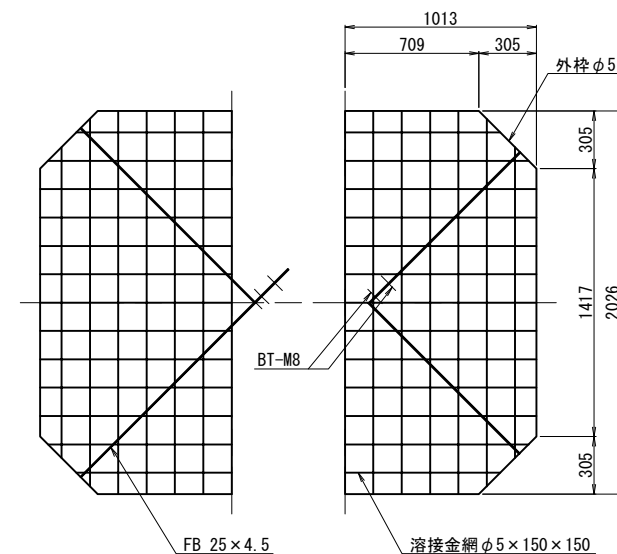


外周金網断面図 S=1:2



外周金網正面図

中間金網平面図 S=1:40



吹付面積: 3.96 m²

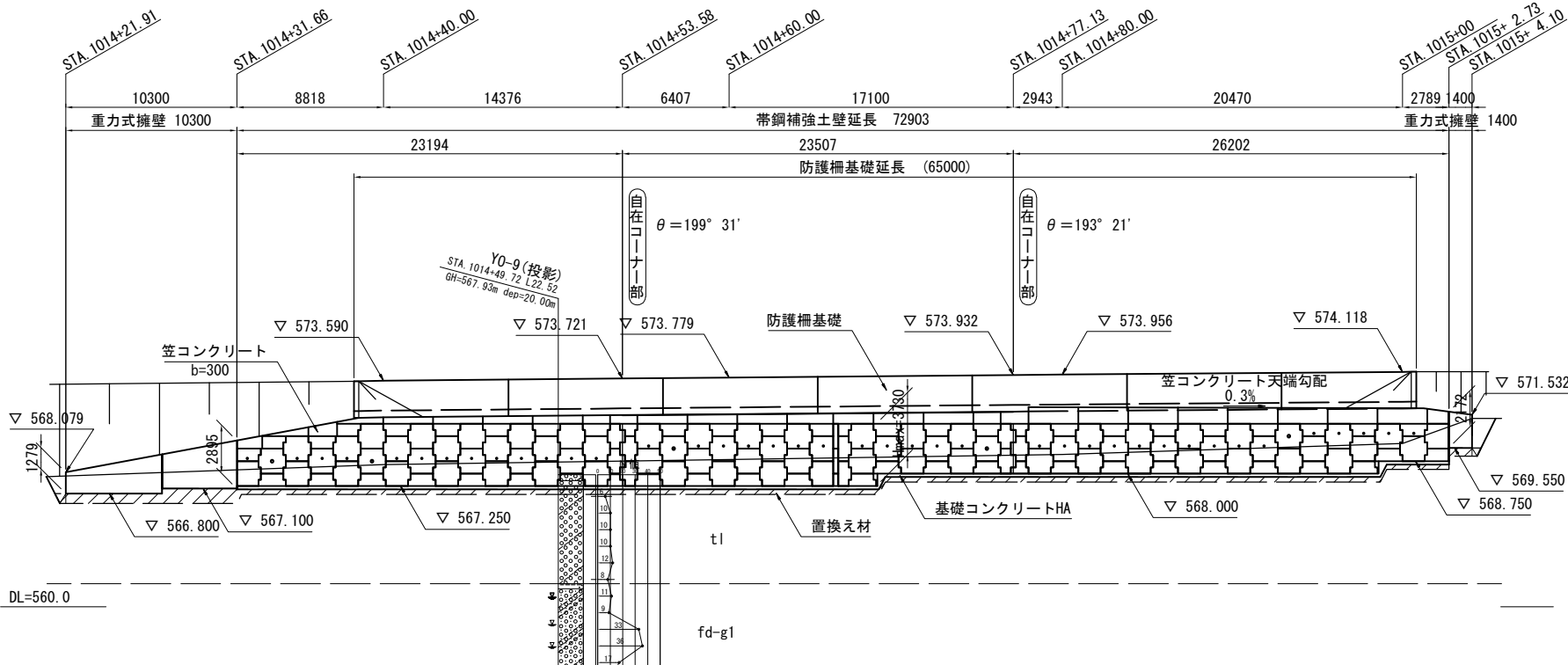
注: 金網の網目は図面と製品とで異なる場合があります。
注: 寸法は外-外寸法を示します。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事				
図面の種類	不陸調整工詳細図 (2)			
縮 尺	図 示	図面番号	45 / 53	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

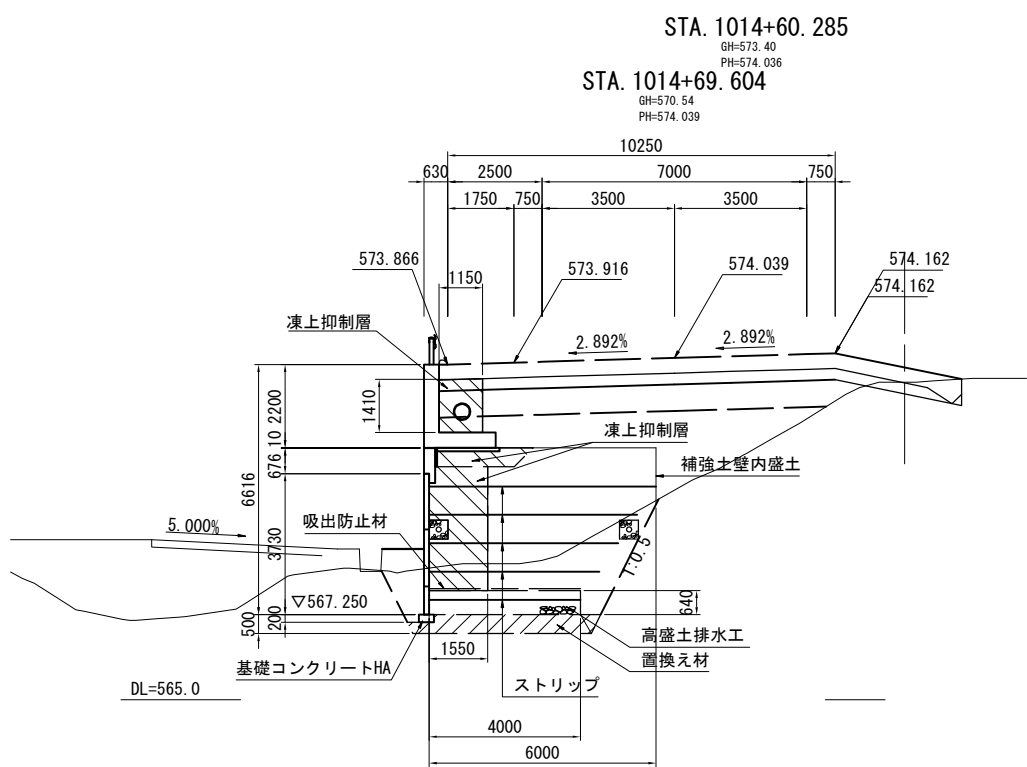
STA1014付近 補強土壁工一般図

STA. 1014+25. 98～STA. 1015+2. 73

背面展開図 S=1:400



標準断面図 S=1:200

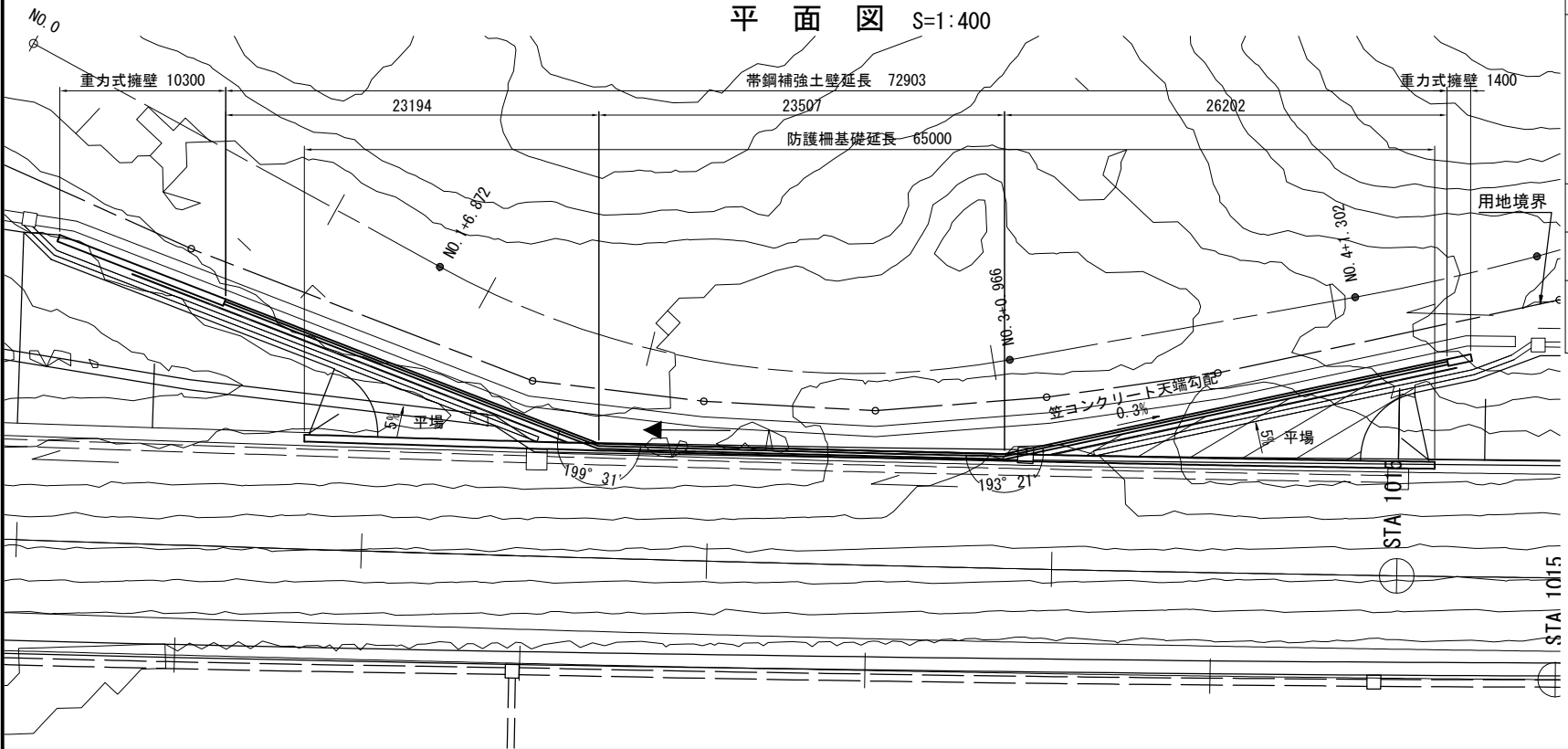


補強土壁工 数量表

項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量	備 考
客土掘削	土砂A	裏込め材B	m3	783. 6	補強土壁内盛土
		埋戻し	m3	42. 8	前面埋戻し部
		置換え材	m3	223. 0	
		合計	m3	1049. 4	
構造物掘削	普通部	A	m3	513. 7	
構造物裏込め工	裏込め材A1	切込碎石	m3	614. 8	凍上抑制層
補強土壁工	帯鋼補強土壁		m2	237. 0	
		切込碎石	m3	186. 6	
		吸出し防止材	m2	291. 6	長繊維® リズル系不織布t=2. 0mm
基礎工	コンクリート基礎工HA	延長	m	72. 9	
		コンクリート C2-1	m3	5. 8	
		型わく D	m2	29. 3	
		鉄筋 A	t	0. 039	D13 SD345
	コンクリート基礎工HB	延長	m	1. 0	段上り部
		コンクリート C2-1	m3	0. 2	
		型わく D	m2	1. 5	
コンクリート	B1-3	躯体部	m3	93. 6	防護柵基礎
	D1-1	均しコンクリート	m3	10. 1	
型わく	C	躯体部	m2	288. 9	
	D	均しコンクリート	m2	6. 8	
鉄筋	A	D13 SD345	t	0. 215	
		D16 SD345	t	5. 720	
		計	t	5. 935	

設 計 条 件		
補強土壁の高さ	Hmax = 3. 730 m	
盛 土 材 の 性 質	φ=35° , γ=20kN/m ³ 円弧すべり検討時Ces= 0kN/m ²	
盛土材とストリップの間の摩擦係数	f' = 1. 5 ~ 0. 727	
設 計 水 平 震 度 (Ⅱ種地盤-B地域)	kH = 0. 17 (内的安定検討)	
	kH = 0. 12 (外的安定検討)	
	kH = 0. 17 (円弧すべり)	
	常 時 地 震 時	
ストリップの引き抜きに対して	2. 00	1. 20
盛土のすべり破壊に対して	1. 25	1. 00
滑動に対する安全率	1. 50	1. 20
転倒に対する安定条件	B/6以下	B/3以下
支持力に対する安全率	3. 00	2. 00
補強土(テールアルメ)壁工法設計施工マニュアル(平成26年8月)より		
ストリップの引張許容応力度	SS400	σ ta = 140N/mm ²
ボルトのせん断許容応力度		τ a = 200N/mm ²
コンクリートスキンの設計基準強度	f' ck = 35N/mm ² 以上	

平 面 図 S=1:400

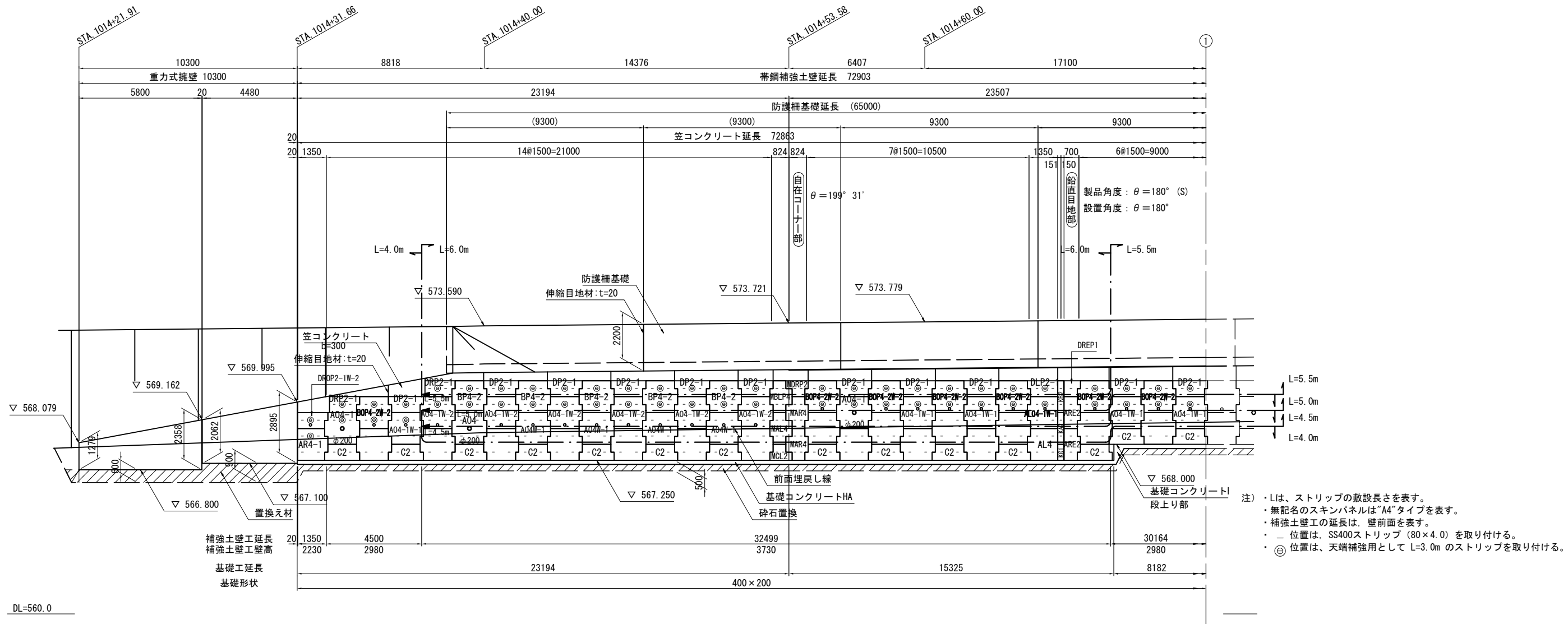


道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事		
図面の種類	STA1014付近 補強土壁工一般図	
縮 尺	図示	図面番号 46 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所	

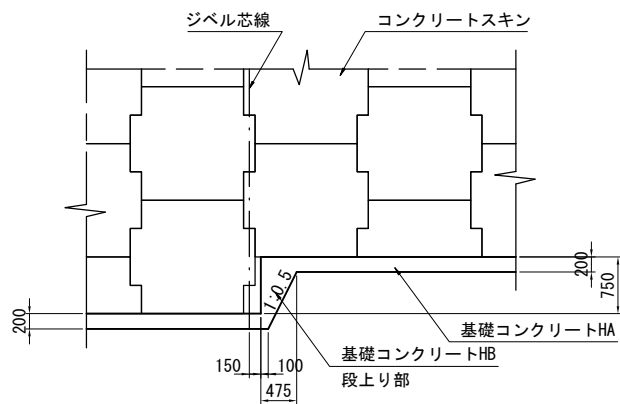
STA1014付近 補強土壁工構造図(1)

STA. 1014+21.91~STA. 1015+4.00

背面展開図 S=1:200

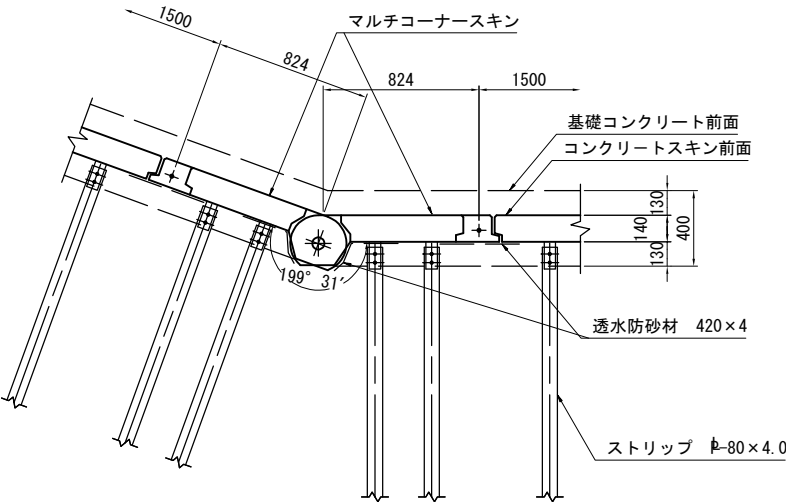


段上り部標準図 S=1:100

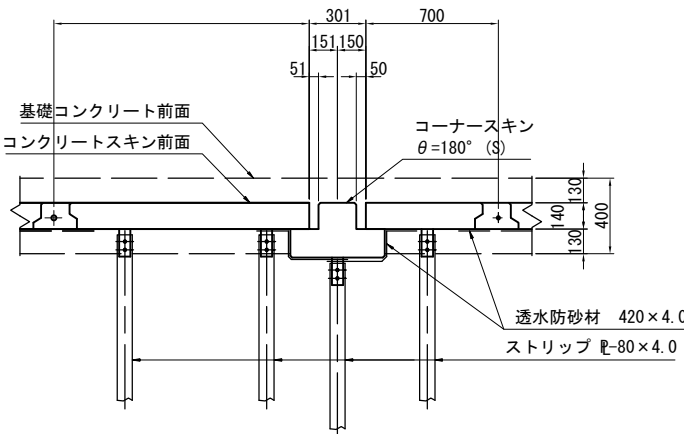


コーナ一部詳細図 S=1:40

(設置角度 $\theta = 199^\circ 31'$)



鉛直目地部詳細図 S=1:40

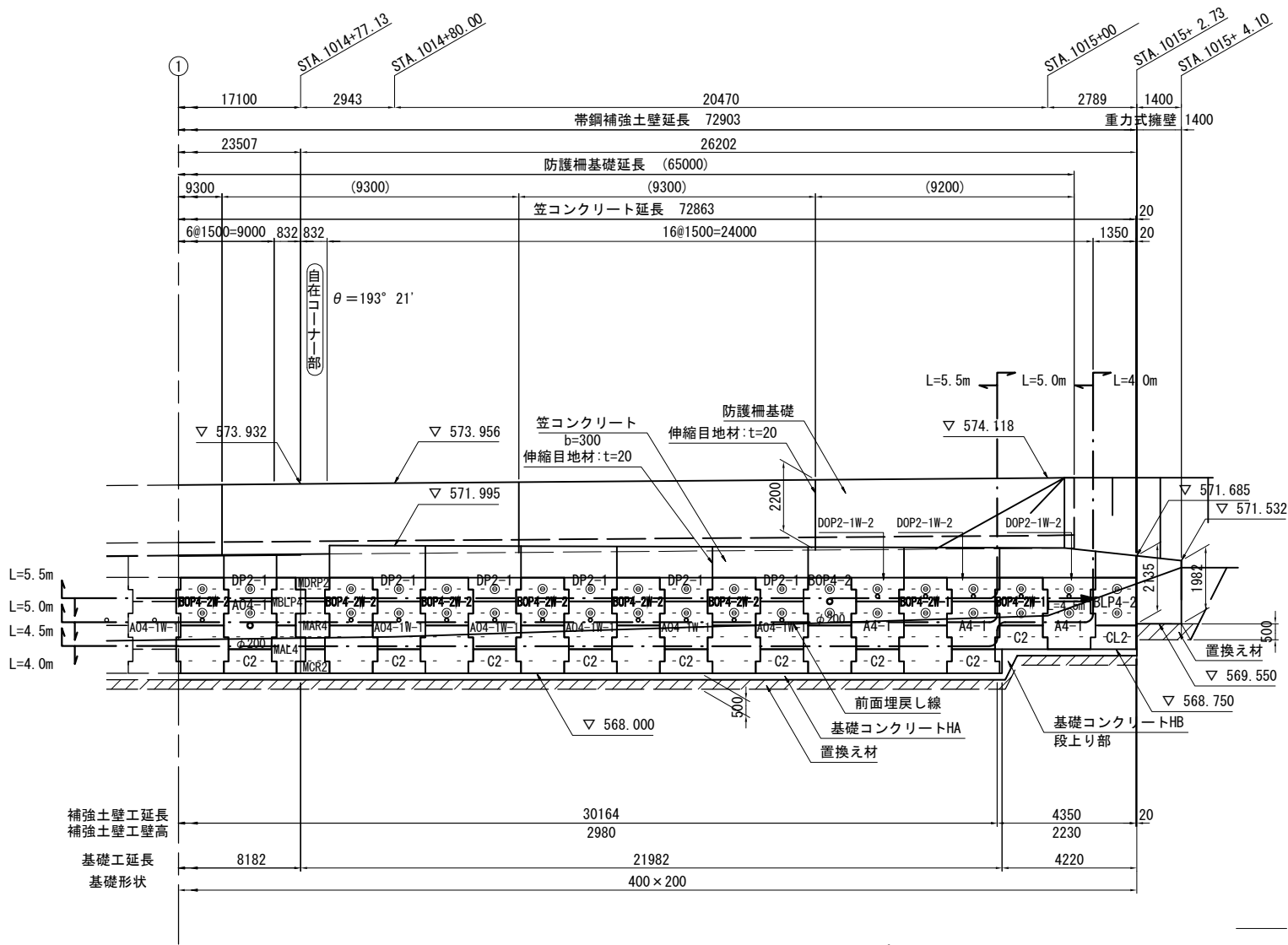


道 東 自 動 車 道 ト マ ム I C 工 事				
図面の種類	STA1014付近 補強土壁工構造図 (1)			
縮 尺	図 示	図面番号	47 / 53	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

STA1014付近 補強土壁工構造図(2)

STA. 1014+21. 91~STA. 1015+4. 00

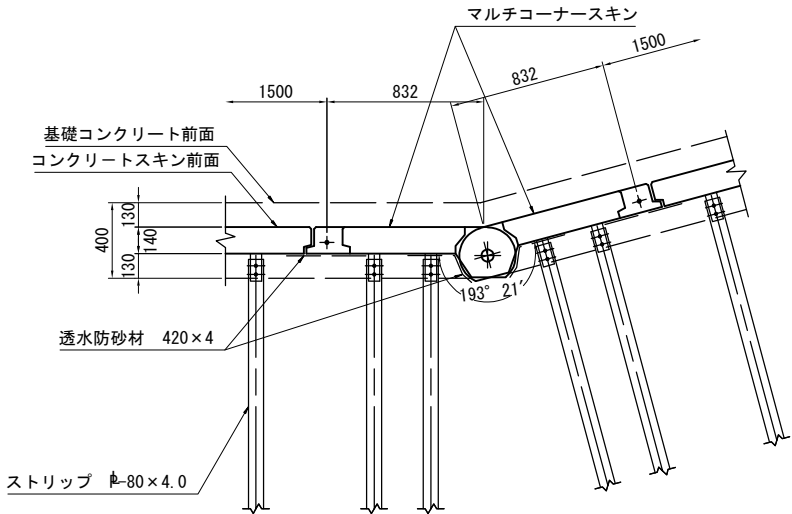
背面展開図 S=1:200



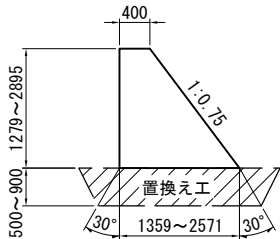
- 注) ・Lは、ストリップの敷設長さを表す。
・無記名のスキンパネルは“A4”タイプを表す。
・補強土壁工の延長は、壁前面を表す。
・ _ 位置は、SS400ストリップ (80×4.0) を取り付ける。
・ ⊙ 位置は、天端補強用として L=3.0m のストリップを取り付ける。

コーナー部詳細図 S=1:40

(設置角度 θ = 193° 21′)



重力式擁壁詳細図 S=1:100



帯鋼補強土壁 材料表

(薄型 : t=140 シングルコネクティブ)

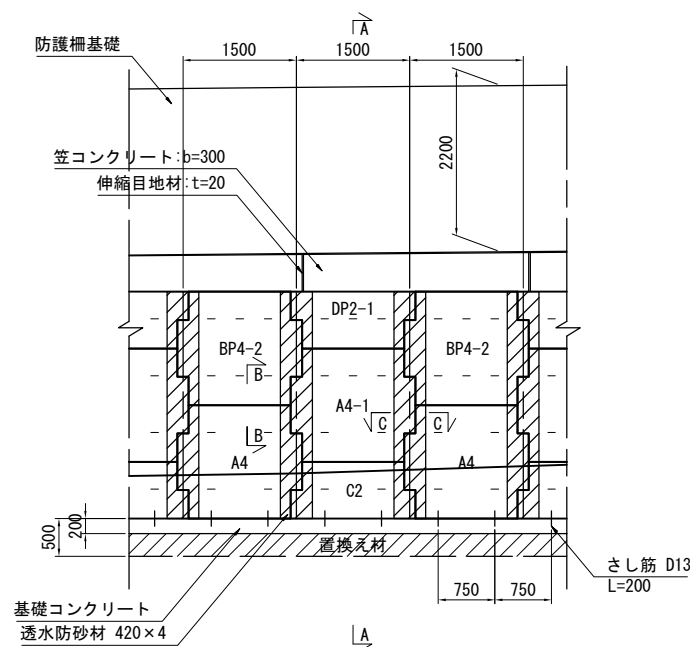
名 称	記 号	形 状 ・ 寸 法	単位	数 量	備 考
コンクリートスチ	A 4	1.50 × 1.50 = 2.2500	m ² 枚	24	
	AL 4	1.35 × 1.50 = 2.0250	" "	1	
	A 4-1	1.50 × 1.50 = 2.2500	" "	3	
	AR 4-1	1.35 × 1.50 = 2.0250	" "	1	
	BP 4-2	1.50 × 1.48 = 2.2200	" "	5	さし筋 b=300
	BLP 4-2	1.35 × 1.48 = 1.9980	" "	1	さし筋 b=300
	C 2	1.50 × 0.75 = 1.1250	" "	23	
	CL 2	1.35 × 0.75 = 1.0125	" "	1	
	DP 2-1	1.50 × 0.73 = 1.0950	" "	17	さし筋 b=300
	DLP 2-1	1.35 × 0.73 = 0.9855	" "	1	さし筋 b=300
DRP 2-1	1.35 × 0.73 = 0.9855	" "	2	さし筋 b=300	
孔あきスチ	A0 4	1.50 × 1.50 = 2.2500	m ² 枚	1	φ 200
	A0 4-1	1.50 × 1.50 = 2.2500	" "	3	φ 200
	A0 4 W-1	1.50 × 1.50 = 2.2500	" "	4	φ 60
	A0 4-1 W-1	1.50 × 1.50 = 2.2500	" "	10	φ 60
	AL0 4-1 W-1	1.35 × 1.50 = 2.0250	" "	1	φ 60
	A0 4-1 W-2	1.50 × 1.50 = 2.2500	" "	6	φ 60
	BOP 4-2	1.50 × 1.48 = 2.2200	" "	1	φ 200 さし筋 b=300
	BOP 4-2 W-1	1.50 × 1.48 = 2.2200	" "	2	φ 60 さし筋 b=300
	BOP 4-2 W-2	1.50 × 1.48 = 2.2200	" "	13	φ 60 さし筋 b=300
	DOP 2-1 W-2	1.50 × 0.73 = 1.0950	" "	3	φ 60 さし筋 b=300
DROP 2-1 W-2	1.35 × 0.73 = 0.9855	" "	1	φ 60 さし筋 b=300	
異形スチ	ARE 2	0.70 × 1.50 = 1.0500	m ² 枚	2	
	DREP 1	0.70 × 0.73 = 0.5110	" "	1	さし筋 b=300
マルチコーナースチ	MAL 4	0.824 × 1.50 = 1.2360	m ² 枚	1	θ = 199° 31′
	MAR 4	0.824 × 1.50 = 1.2360	" "	2	θ = 199° 31′
	MBLP 4	0.824 × 1.48 = 1.2195	" "	1	θ = 199° 31′
	MCL 2	0.824 × 0.75 = 0.6180	" "	1	θ = 199° 31′
	MDRP 2	0.824 × 0.73 = 0.6015	" "	1	θ = 199° 31′
	MAL 4	0.832 × 1.50 = 1.2480	" "	1	θ = 193° 21′
	MAR 4	0.832 × 1.50 = 1.2480	" "	1	θ = 193° 21′
	MBLP 4	0.832 × 1.48 = 1.2314	" "	1	θ = 193° 21′
	MCR 2	0.832 × 0.75 = 0.6240	" "	1	θ = 193° 21′
	MDRP 2	0.832 × 0.73 = 0.6074	" "	1	θ = 193° 21′
コーナースチ	KA 2	0.301 × 1.50 = 0.4515	m ² 枚	1	θ = 180° S
	KB 2	0.301 × 1.48 = 0.4455	" "	1	θ = 180° S
	KC 1	0.301 × 0.75 = 0.2258	" "	1	θ = 180° S
ストリップ	PL (SS400)	80 × 4.0 × 6,000	本	46	
		" 5,500	"	88	
		" 5,000	"	92	
		" 4,500	"	92	
		" 4,000	"	128	
		" 3,000	"	92	天端補強用
	総延長			m	2,422.0
ボルト・ナット		M12 × 40	個	1,076	
水平目地材		85 × 20 × 600	枚	174	
両端部目地材	t=20mm	瀝青繊維質板	m ²	1.0	
透水防砂材		420 × 4	m	178.9	
流出防止材	φ 60用		枚	40	
公称壁面積				237.01	m ²
壁 高				3.730	m
施工延長				72.903	m
笠コンクリート	コンクリート	B1-3	m ³	18.2	
	型わく	C	m ²	119.9	
	鉄 筋	A D13 SD345	t	1.170	
	目地材	t=20mm 瀝青繊維質板	m ²	6.7	
	ゴムプレート	t=10mm	m ²	19.5	形状:10×300×1000 使用数量65枚
	発砲スチロール	b=50mm	m ³	1.6	形状:50×500×1000 使用数量66枚
高盛土排水工	切込碎石		m ³	186.6	C-40
	基盤排水層	吸出し防止材	m ²	291.6	

道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C 工 事			
図面の種類	STA1014付近 補強土壁工構造図 (2)		
縮 尺	図示	図面番号	48 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

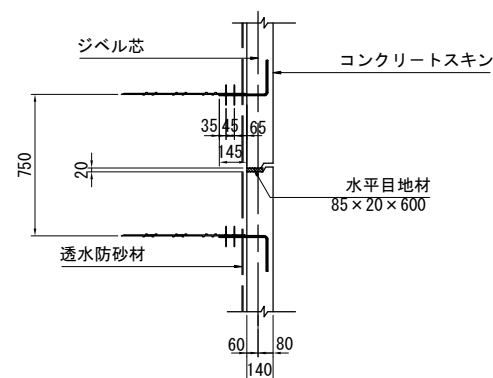
STA1014付近 補強土壁工詳細図

STA. 1014+21.91~STA. 1015+4.00

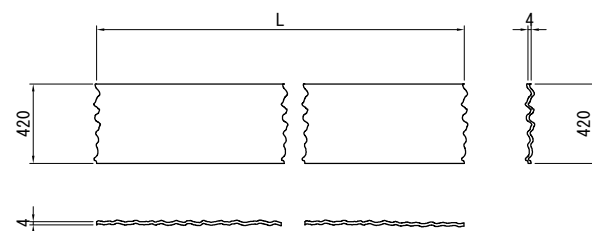
スキン組合せ一般図 S=1:100



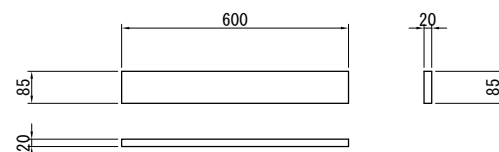
B-B断面图 S=1:40



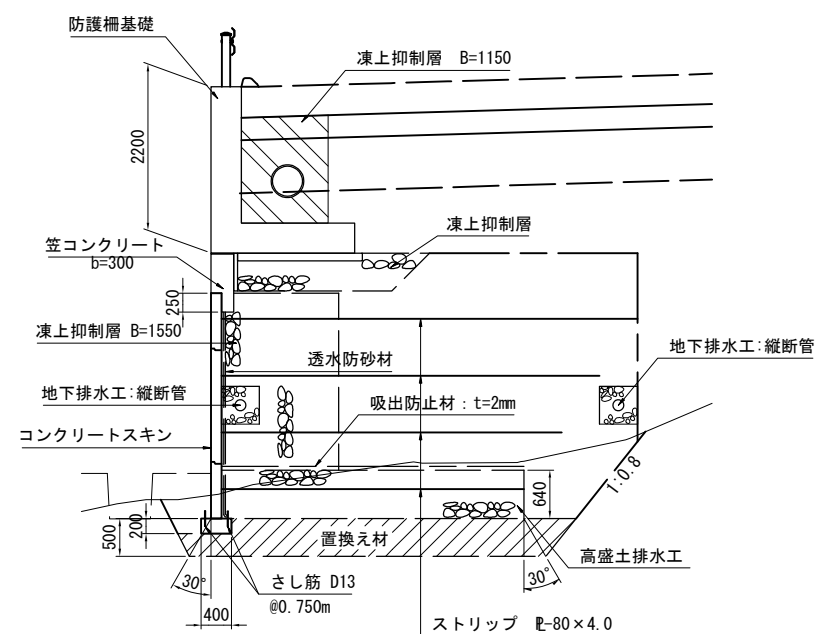
透水防砂材 S=1:40



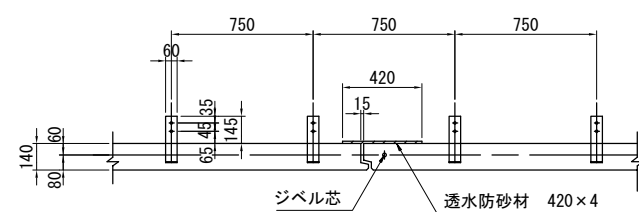
水平目地材 S=1:20



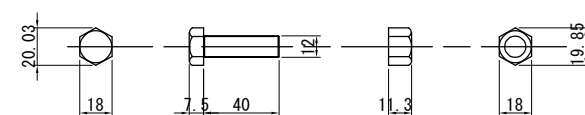
A-A断面图 S=1:100



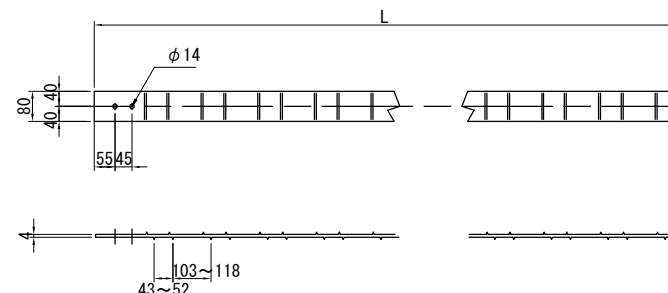
C-C断面図 S=1:40



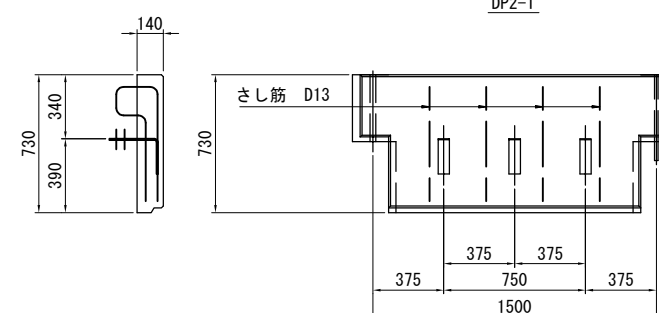
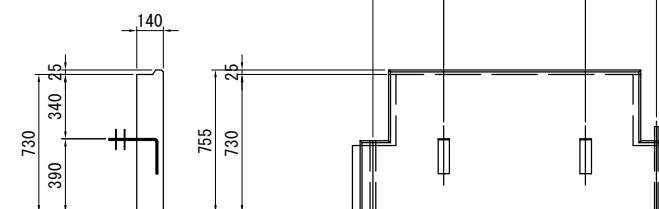
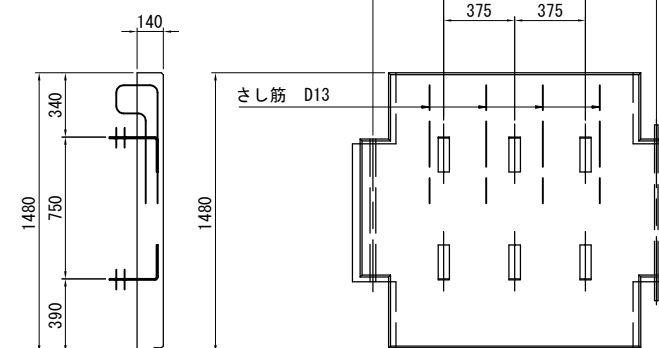
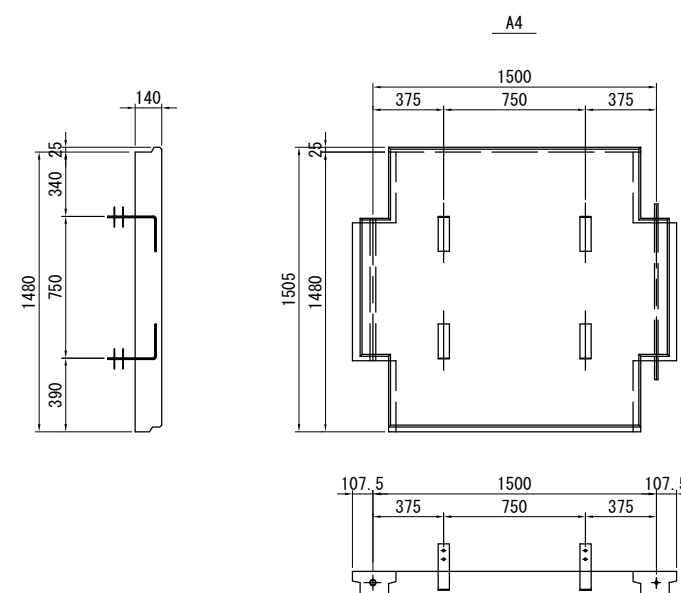
ボルト・ナット (M12×40) S=1:4



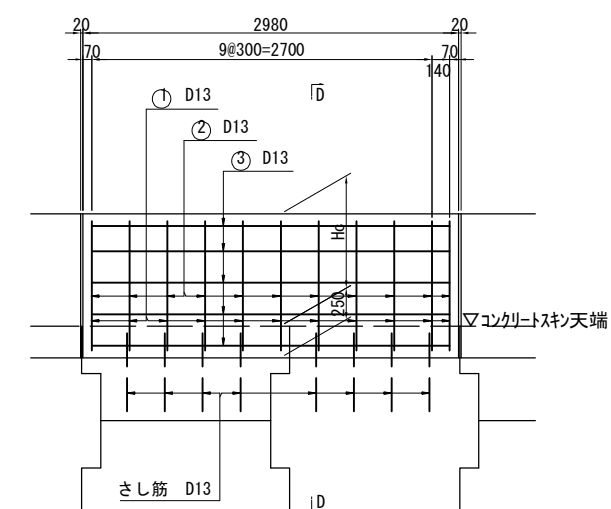
リブ付きストリップ S=1:20



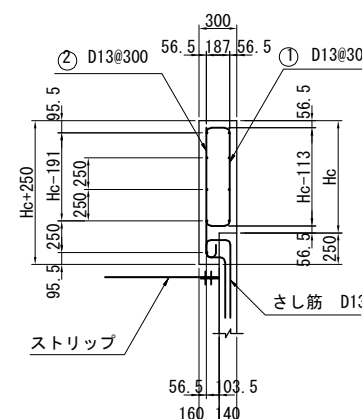
標準スキンタイプ S=1:40



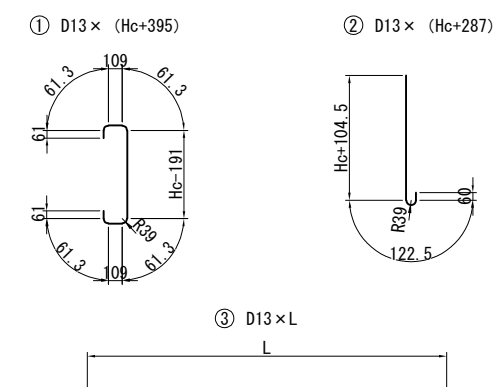
笠コンクリート配筋図（背面） S=1:60



D-D断面图



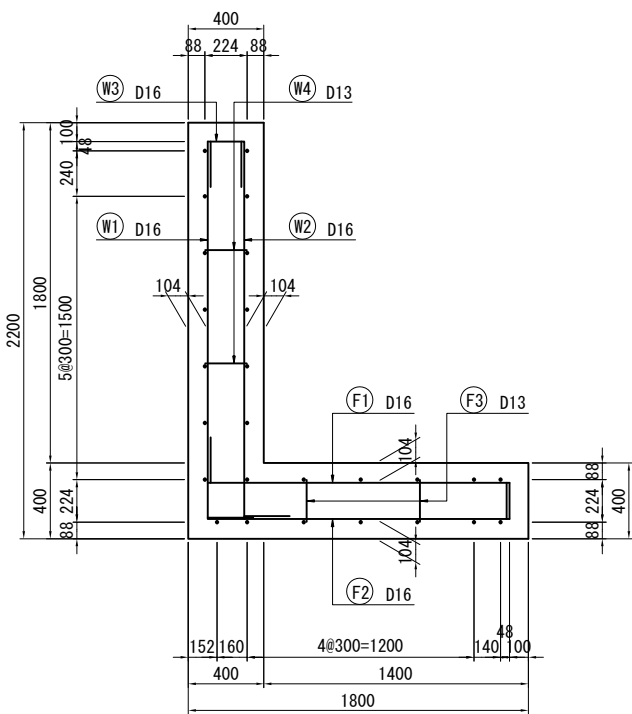
鉄筋加工図



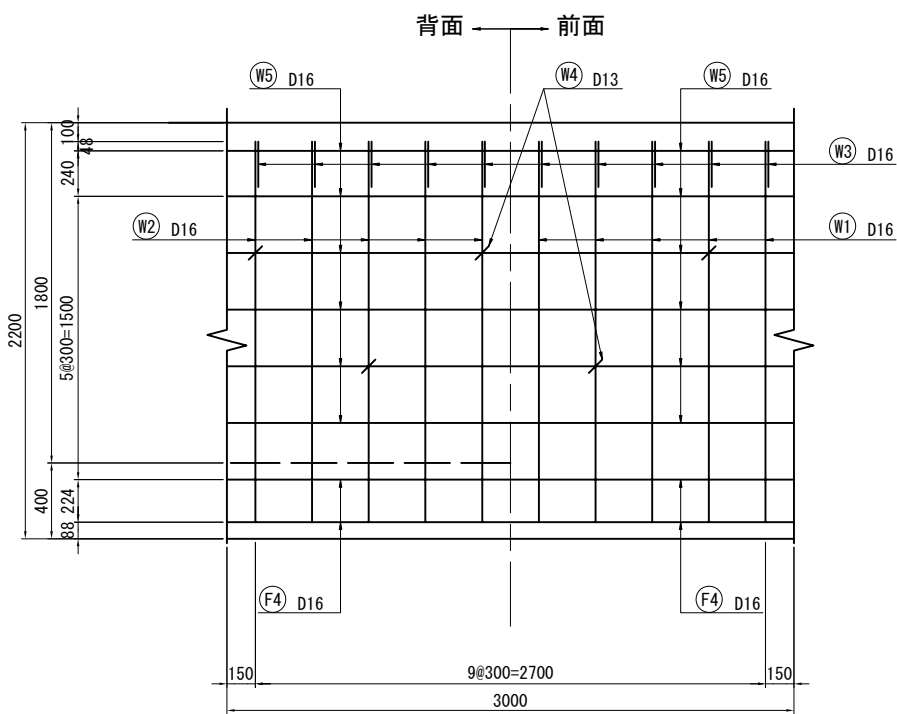
注) 鉄筋寸法は、中心位置を表す。

道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ C E 事			
図面の種類	STA1014付近 補強土壁工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	49 / 50
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

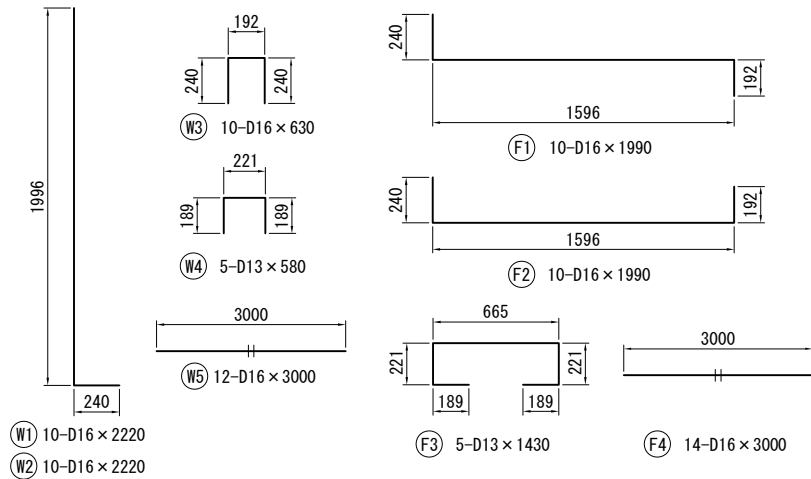
断面図 S=1:20



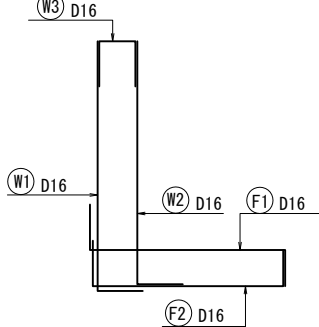
縦壁 S=1:20



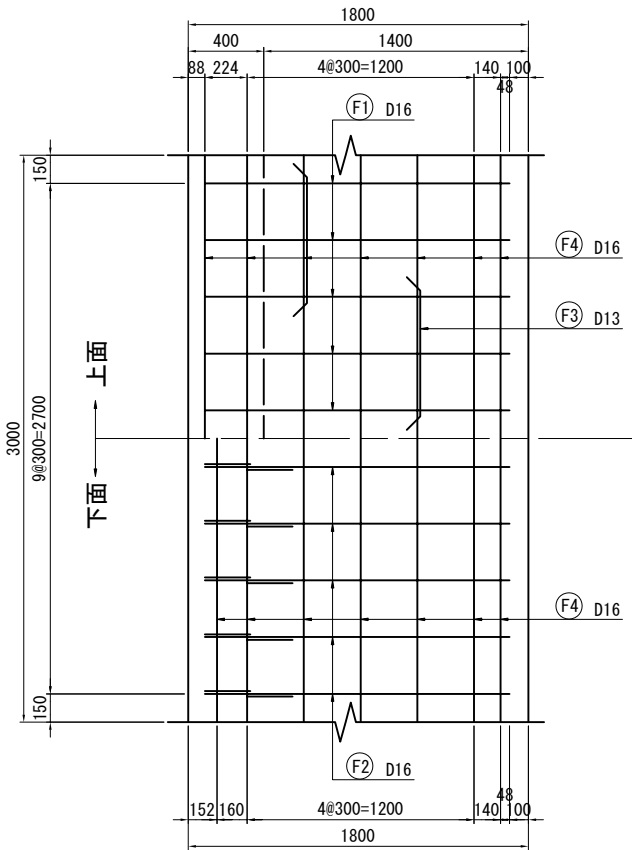
鉄筋加工図 S=1:20



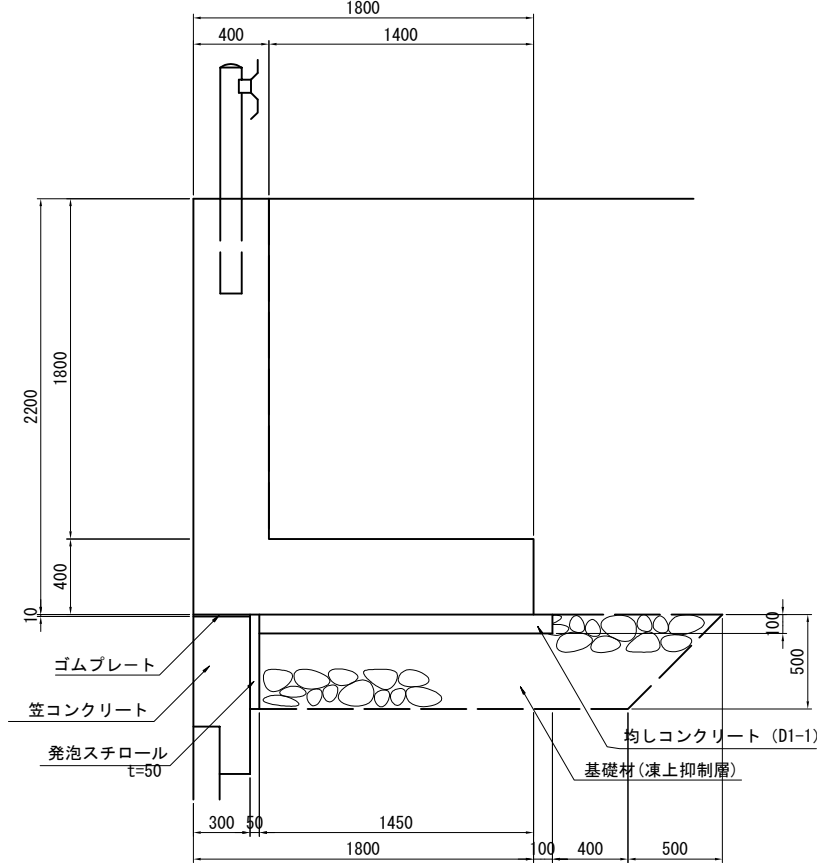
鉄筋組立図



底板 S=1:20

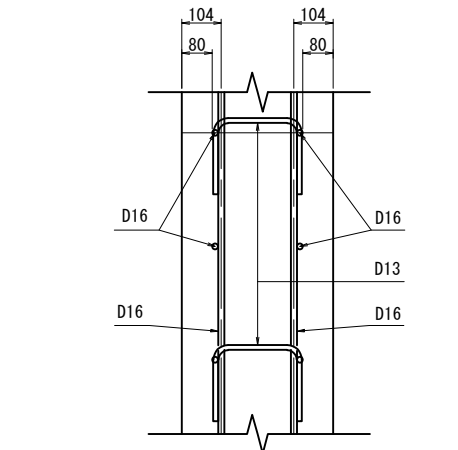


防護柵基礎断面図 S=1:20

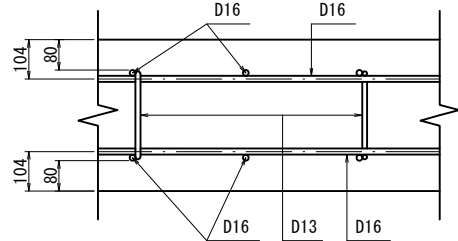


はりかぶり詳細図 S=1:10

縦壁



底板

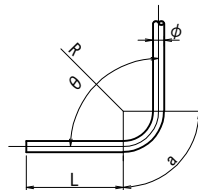


鉄筋質量表

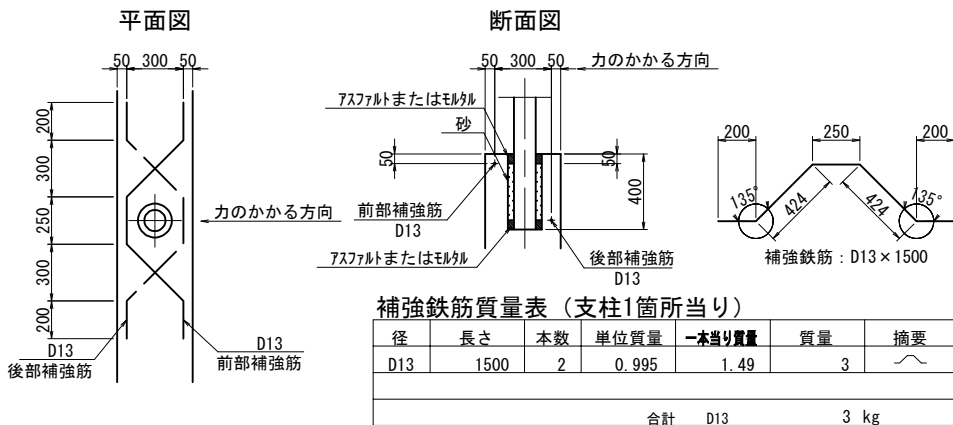
(L=3.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
W 1	D 16	2220	10	1.56	3.46	35	┘
W 2	D 16	2220	10	1.56	3.46	35	┘
W 3	D 16	630	10	1.56	0.98	10	┘
W 4	D 13	580	5	0.995	0.577	3	┘
W 5	D 16	3000	12	1.56	4.68	56	—
F 1	D 16	1990	10	1.56	3.10	31	┘
F 2	D 16	1990	10	1.56	3.10	31	┘
F 3	D 13	1430	5	0.995	1.42	7	┘
F 4	D 16	3000	14	1.56	4.68	66	—
274 kg							
D13 10 kg							
D16 264 kg							
L=1.0m当り質量 D13 3.3 kg							
D16 88.0 kg							

鉄筋曲げ加工寸法表



ガードレール用補強鉄筋詳細図 S=1:20

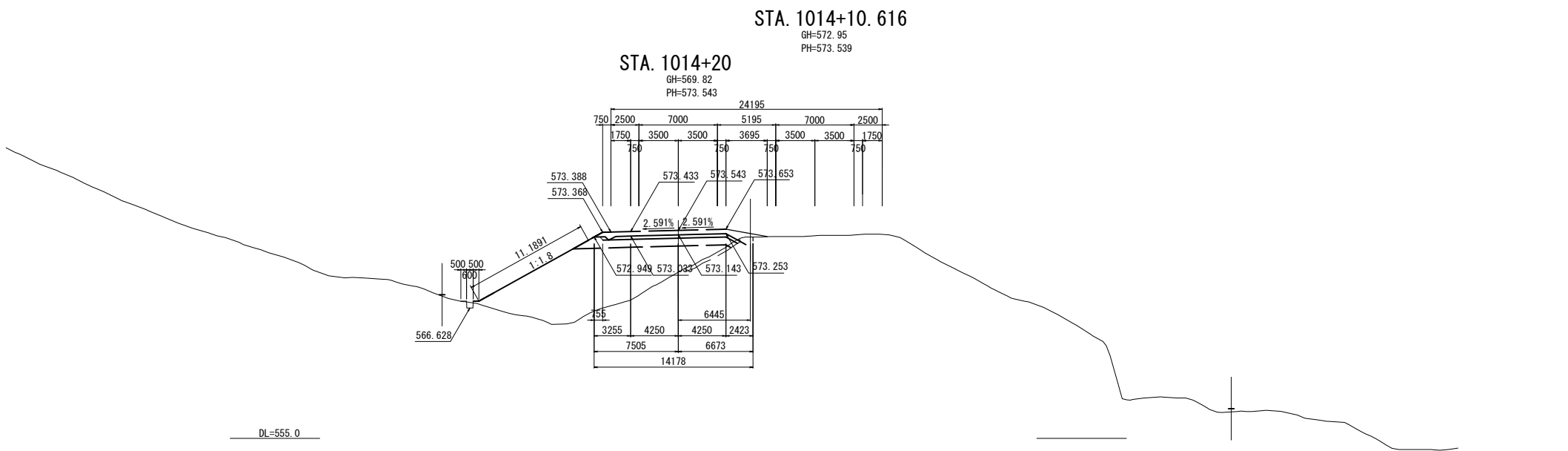
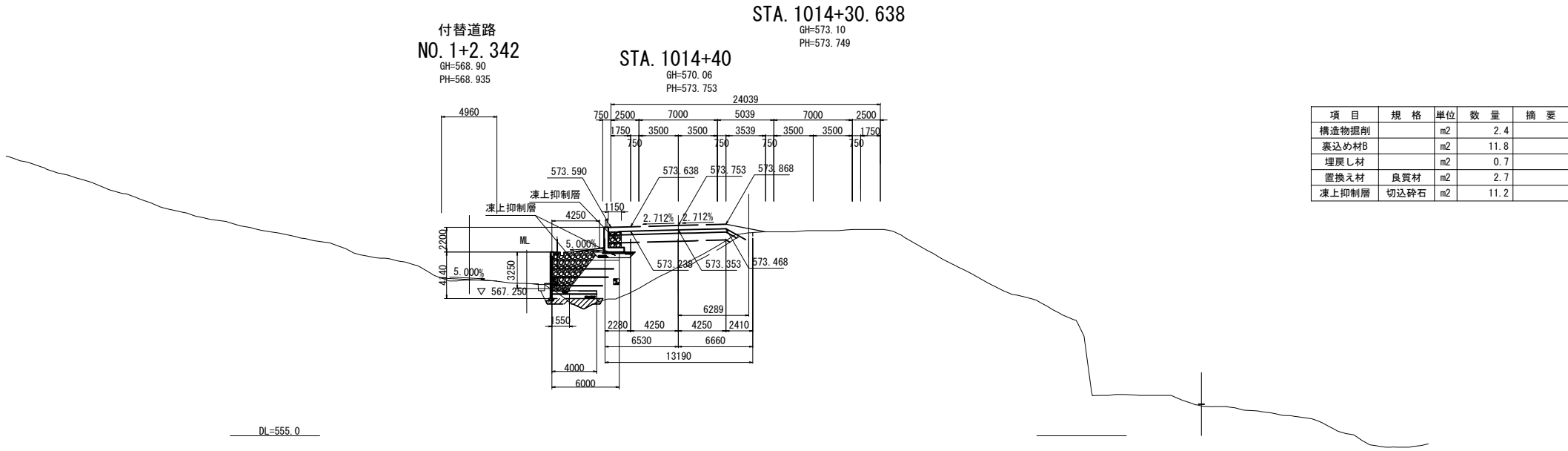
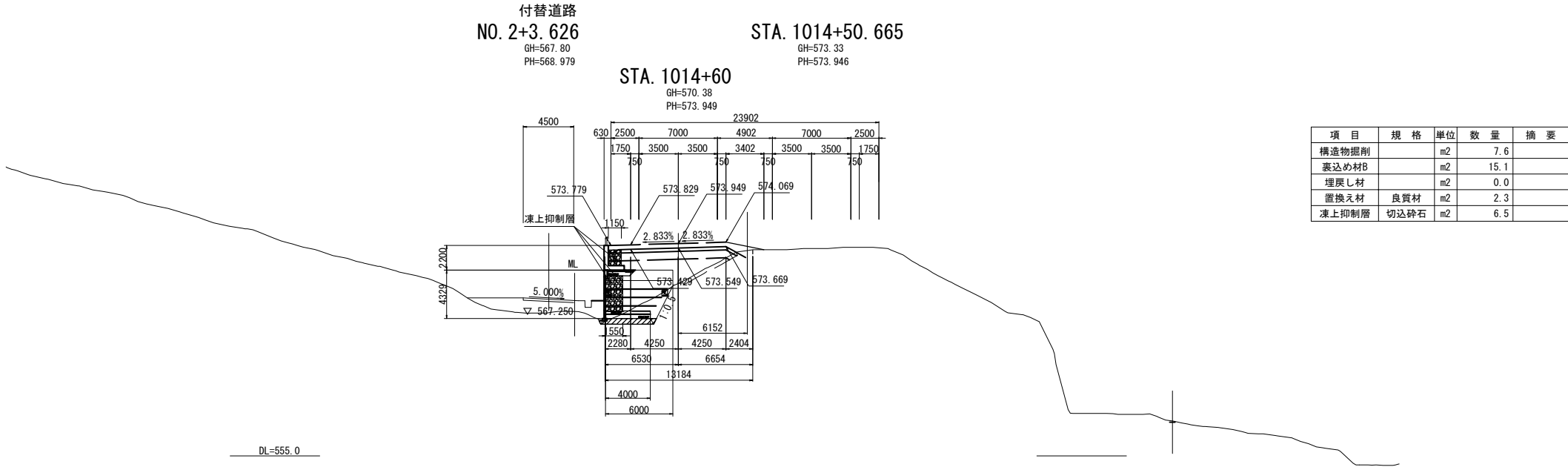


補強鉄筋質量表 (支柱1箇所当り)

径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
D13	1500	2	0.995	1.49	3	┘
合計 D13 3 kg						

道東自動車道 トマムIC工事			
図面の種類	STA1014付近 補強土壁工防護柵基礎工詳細図	縮尺	1:500 図面番号 50 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

STA1014付近 補強土壁工横断図 (1) S=1:500

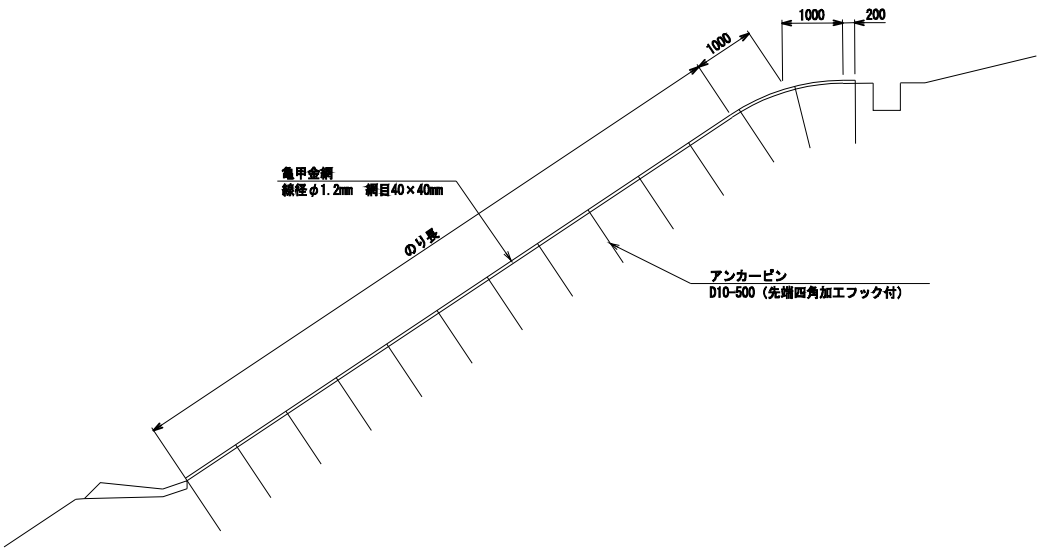


道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	STA1014付近 補強土壁工横断図 (1)		
縮 尺	1:500	図面番号	51 / 53
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

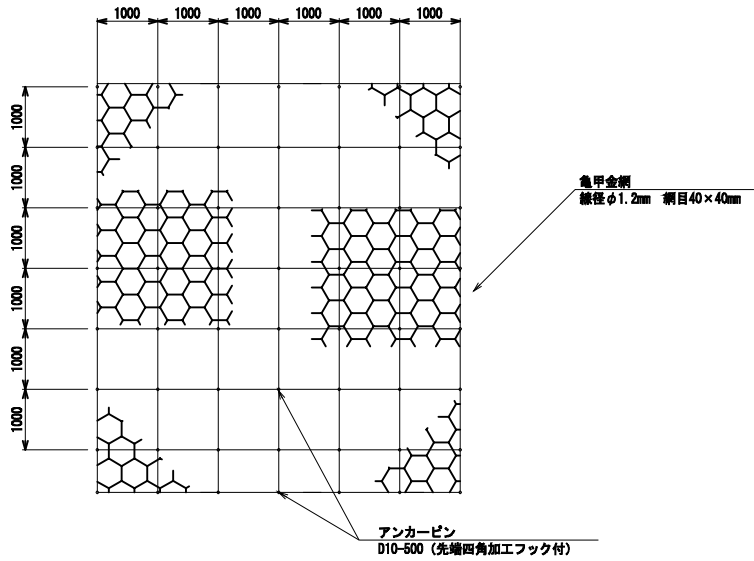


のり面保護網工 A 詳細図

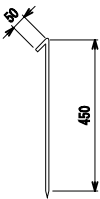
のり面保護網工 A 標準断面図 S=1/125



のり面保護網工 A 基本配置図 (展開図) S=1/125



アンカーピン D10-500 S=1/50



のり面保護網工 A 設置工 材料表 (施工面積 A=100m2 当り)				
項 目	規格及び寸法	単 位	数 量	備 考
亀甲金網	φ1.2×40×40	m ²	100以上	網目40mm
アンカーピン	D10-500	本	200以上	SD295A

道 東 自 動 車 道 ト マ ム イ シ 工 事			
図面の種類	のり面保護網工 A 詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	53 / 53
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		